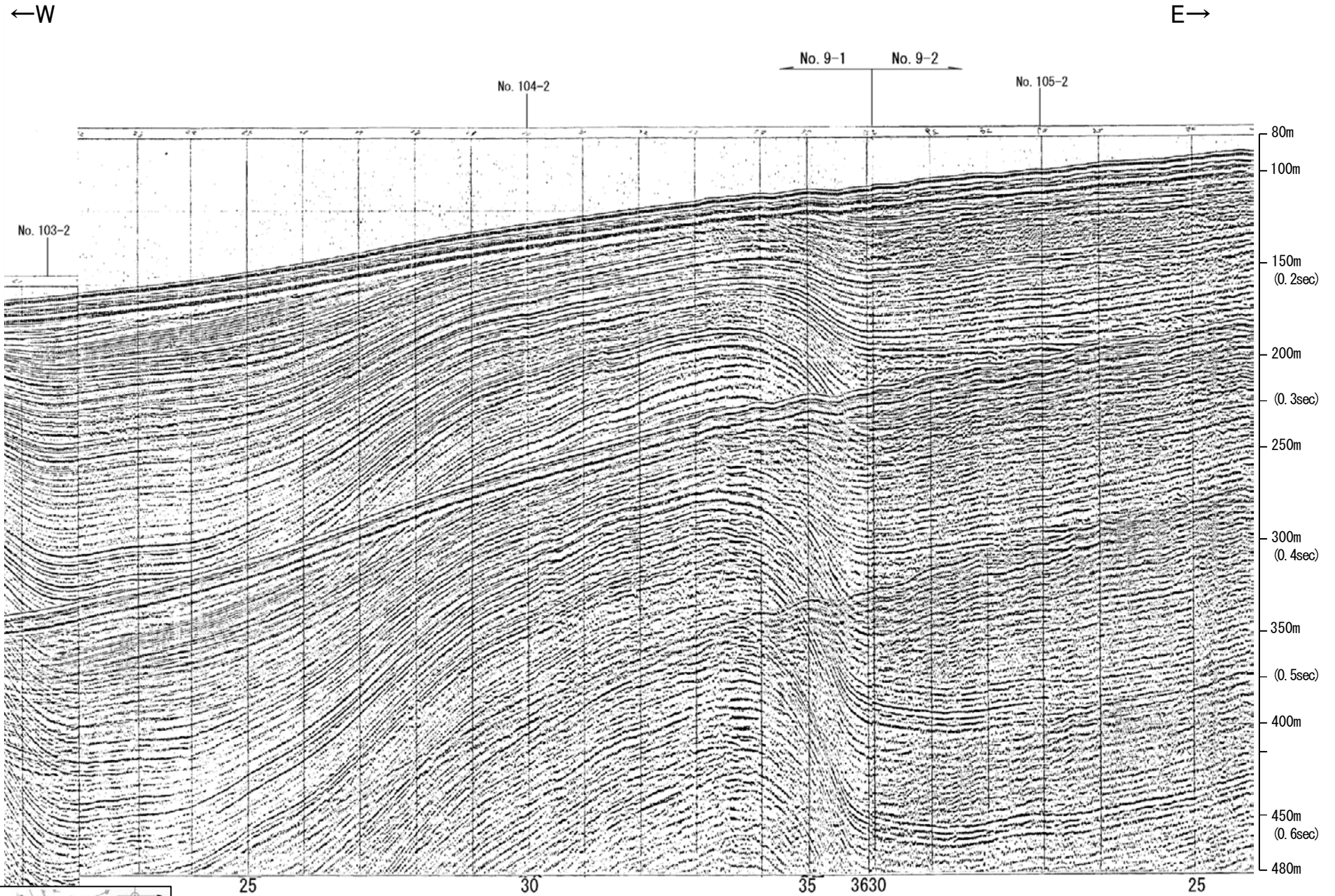
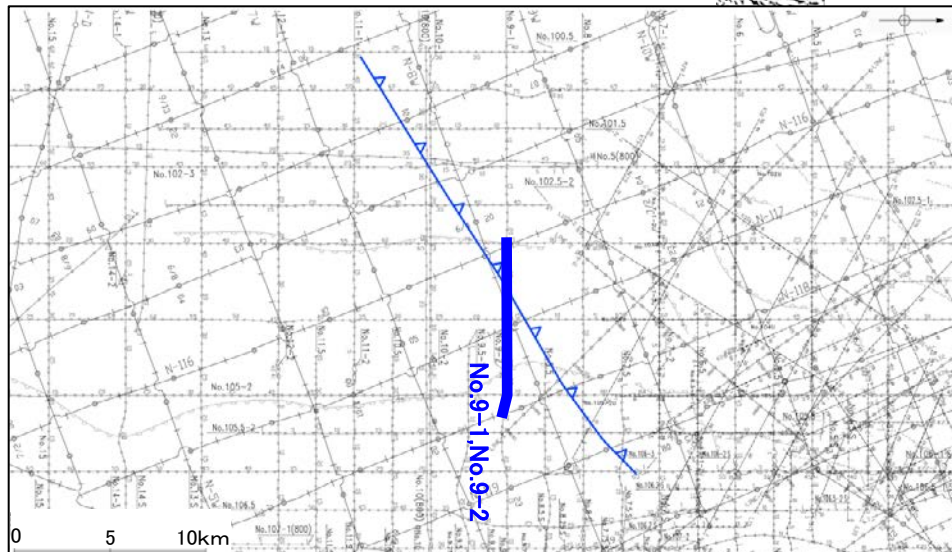


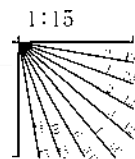
北陸電カスパーカー No.9-1, No.9-2



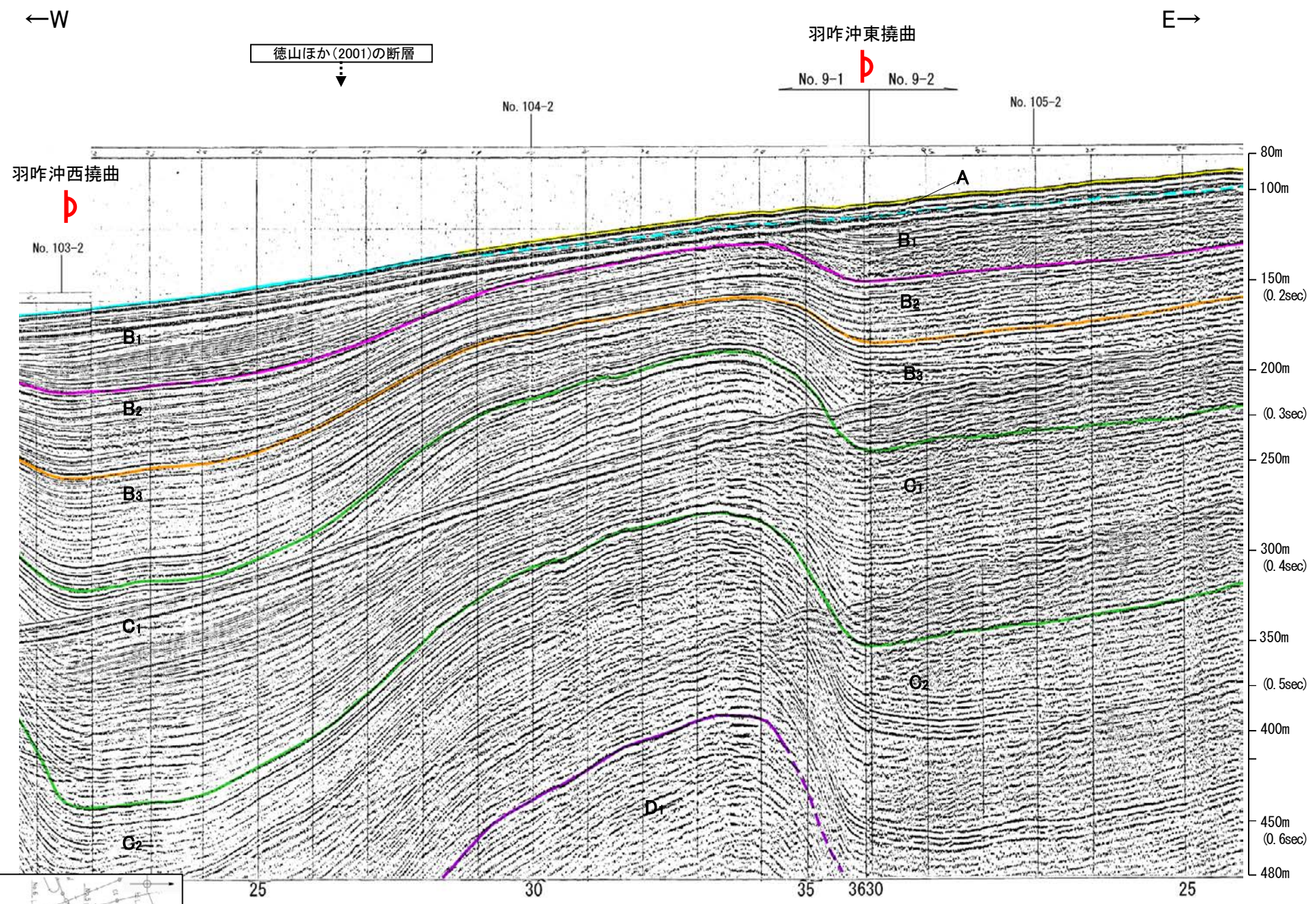
約1km



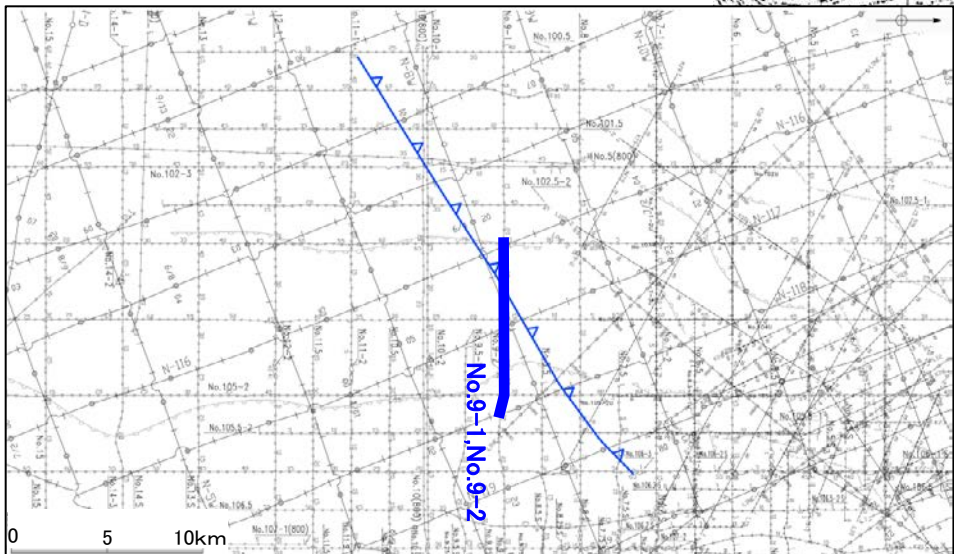
地質時代	地層名		
第四紀	全新世	A層	
	更新世	後期	B層
		中期	B層
		前期	C層
	新第三紀	鮮新世	C層
中新世		D層	
古第三紀	D層		
先第三紀	D層		



北陸電カスパーカー No.9-1, No.9-2



約1km

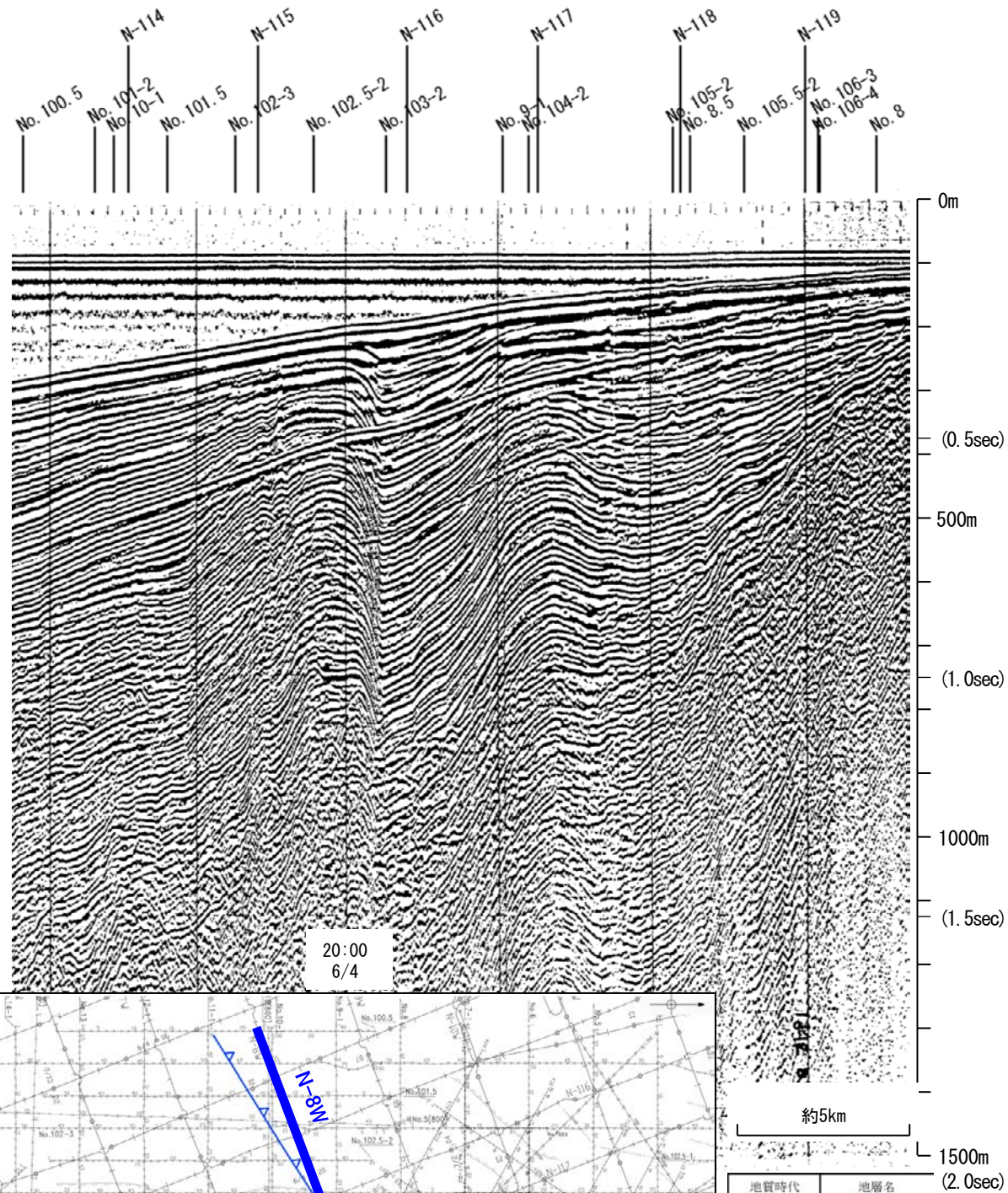


地質時代	地層名		
第四紀	全新世	A層	
	更新世	後期	B ₁ 層
		中期	B ₂ 層
		前期	B ₃ 層
	第三紀	新第三紀	C ₁ 層
		古第三紀	C ₂ 層
先第三紀		D ₁ 層	
		D ₂ 層	

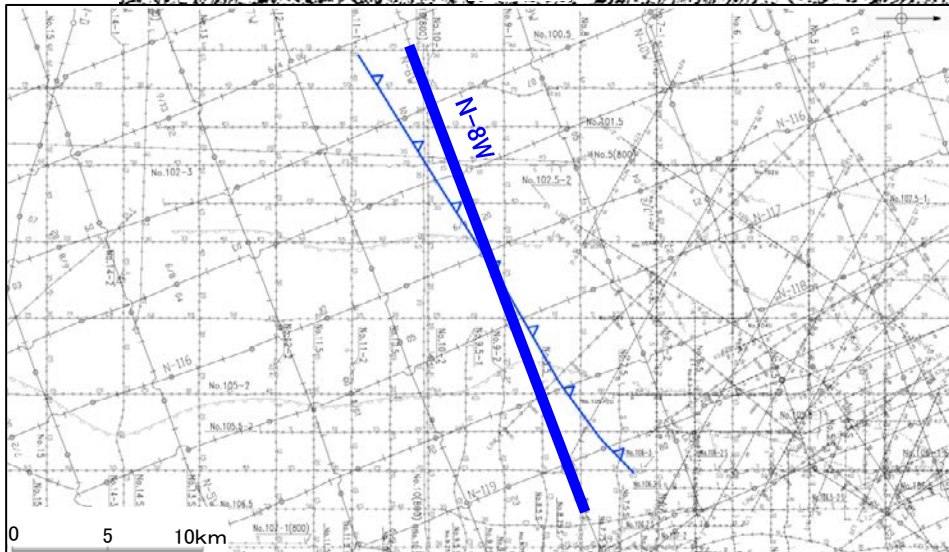
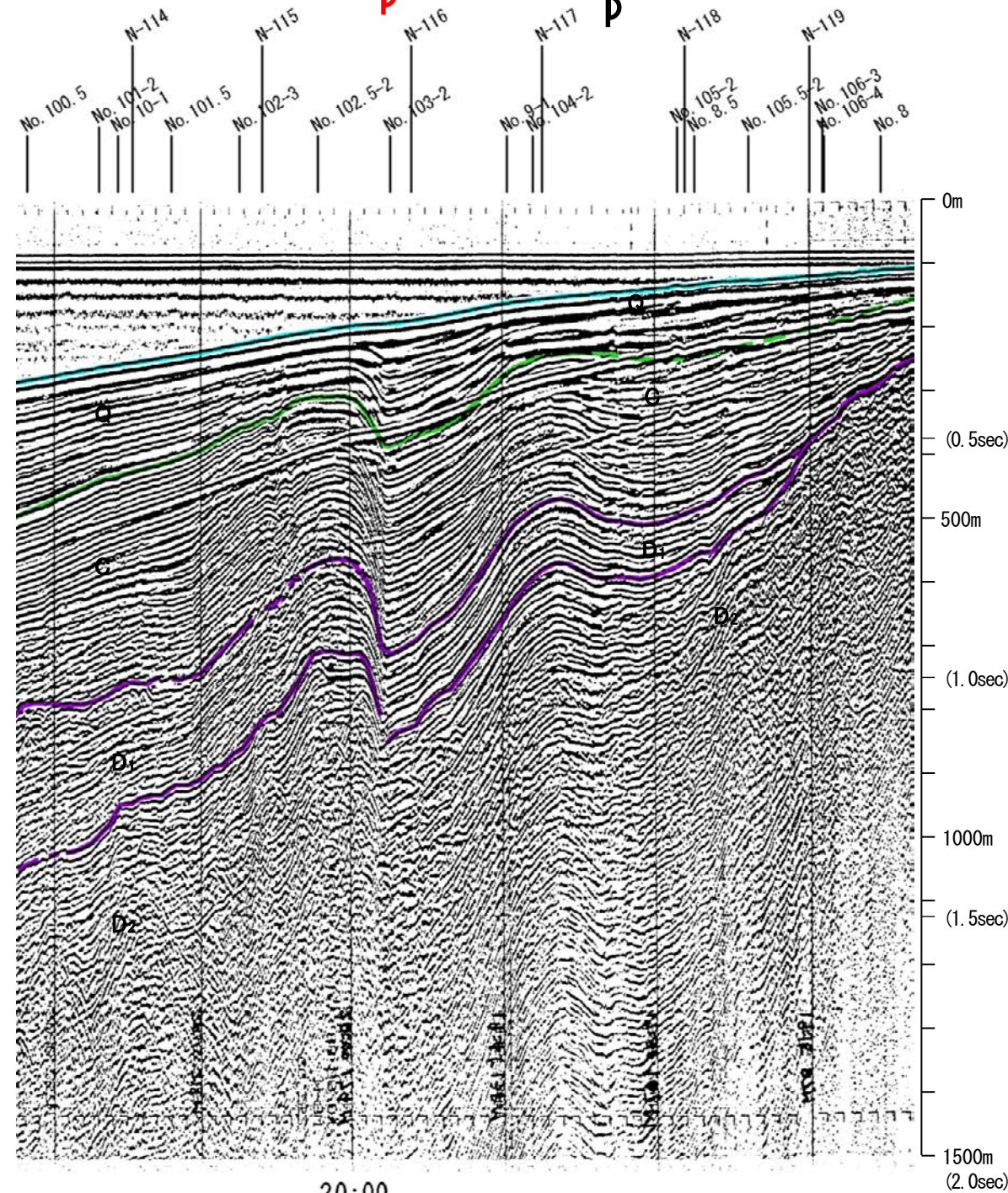
1:15

地質調査所エアガン N-8W

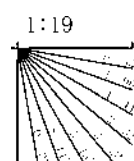
←SW NE→



←SW NE→



地質時代	地層名		
第四紀	完新世	A層	
	更新世	後期	B ₁ 層
		中期	B ₂ 層
		前期	B ₃ 層
第三紀	新第三紀	C層	
	古第三紀	D層	

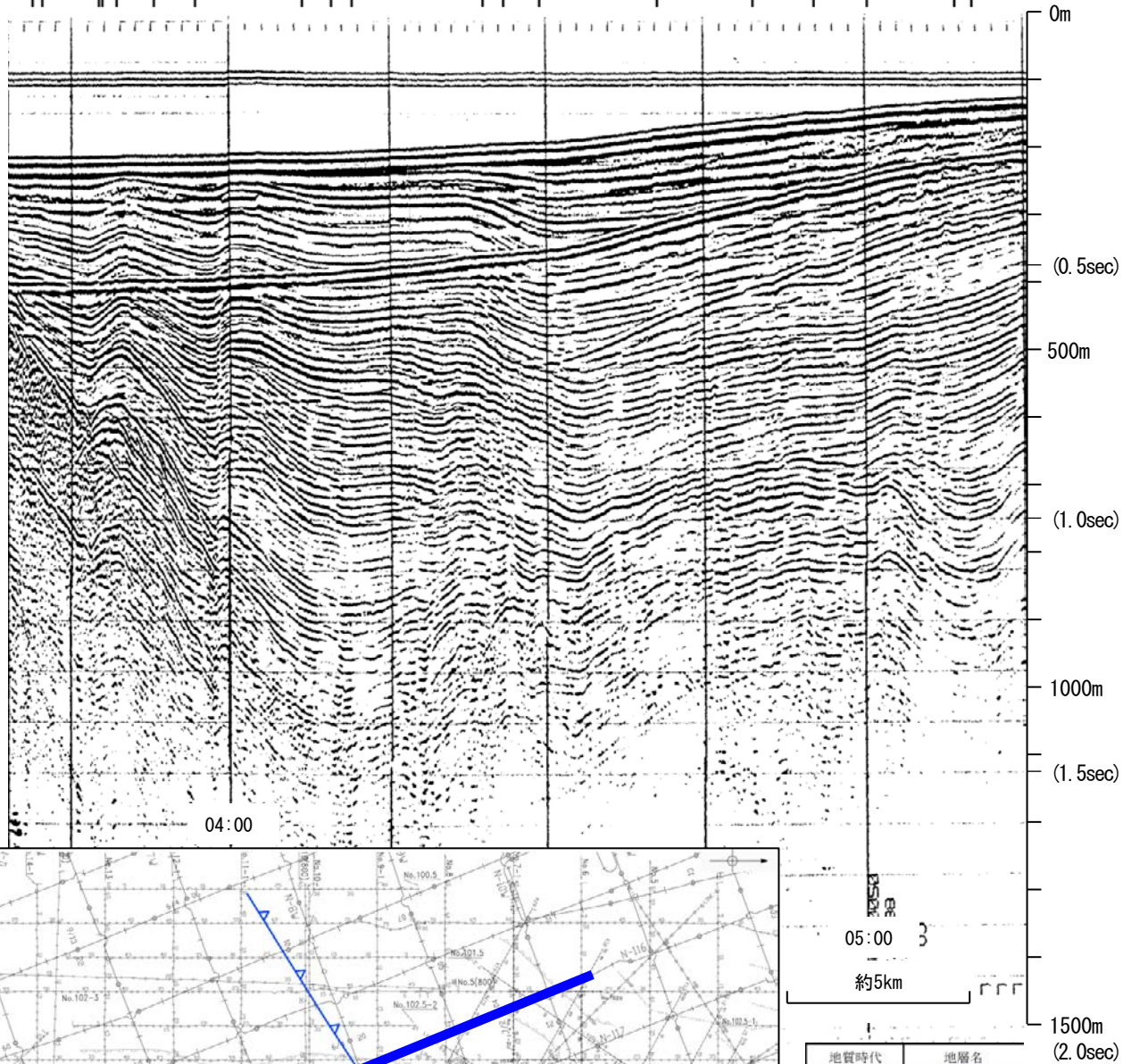


この図面は、地質調査所(現 産業技術総合研究所)の海上音波探査の記録を北陸電力が独自に解析・作成したものである

地質調査所エアガン N-116

←NW SE→

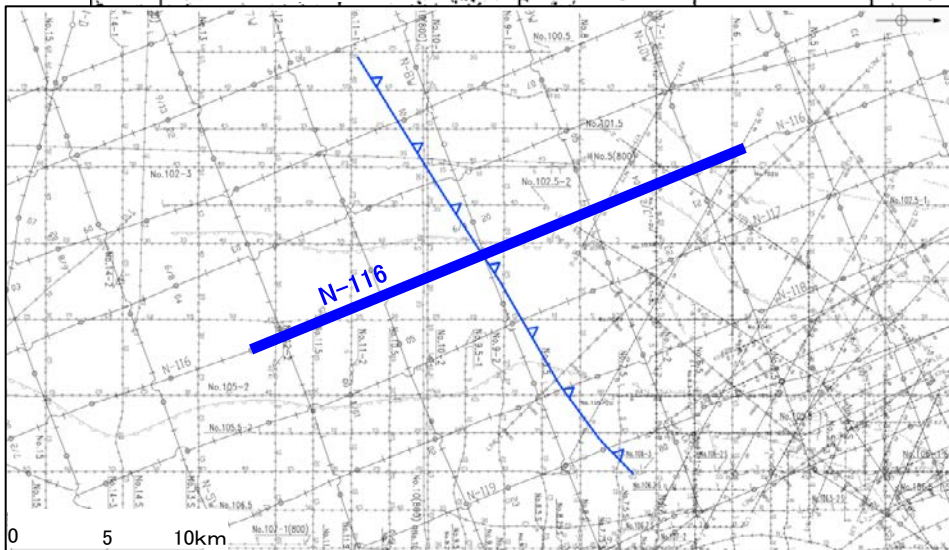
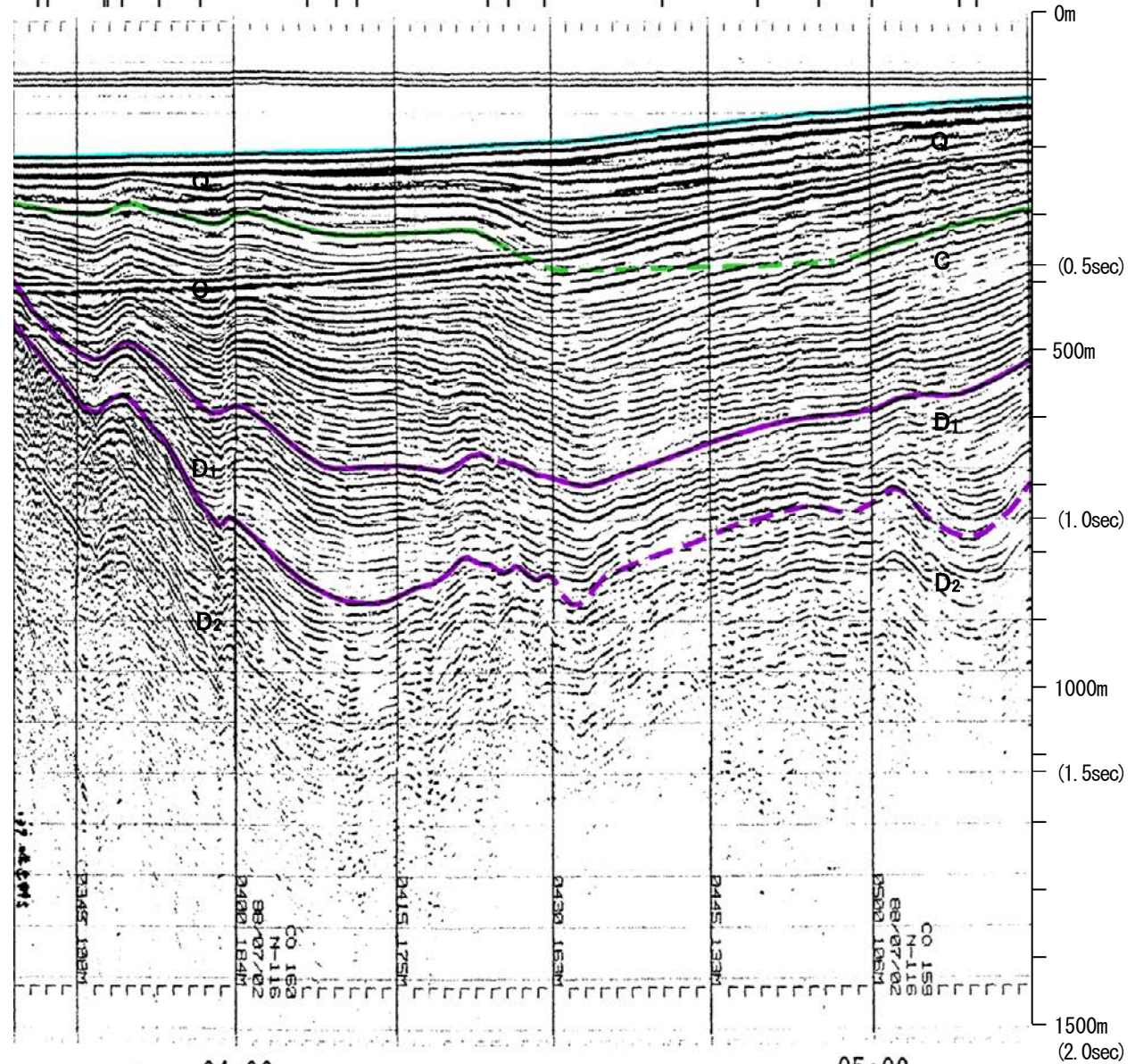
K18 No. 6U No. 6
N-10W K101-2 No. 102-2
No. 7-1-1U No. 7-1
K19-2 N-9W No. 8
N-8W No. 103-2 No. 9-1
No. 10-1
N-7W No. 11-1
No. 104-2
N-6W No. 12-1



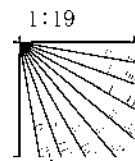
←NW SE→

徳山ほか(2001)の断層
↓
笹波沖断層帯(西部) 羽咋沖西撓曲

K18 No. 6U No. 6
N-10W K101-2 No. 102-2
No. 7-1-1U No. 7-1
K19-2 N-9W No. 8
N-8W No. 103-2 No. 9-1
No. 10-1
N-7W No. 11-1
No. 104-2
N-6W No. 12-1



地質時代	地層名		
第四紀	全新世	A層	
	更新世	後期	B層
		中期	B層
		前期	B層
第三紀	鮮新世	C層	
	中新世	D層	
古第三紀	D層		
先第三紀	D層		

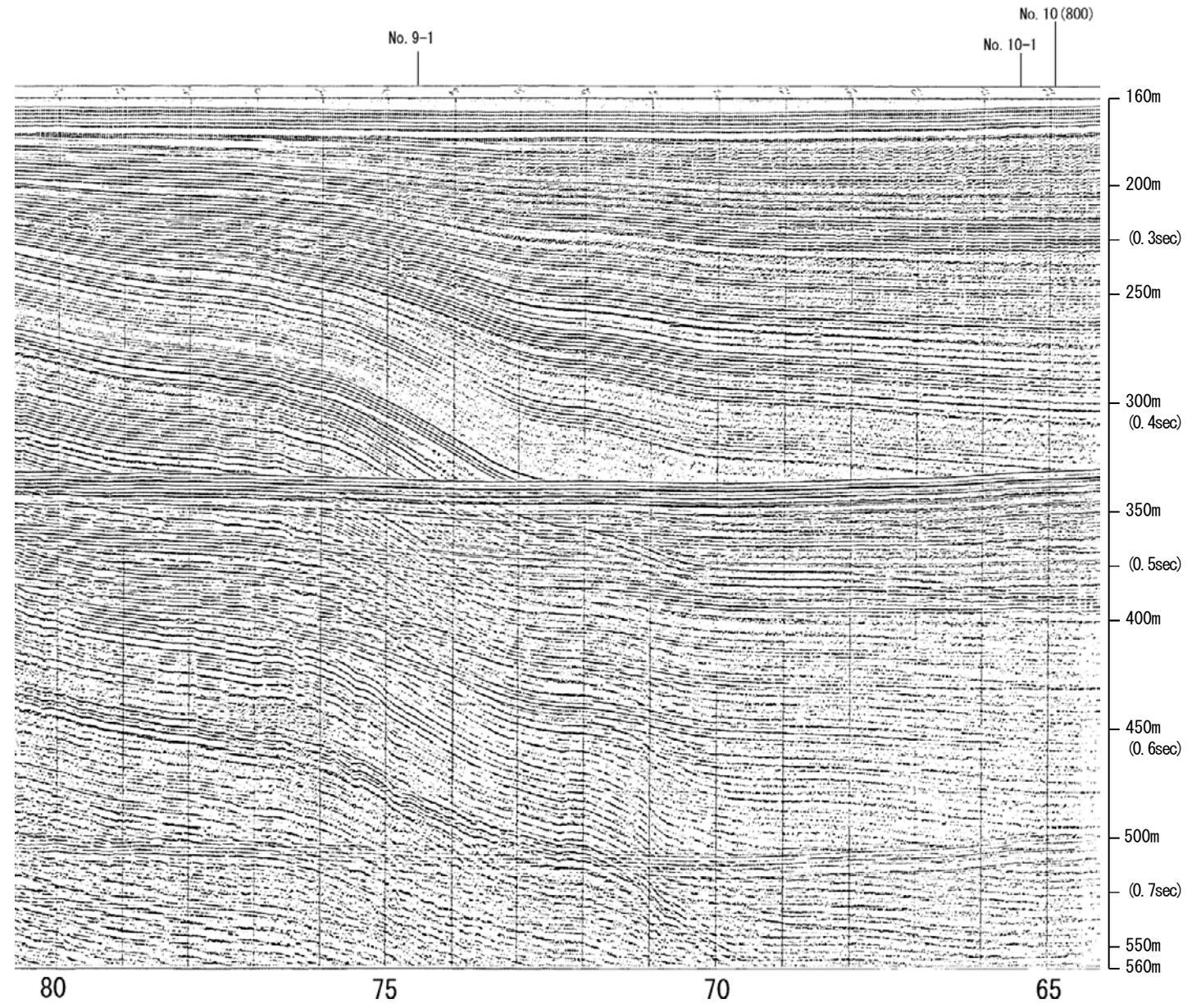
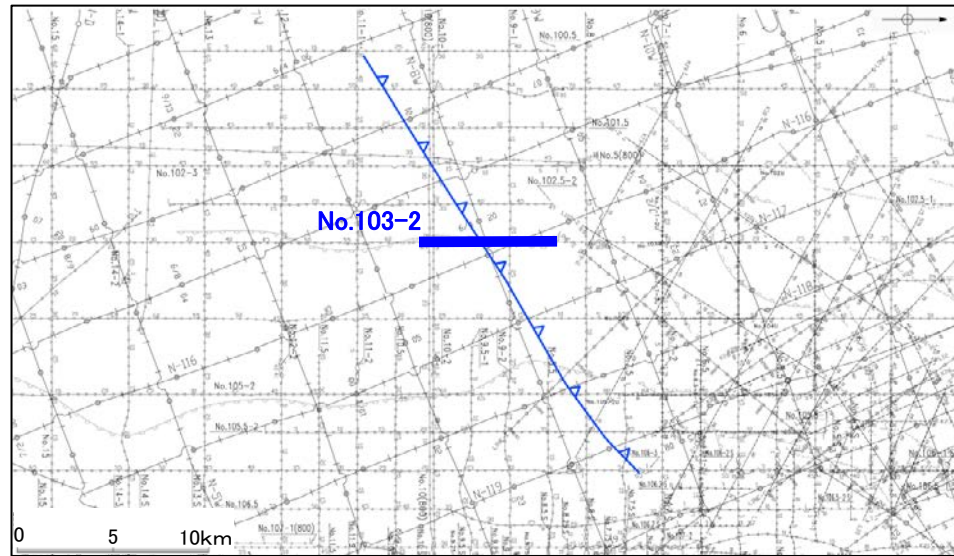


この図面は、地質調査所(現 産業技術総合研究所)の海上音波探査の記録を北陸電力が独自に解析・作成したものである

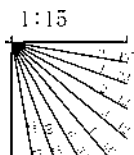
北陸電カスパーカー No.103-2

←N

S→



地質時代		地層名
第四紀	完新世	A層
	後期	B ₁ 層
		B ₂ 層
	中期	B ₃ 層
	前期	C層
C ₂ 層		
鮮新世	D ₁ 層	
	D ₂ 層	
中新世	D層	
古第三紀	D層	
先第三紀	D層	



北陸電カスパーカー No.103-2

←N

S→

徳山ほか(2001)の断層

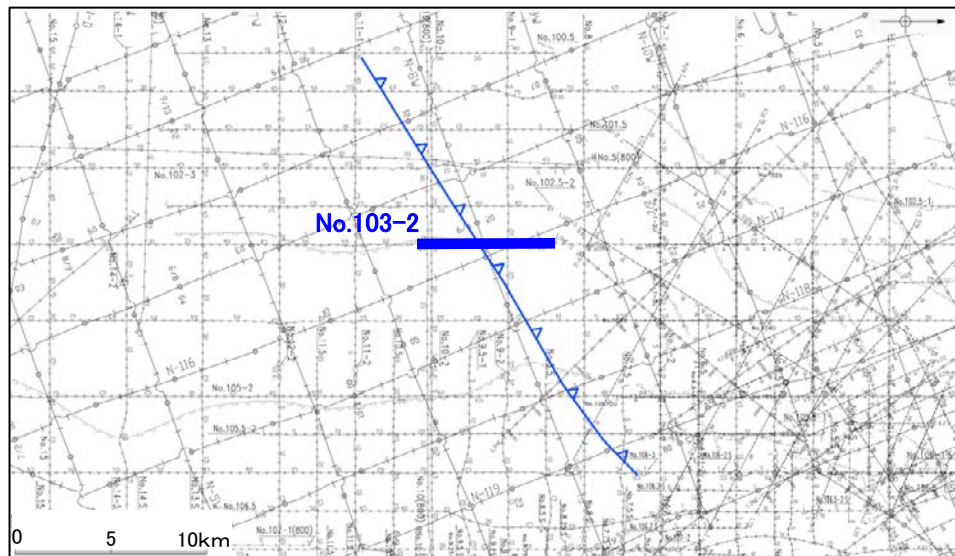
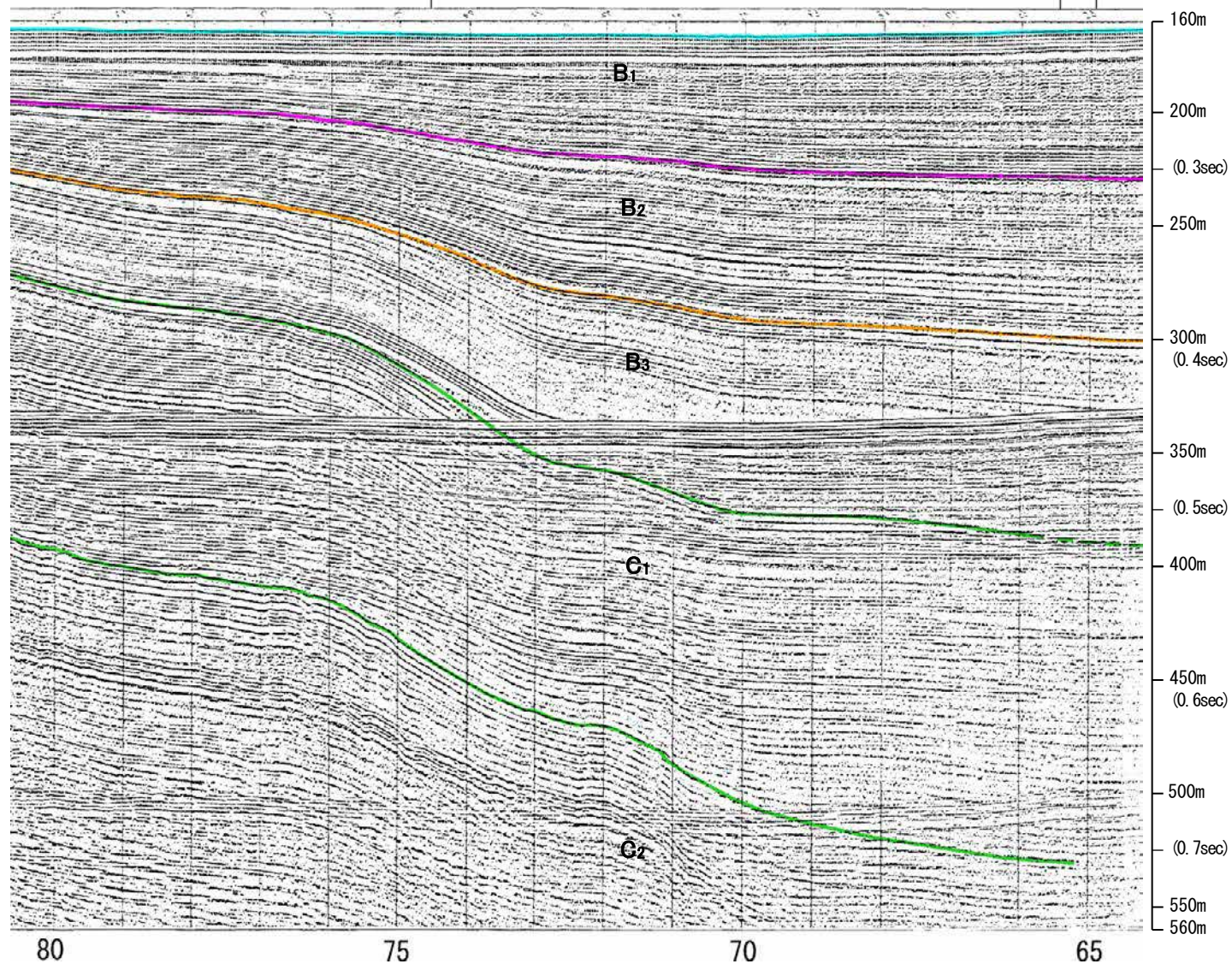
羽咋沖西撓曲



No. 9-1

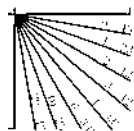
No. 10-1

No. 10 (800)

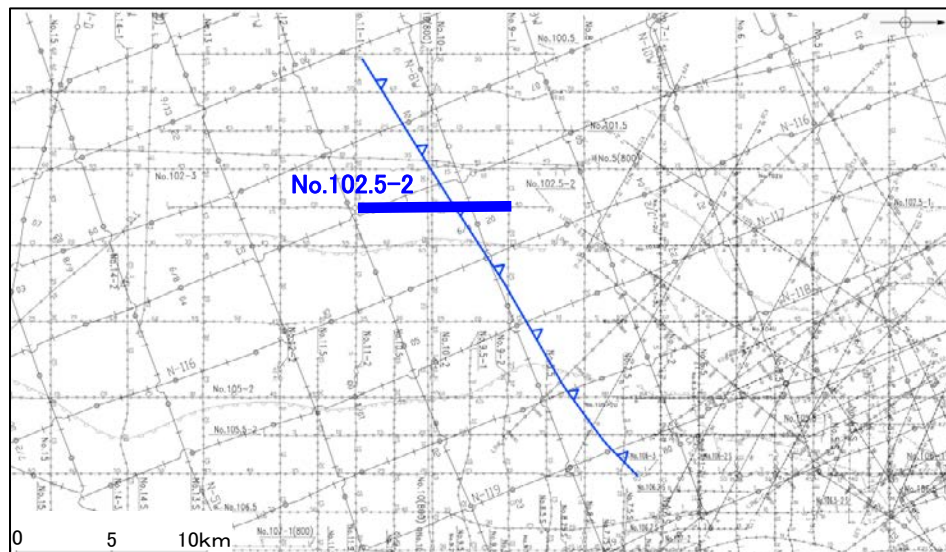
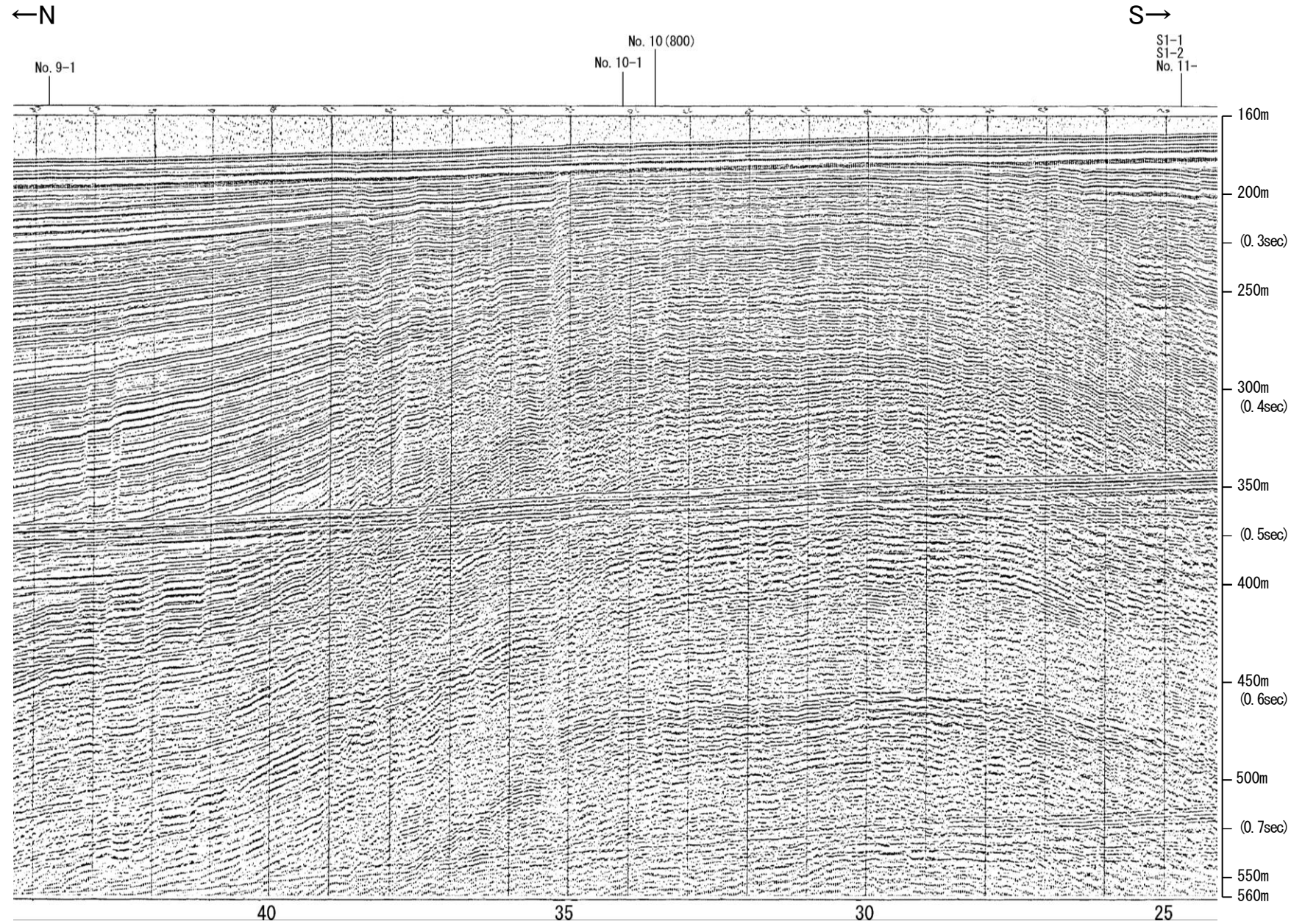


地質時代		地層名	
第四紀	完新世	A層	
	更新世	後期	B ₁ 層
		中期	B ₂ 層
		前期	B ₃ 層
	鮮新世	C ₁ 層	
第三紀	中新世	C ₂ 層	
	古第三紀	D層	
先第三紀	D層		

1:15

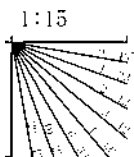


北陸電カスパーカー No.102.5-2

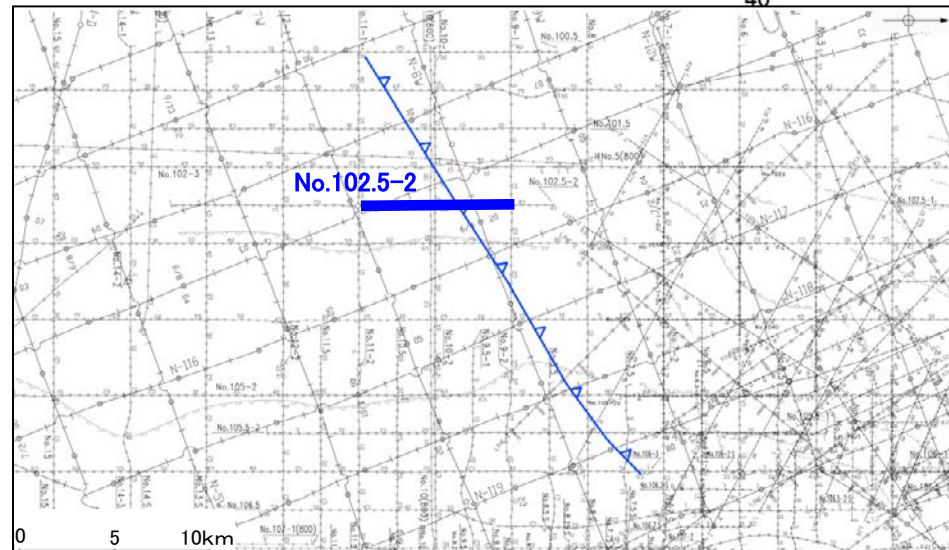
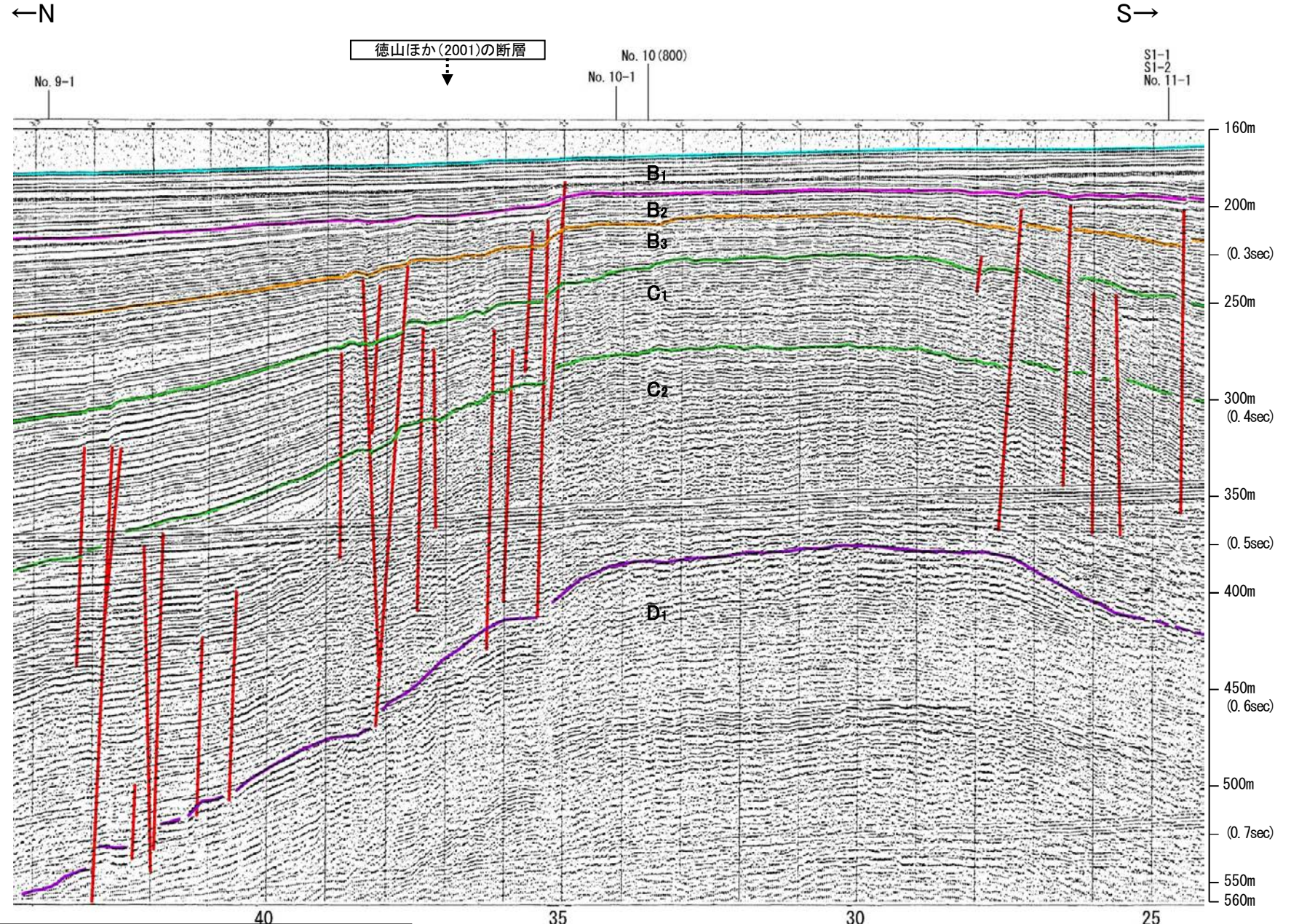


約1km

地質時代		地層名	
第四紀	完新世	A層	
	更新世	後期	B ₁ 層
		中期	B ₂ 層
	前期	C層	C層
鮮新世		D層	D層
新第三紀	中新世	D層	D層
	古第三紀	D層	D層
先第三紀		D層	D層

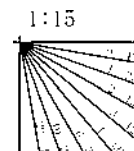


北陸電カスパーカー No.102.5-2

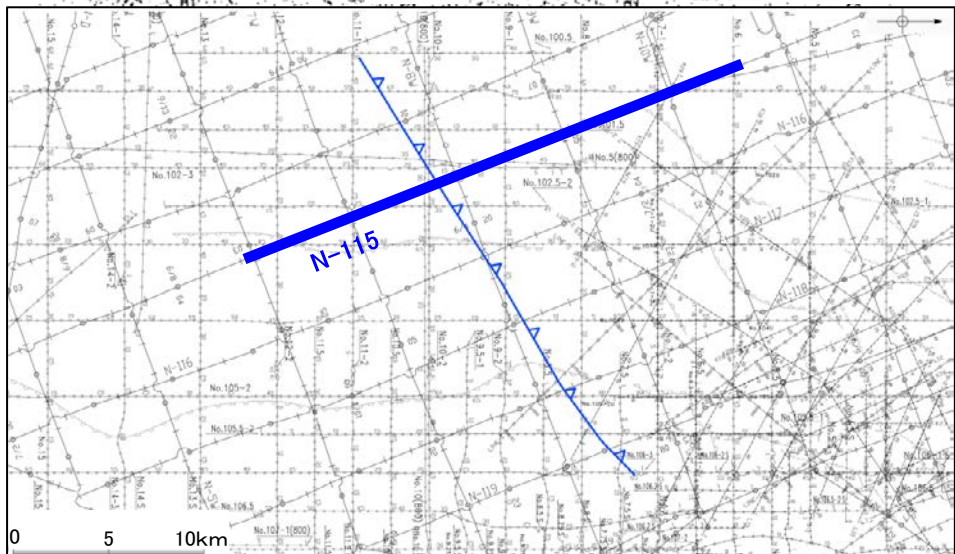
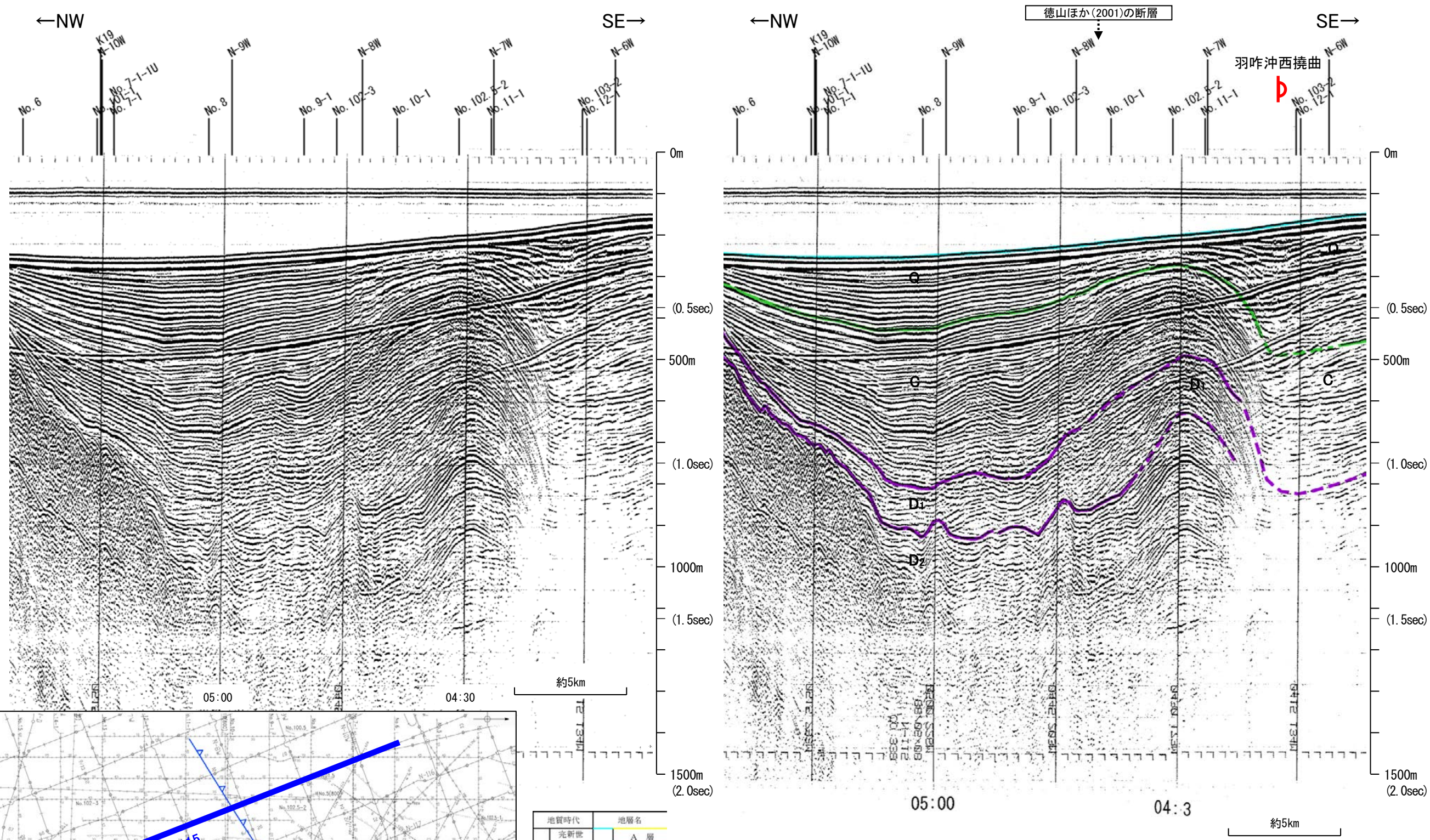


約1km

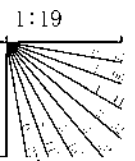
地質時代		地層名	
第四紀	完新世	A層	
	更新世	後期	B ₁ 層
		中期	B層
		前期	C層
	鮮新世	C ₁ 層	
新第三紀	中新世	D ₁ 層	
	古第三紀	D層	
先第三紀		D層	



地質調査所エアガン N-115



地質時代		地層名	
第四紀	更新世	Q層	A層
	後期		B層
	中期		B層
	前期	B層	
第三紀	鮮新世	D層	C層
	中新世		D層
古第三紀		D層	
先第三紀		D層	

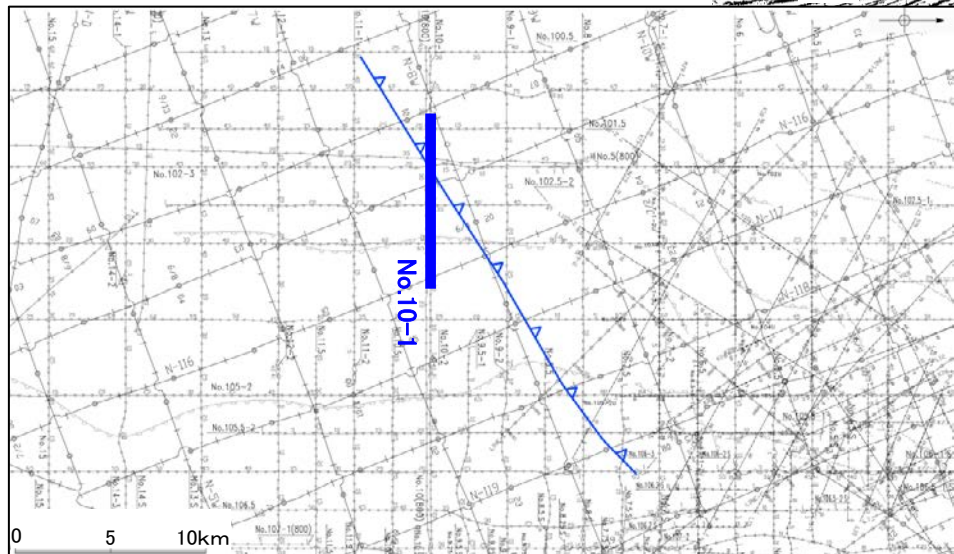
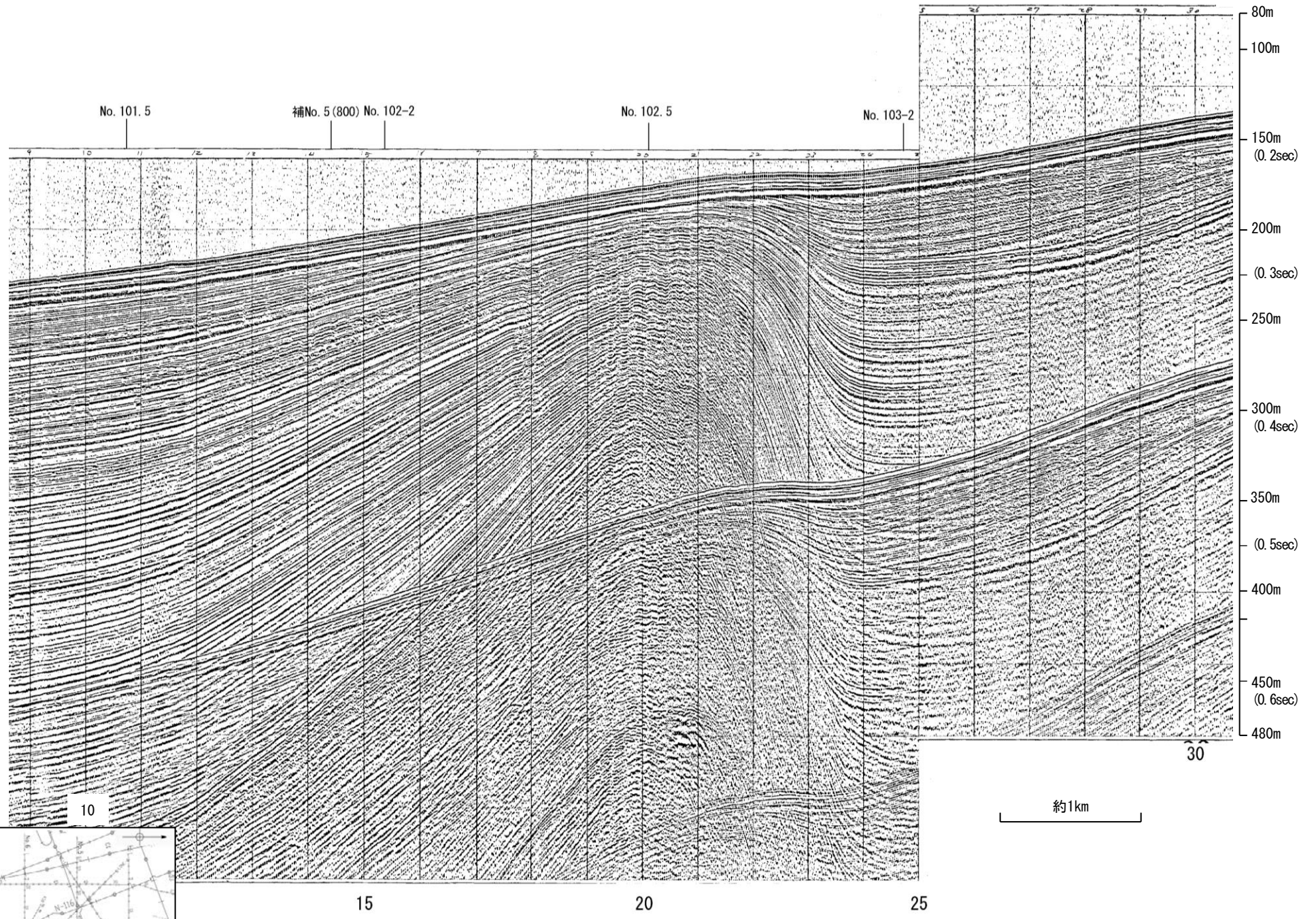


この図面は、地質調査所(現 産業技術総合研究所)の海上音波探査の記録を北陸電力が独自に解析・作成したものである

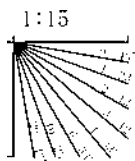
北陸電カスパーカー No.10-1

←W

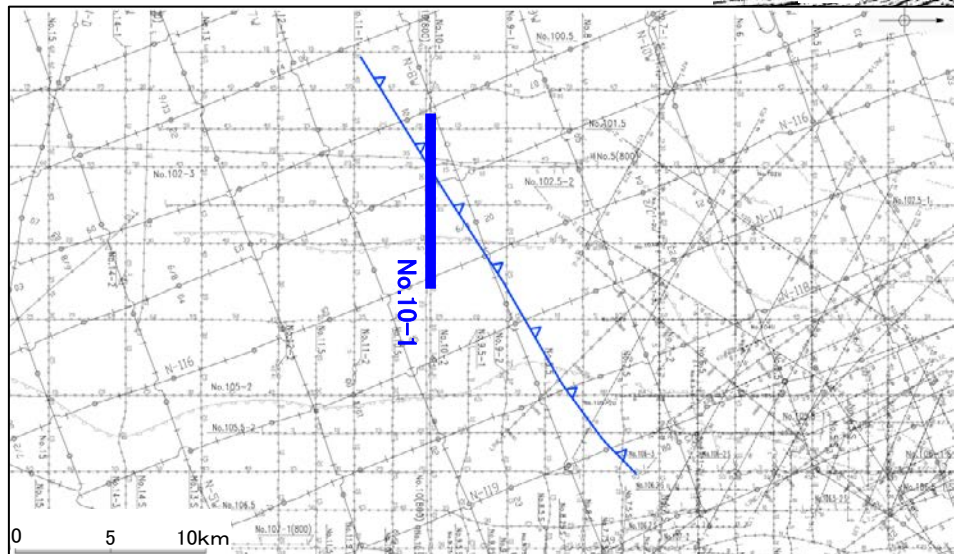
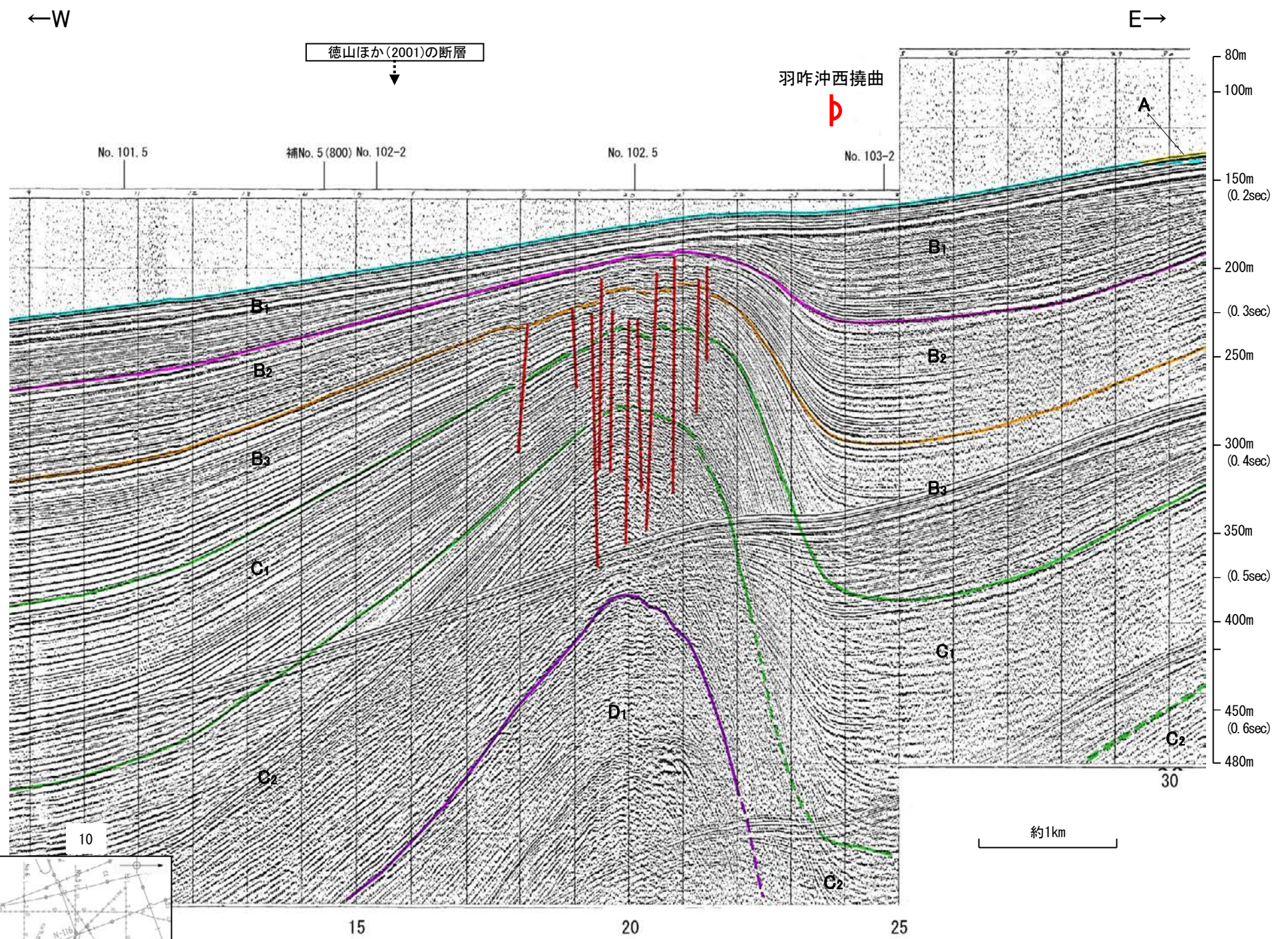
E→



地質時代	地層名
完新世	A層
更新世	後期 B層
	中期 B層
	前期 C層
鮮新世	C層
中新世	D層
古第三紀	D層
先第三紀	D層



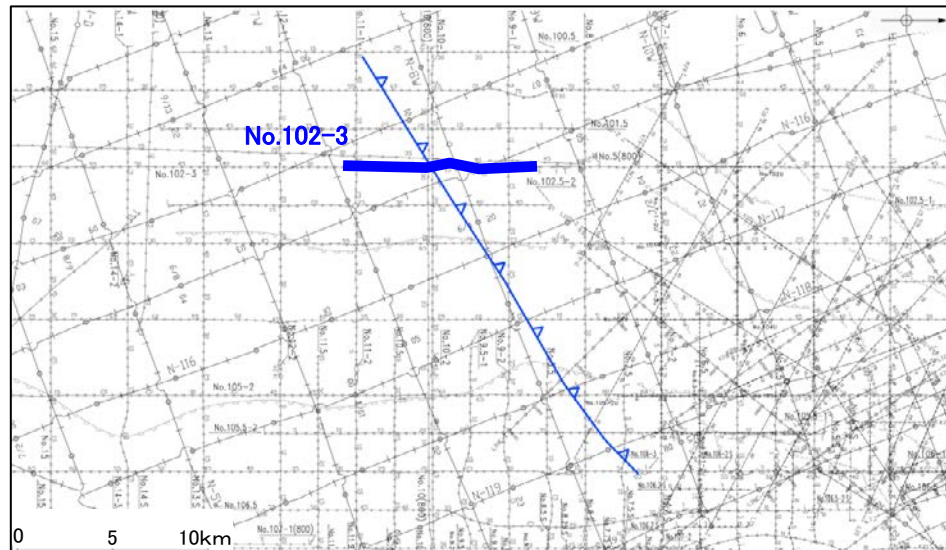
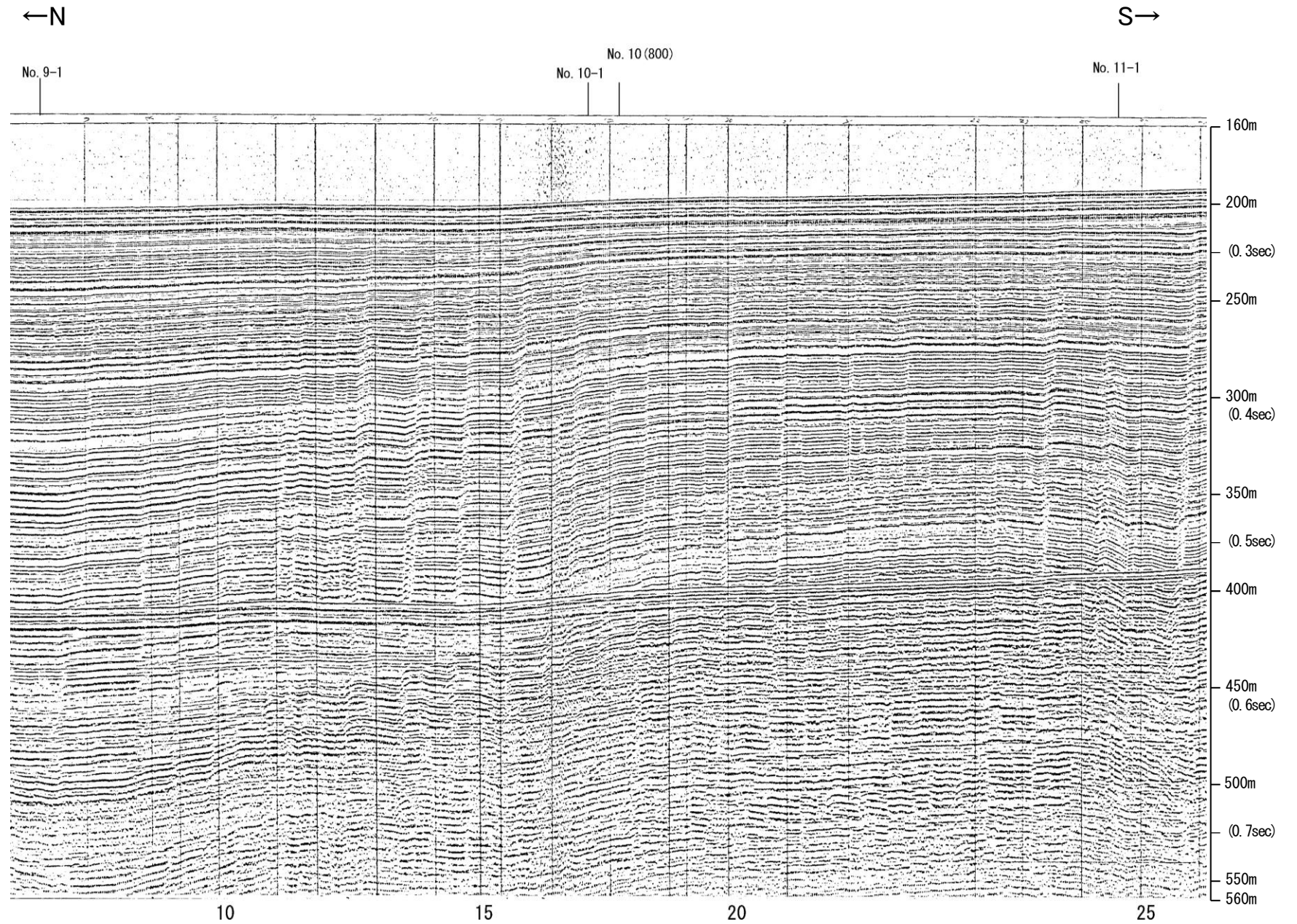
北陸電カスパーカー No.10-1



地質時代	地層名		
第四紀	全新世	A層	
	更新世	後期	B ₁ 層
		中期	B ₂ 層
		前期	B ₃ 層
	第三紀	新第三紀	C ₁ 層
中新世		C ₂ 層	
古第三紀		D ₁ 層	
先第三紀	D ₂ 層		

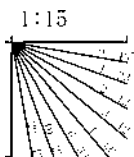
1:15

北陸電カスパーカー No.102-3

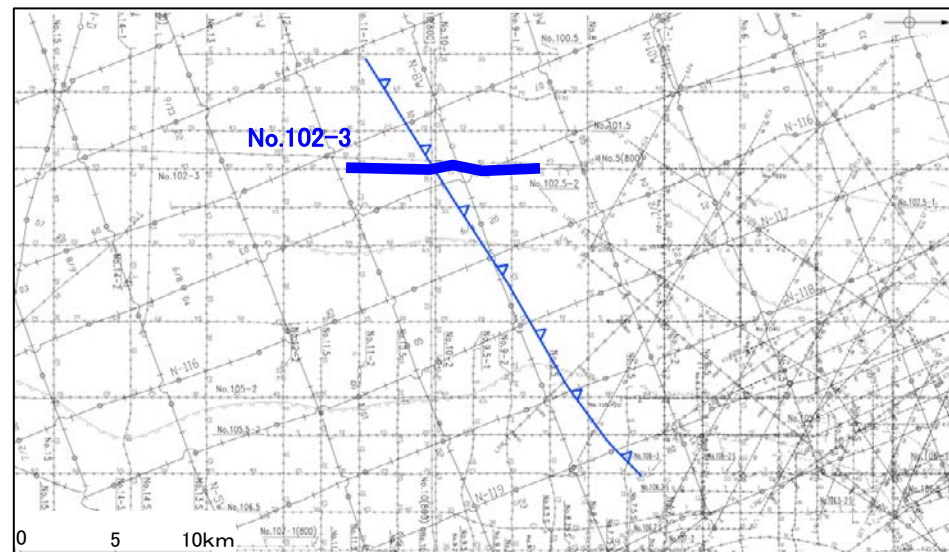
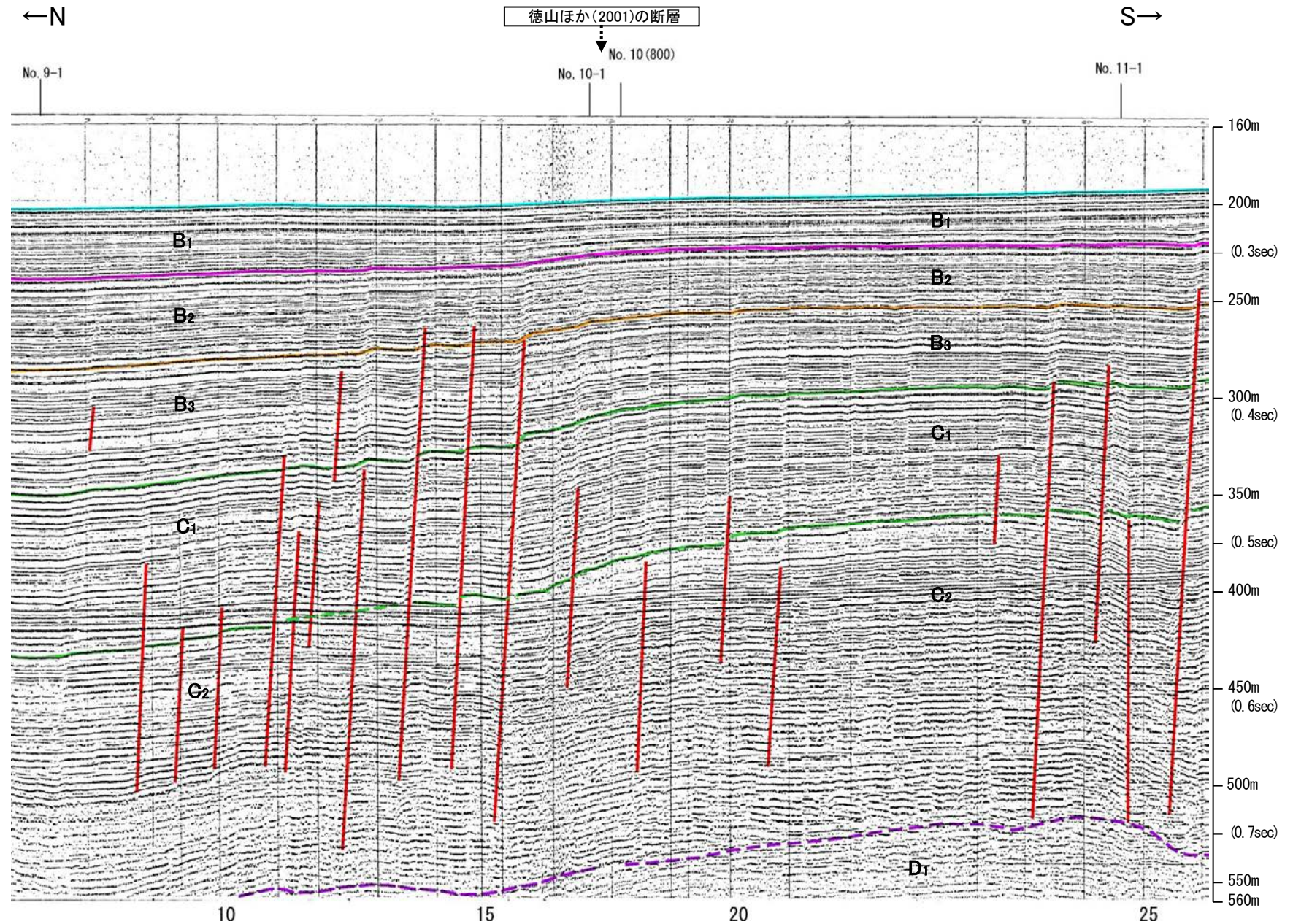


約1km

地質時代		地層名	
第四紀	完新世	A層	
	更新世	後期	B ₁ 層
		中期	B ₂ 層
	前期	C層	C層
鮮新世		D層	D層
新第三紀	中新世	D層	
古第三紀	D層		
先第三紀	D層		



北陸電カスパーカー No.102-3

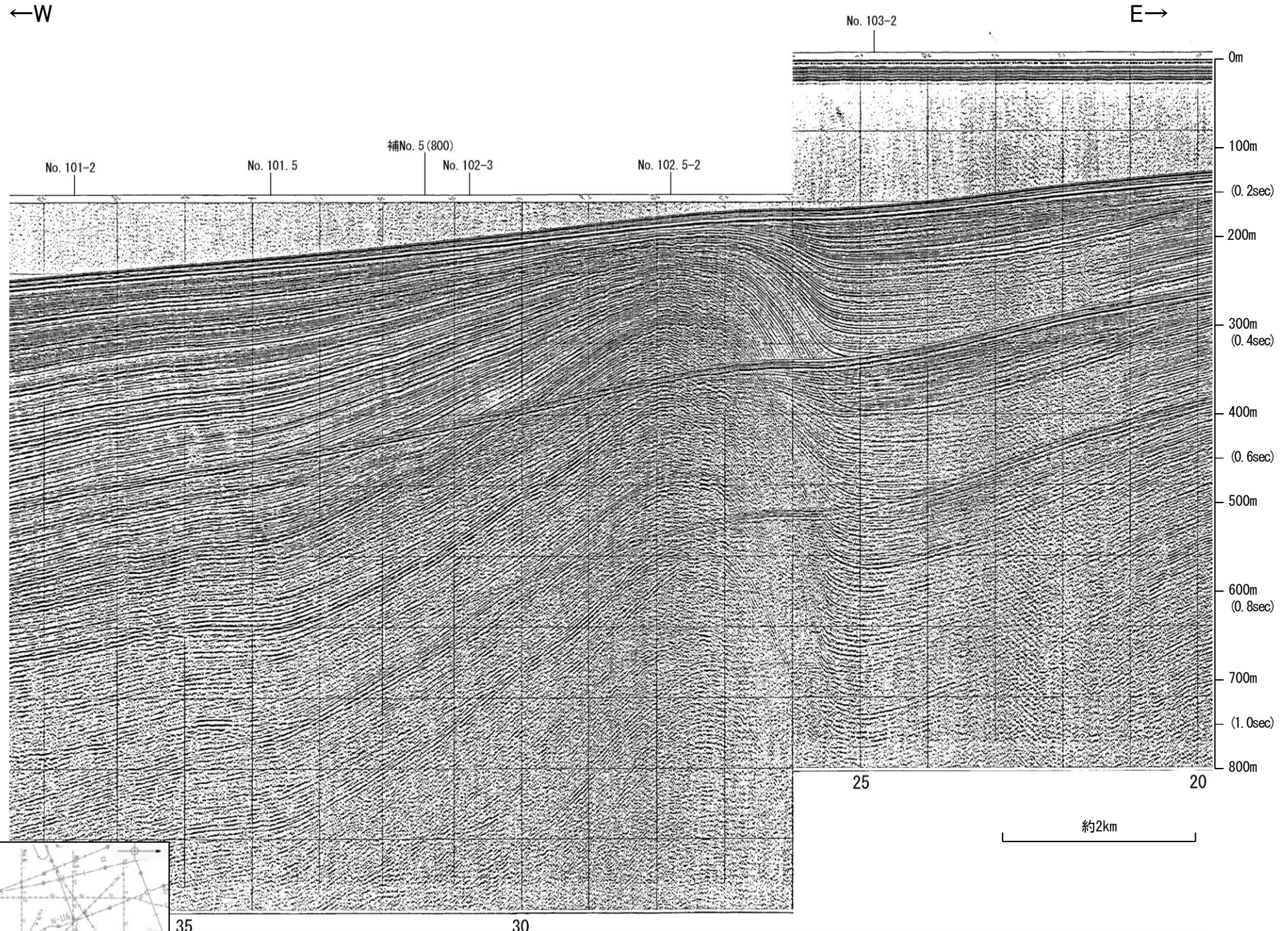


地質時代		地層名	
第四紀	完新世	A層	
	更新世	後期	B ₁ 層
		中期	B ₂ 層 B ₃ 層
		前期	C ₁ 層
第三紀	鮮新世	C ₂ 層	
	中新世	D ₁ 層	
	古第三紀 先第三紀	D ₂ 層	

北陸電カスパーカー No.10(800)

←W

E→



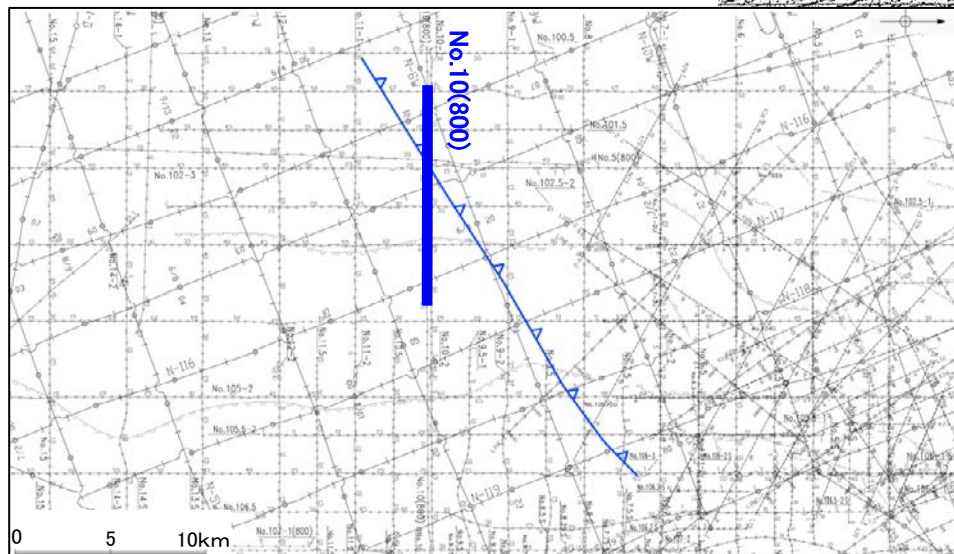
約2km

35

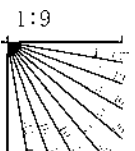
30

25

20



地質時代	地層名	
第四紀	全新世	A層
	後期	B層
		B層
	中期	B層
	前期	C層
第三紀	新第三紀	C層
	中新世	D層
	古第三紀	D層
先第三紀	D層	



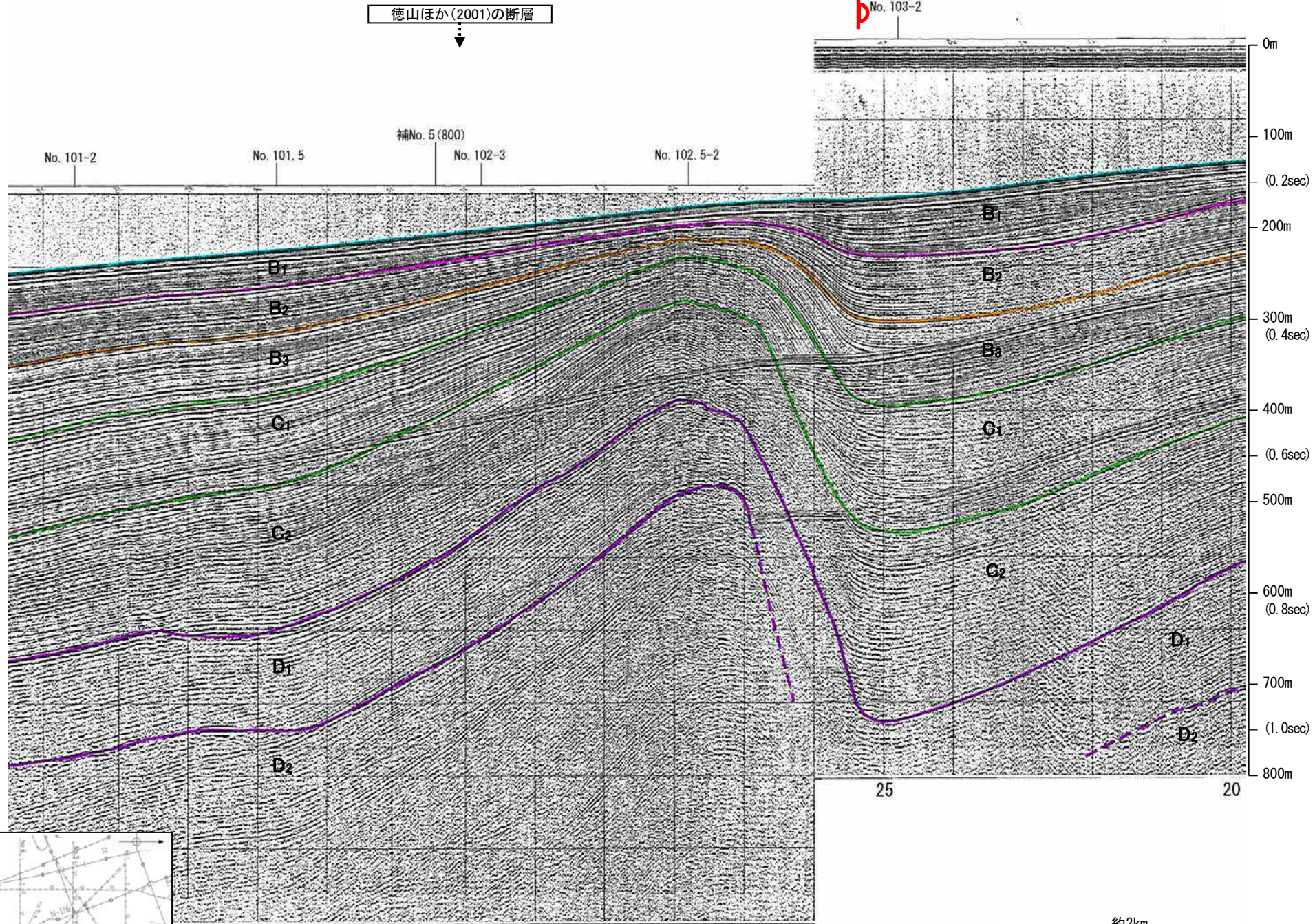
北陸電カスパーカー No.10(800)

←W

徳山ほか(2001)の断層

羽咋沖西撓曲

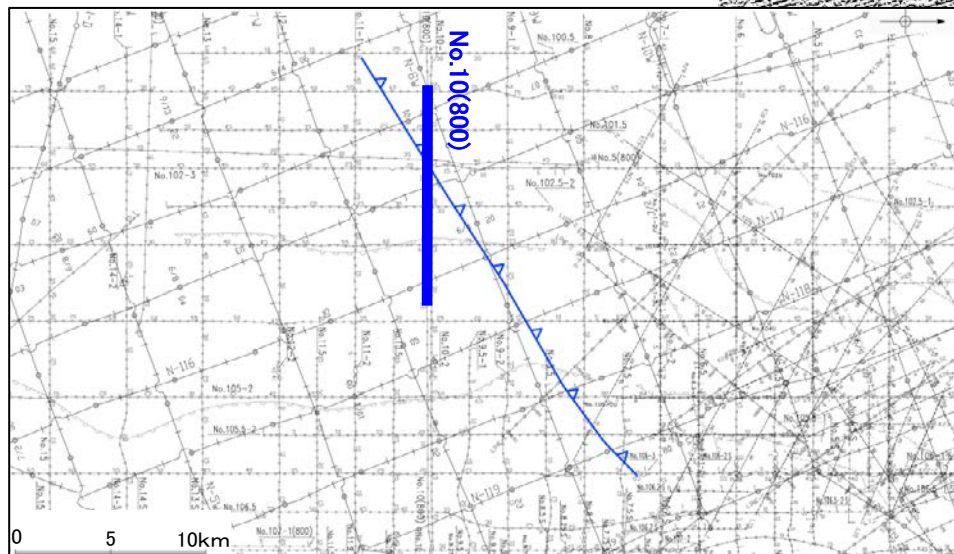
E→



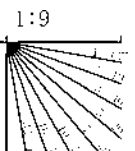
35

30

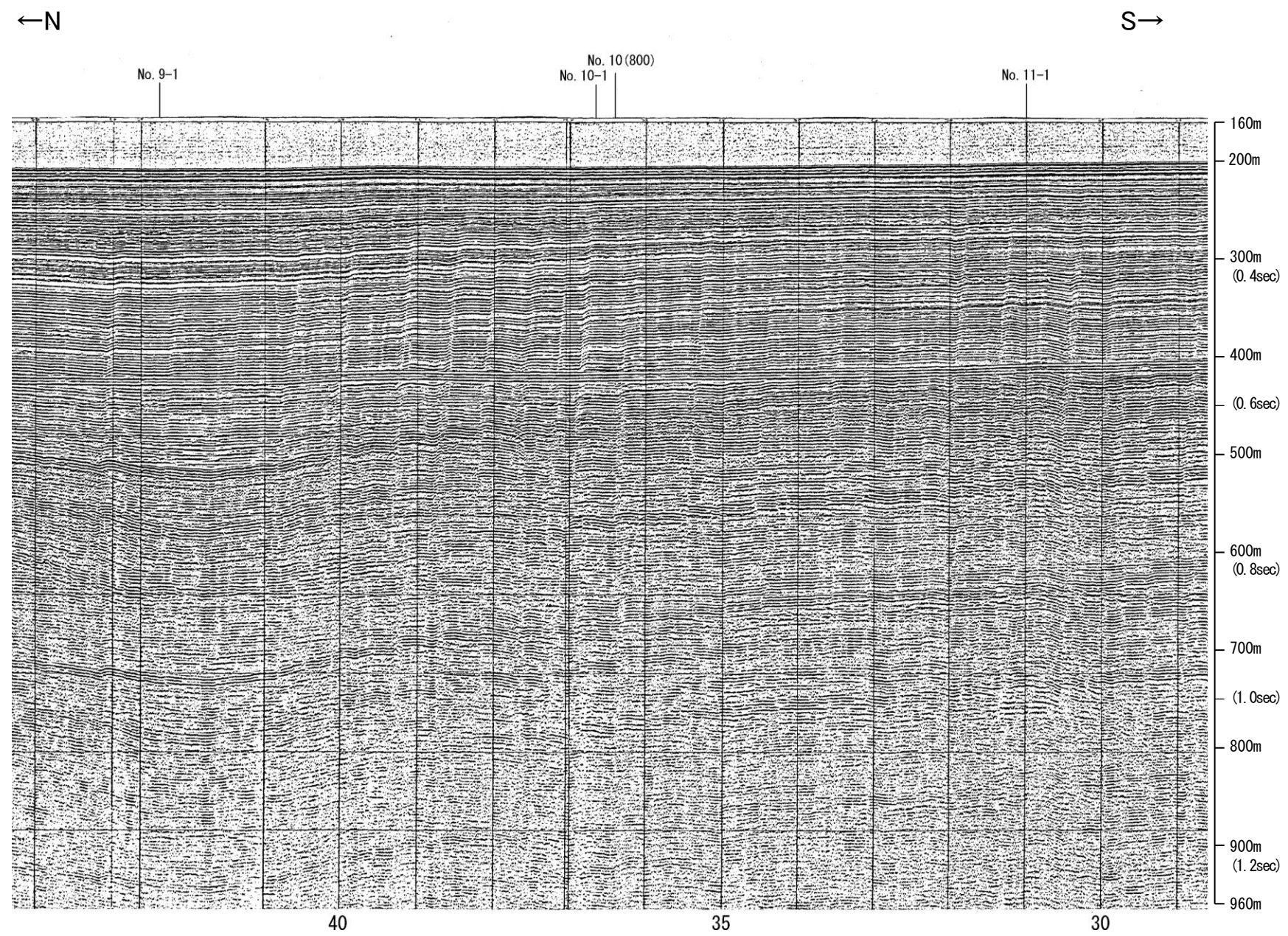
約2km



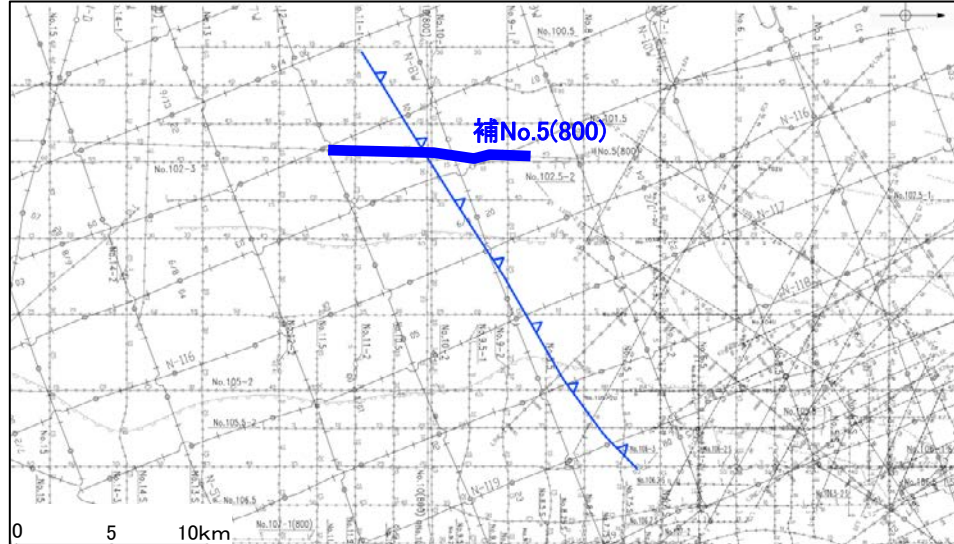
地質時代	地層名
第四紀	先新世 A層
	後期 B層
	中期 B層
	前期 C層
新第三紀	鮮新世 C層
	中新世 D層
古第三紀	D層
先第三紀	D層



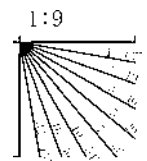
北陸電カスパーカー 補No.5(800)



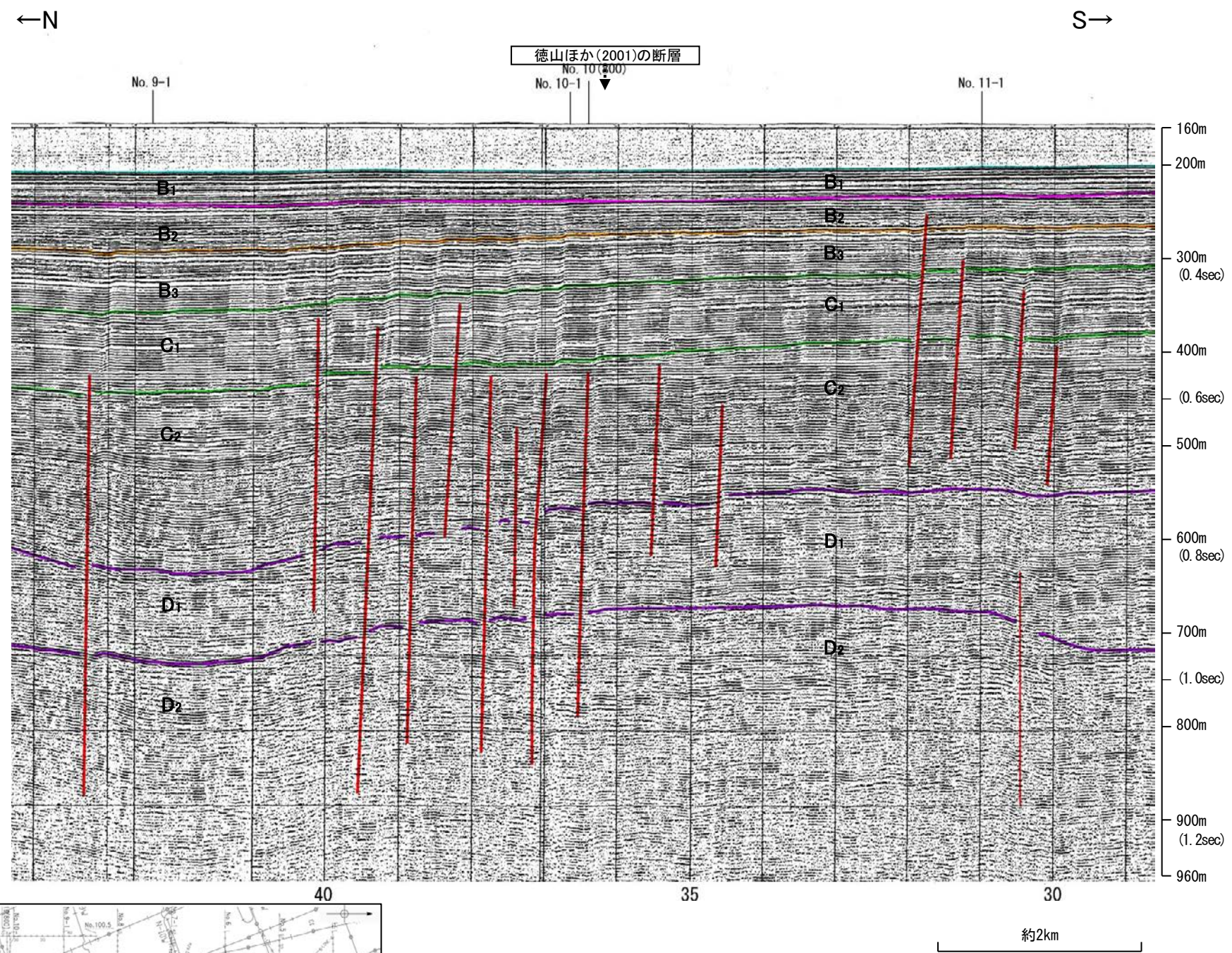
約2km



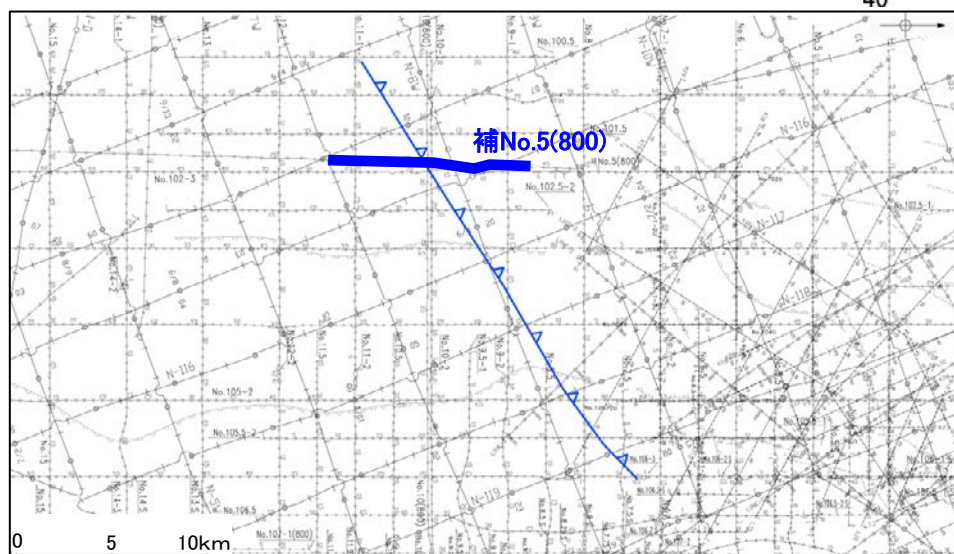
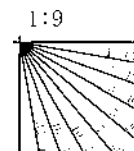
地質時代		地層名	
第四紀	完新世	A層	
	更新世	後期	B ₁ 層
		中期	B ₂ 層
		前期	C層
第三紀	鮮新世	C層	
	中新世	D層	
	古第三紀	D層	
先第三紀		D層	



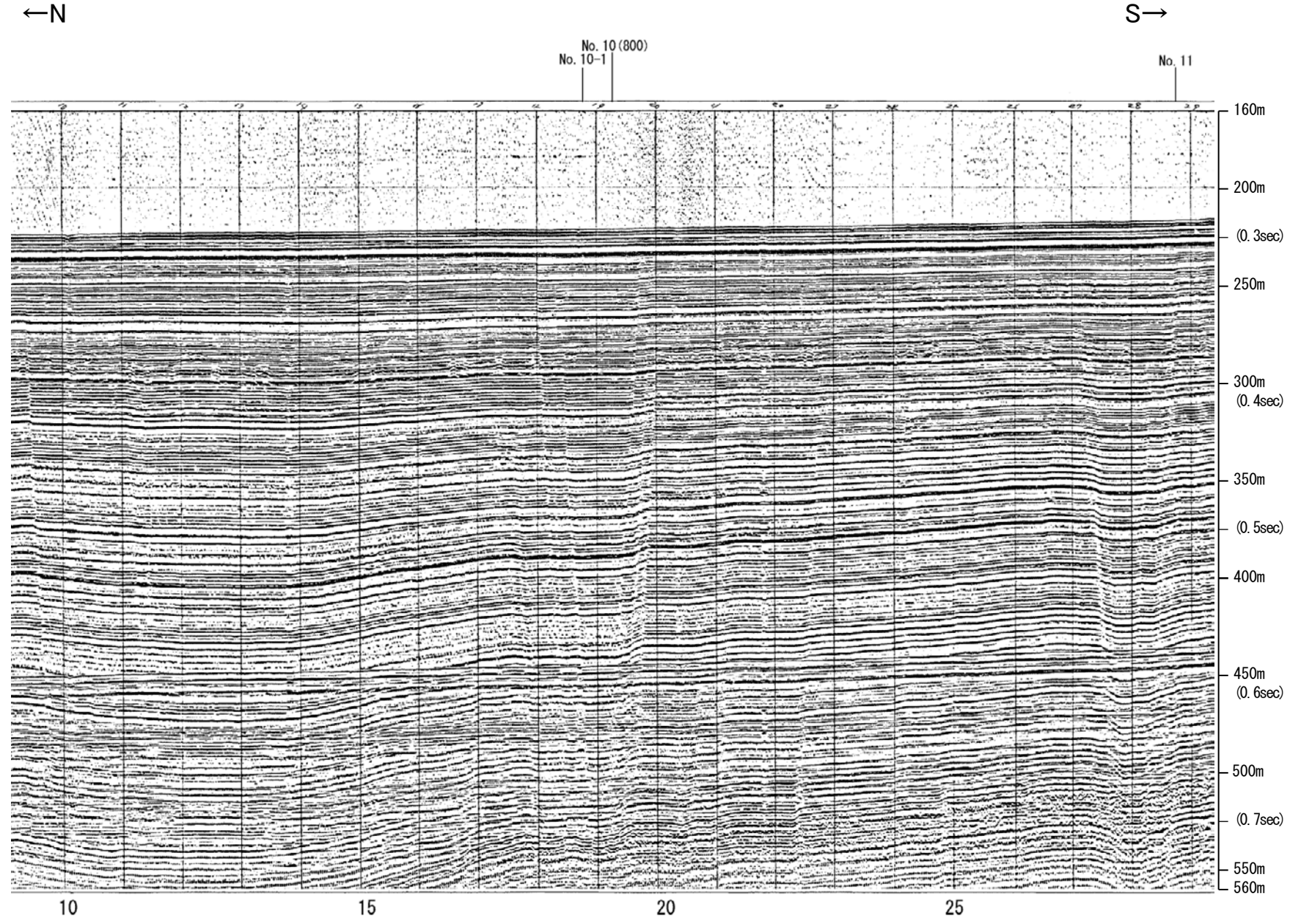
北陸電カスパーカー 補No.5(800)



地質時代		地層名	
第四紀	完新世	A層	
	更新世	後期	B ₁ 層
		中期	B ₂ 層
		前期	B ₃ 層
	第三紀	鮮新世	C ₁ 層
中新世		C ₂ 層	
古第三紀		D ₁ 層	
先第三紀	D ₂ 層		

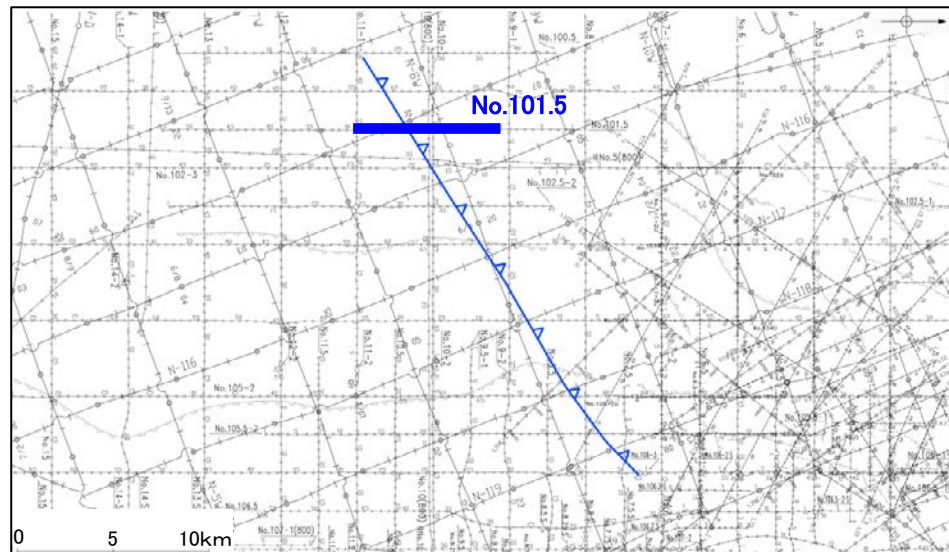
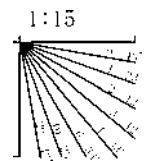


北陸電カスパーカー No.101.5



約1km

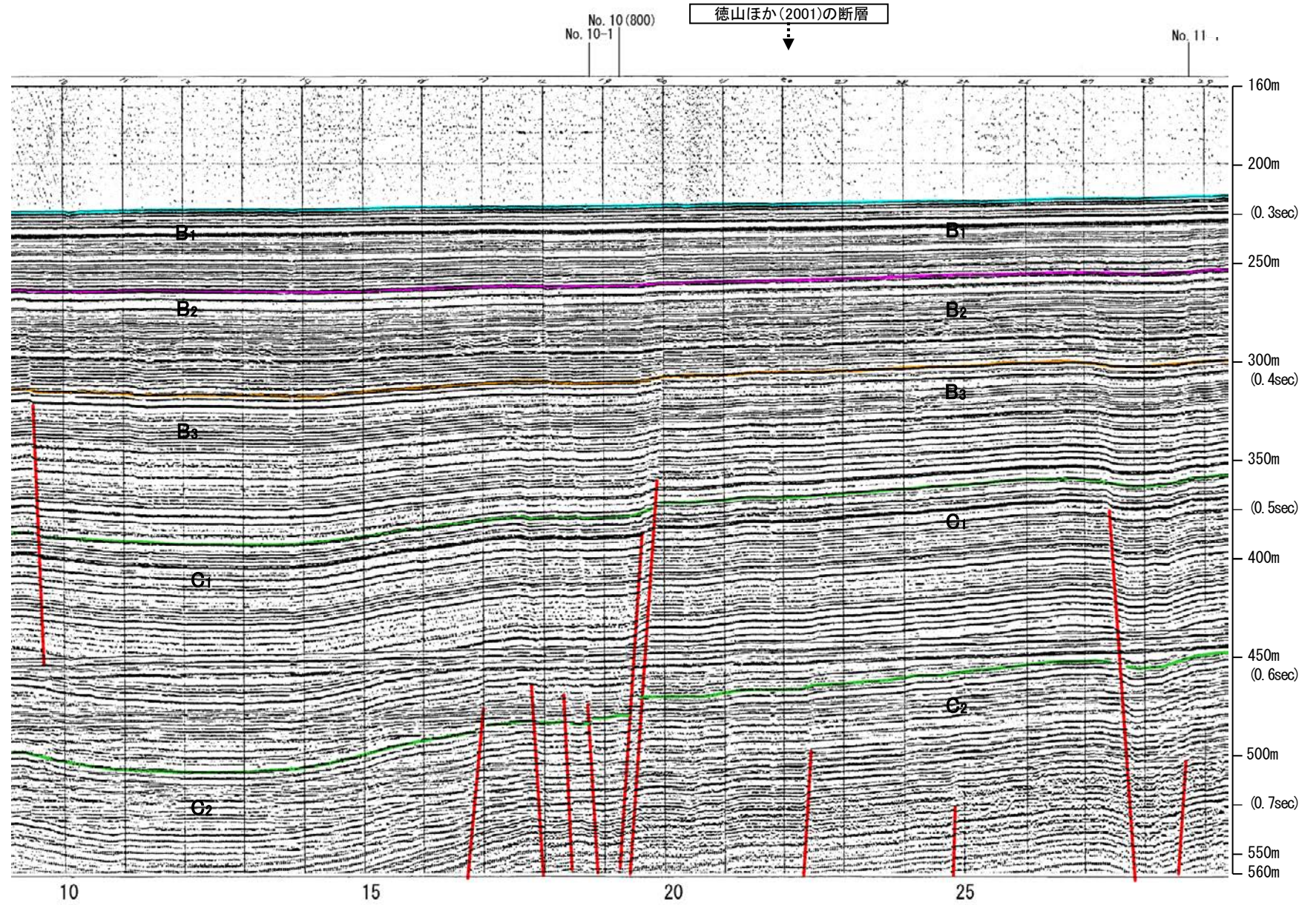
地質時代		地層名	
第四紀	完新世	A層	
	更新世	後期	B ₁ 層
		中期	B ₂ 層
	前期		C層
鮮新世		D層	
新第三紀	中新世	D層	
古第三紀		D層	
先第三紀		D層	



北陸電カスパーカー No.101.5

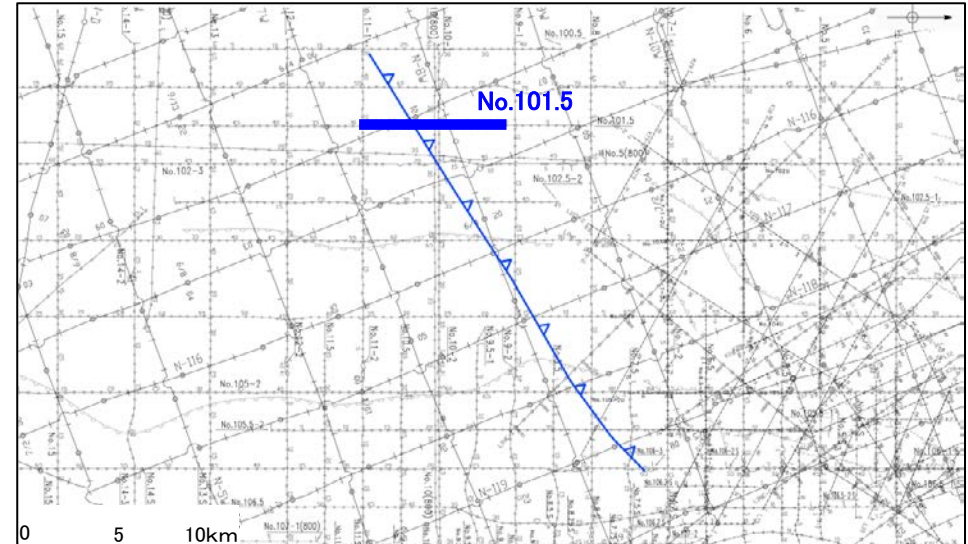
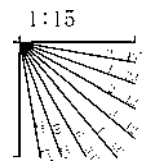
←N

S→

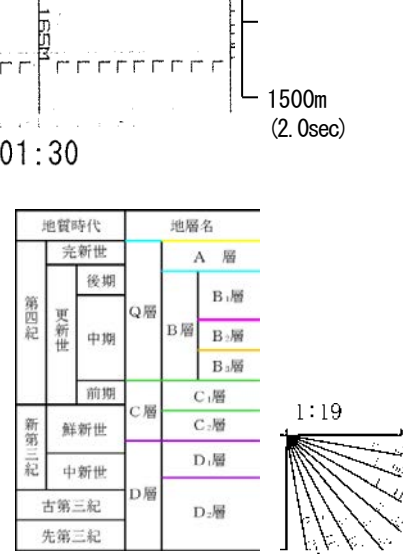
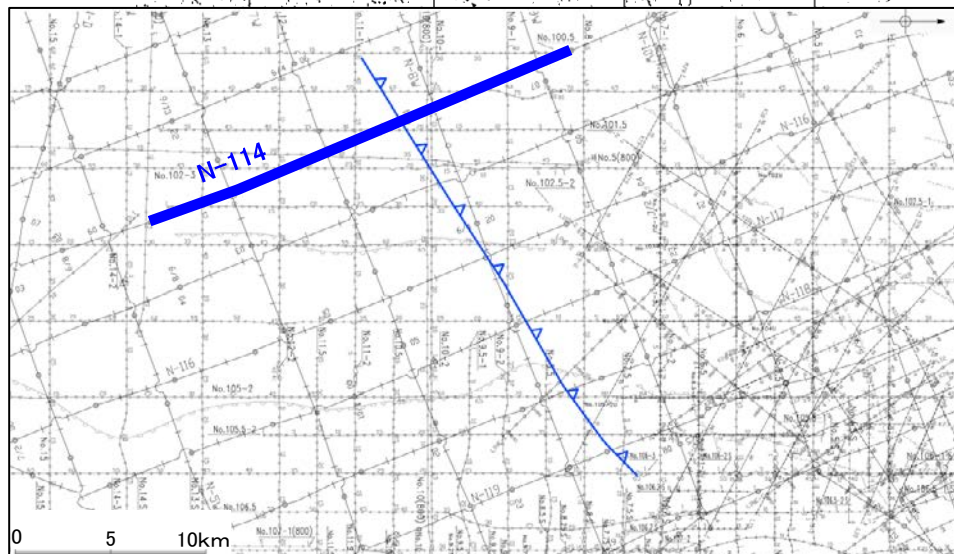
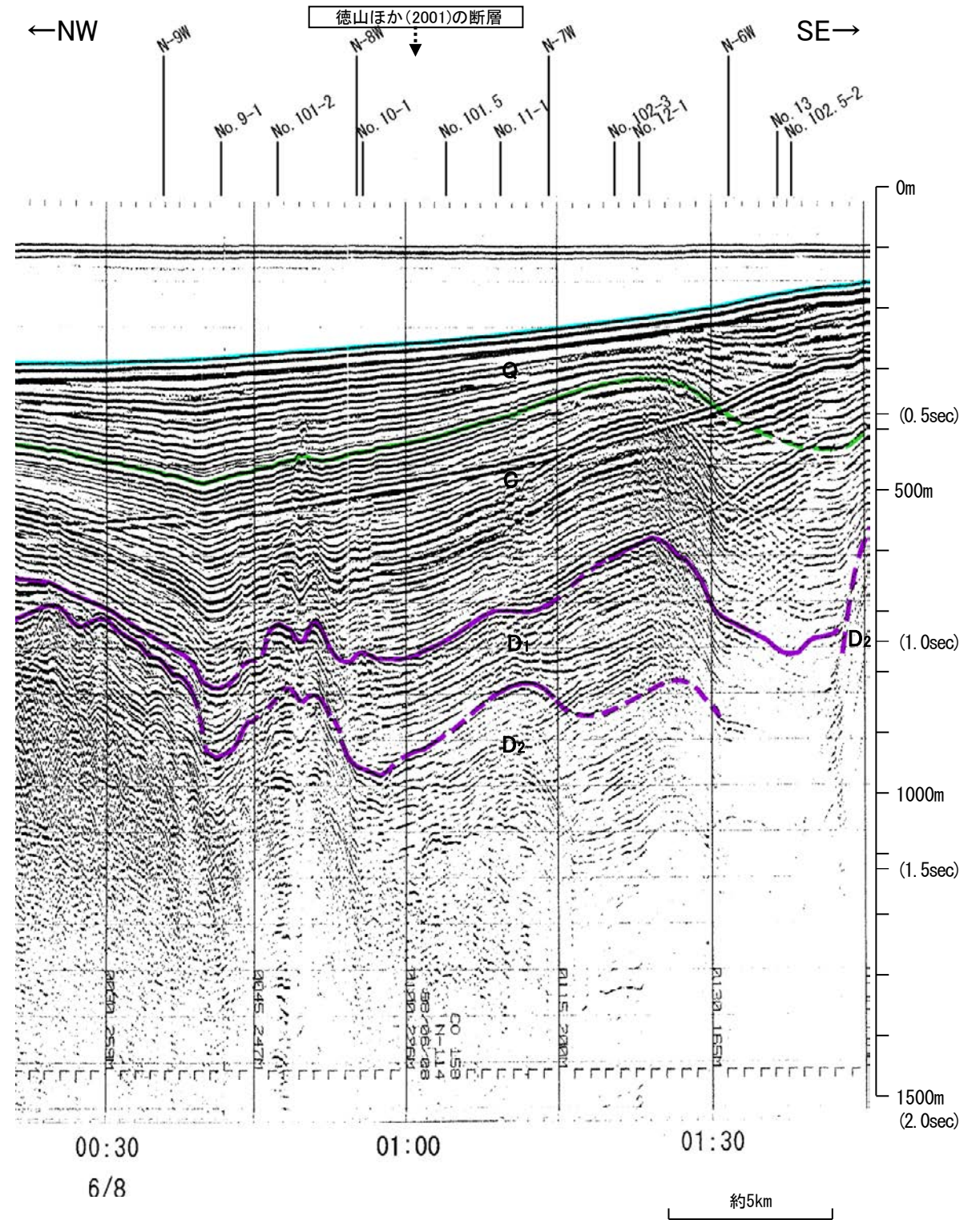
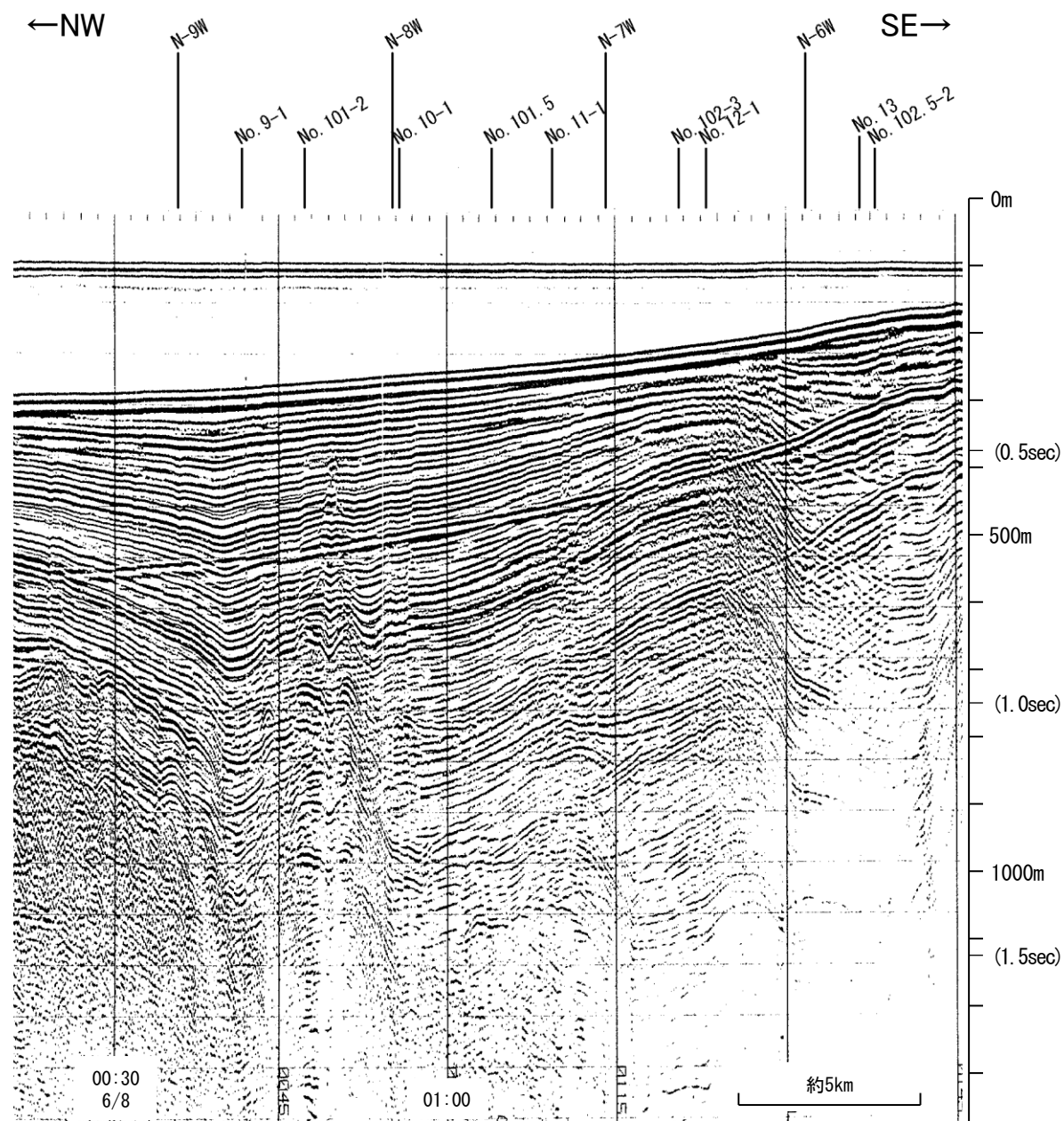


約1km

地質時代		地層名	
第四紀	完新世	A層	
	更新世	後期	B ₁ 層
		中期	B ₂ 層
		前期	B ₃ 層
	第三紀	鮮新世	C層
中新世		D層	
古第三紀		D層	
先第三紀	D層		



地質調査所エアガン N-114

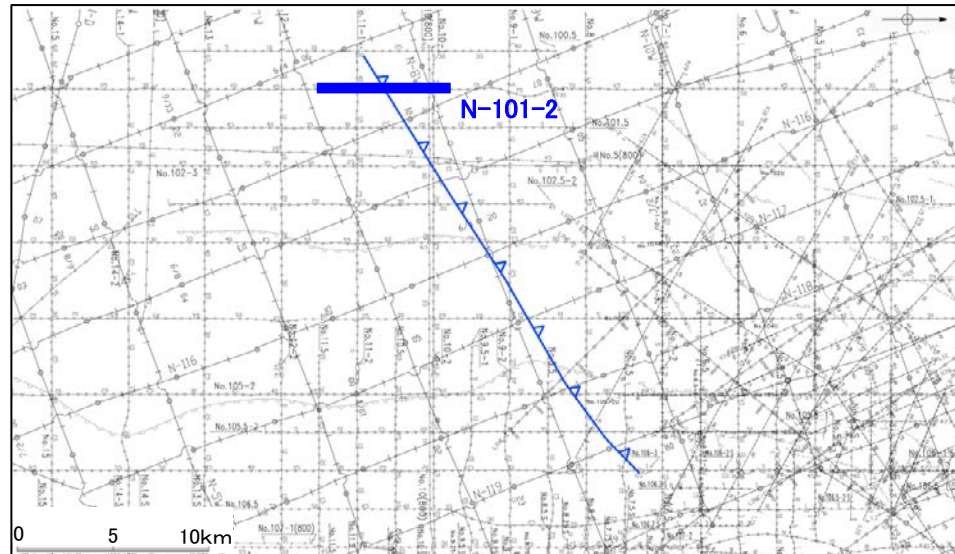
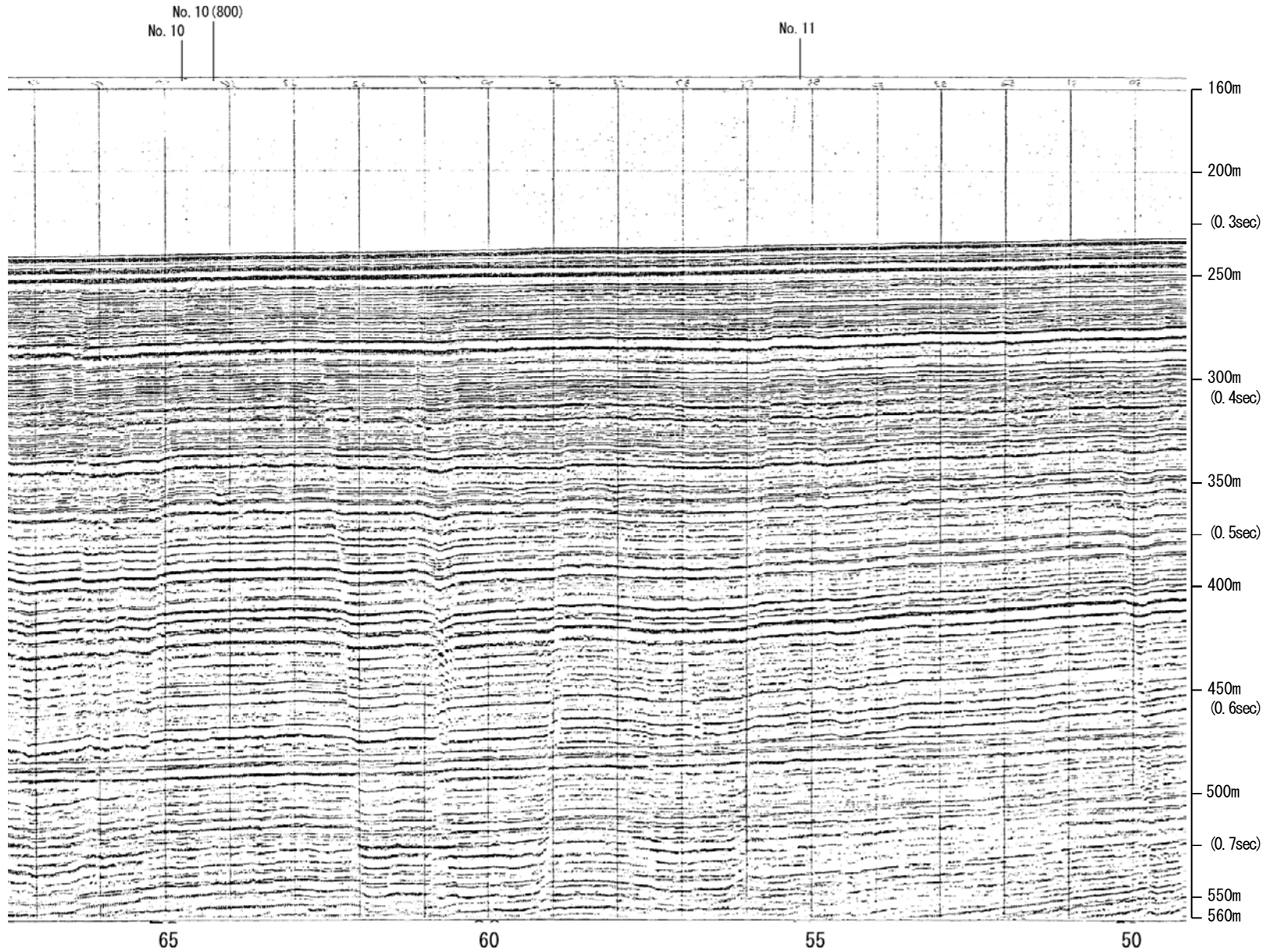


この図面は、地質調査所(現 産業技術総合研究所)の海上音波探査の記録を北陸電力が独自に解析・作成したものである

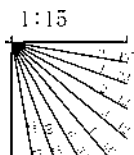
北陸電カスパーカー No.101-2

←N

S→



地質時代		地層名	
第四紀	完新世	A層	
	更新世	後期	B ₁ 層
		中期	B ₂ 層
		前期	C層
	鮮新世	D層	
第三紀	中新世	D層	
古第三紀		D層	
先第三紀		D層	

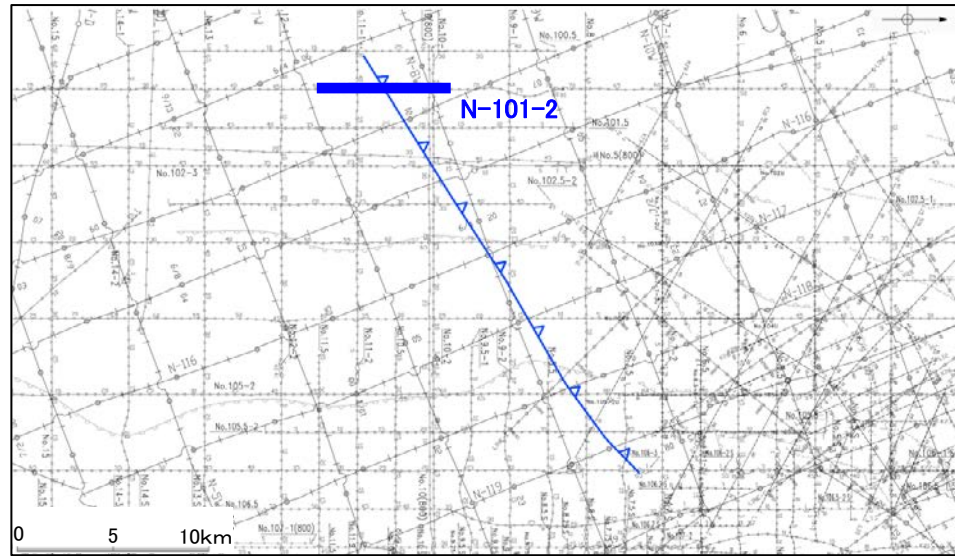
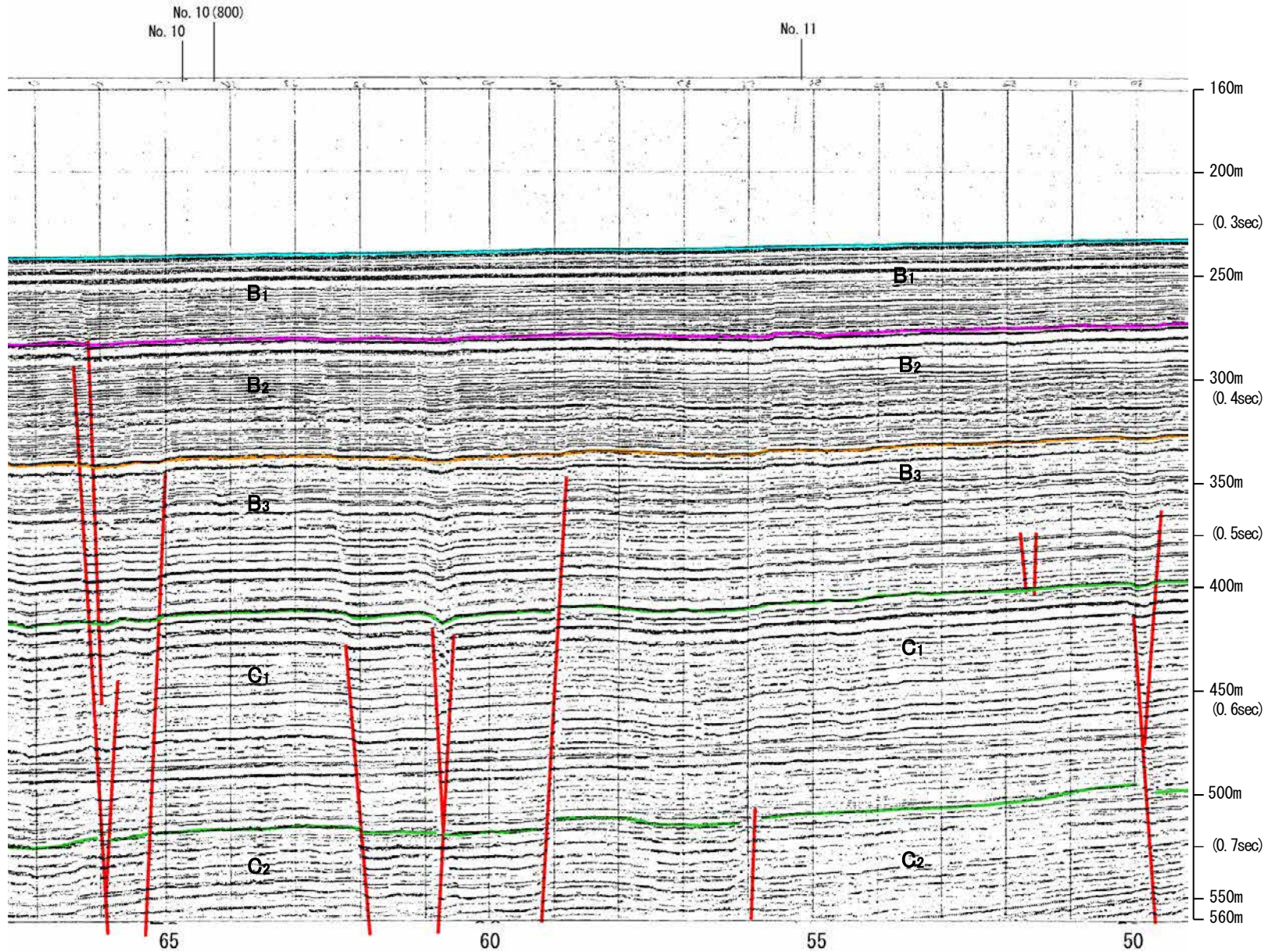


北陸電カスパーカー No.101-2

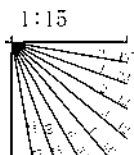
←N

S→

徳山ほか(2001)の断層

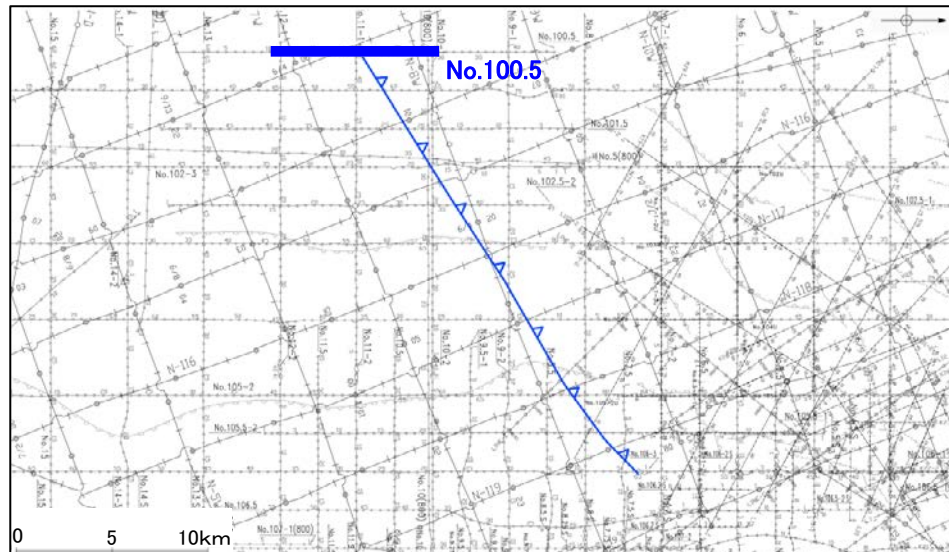
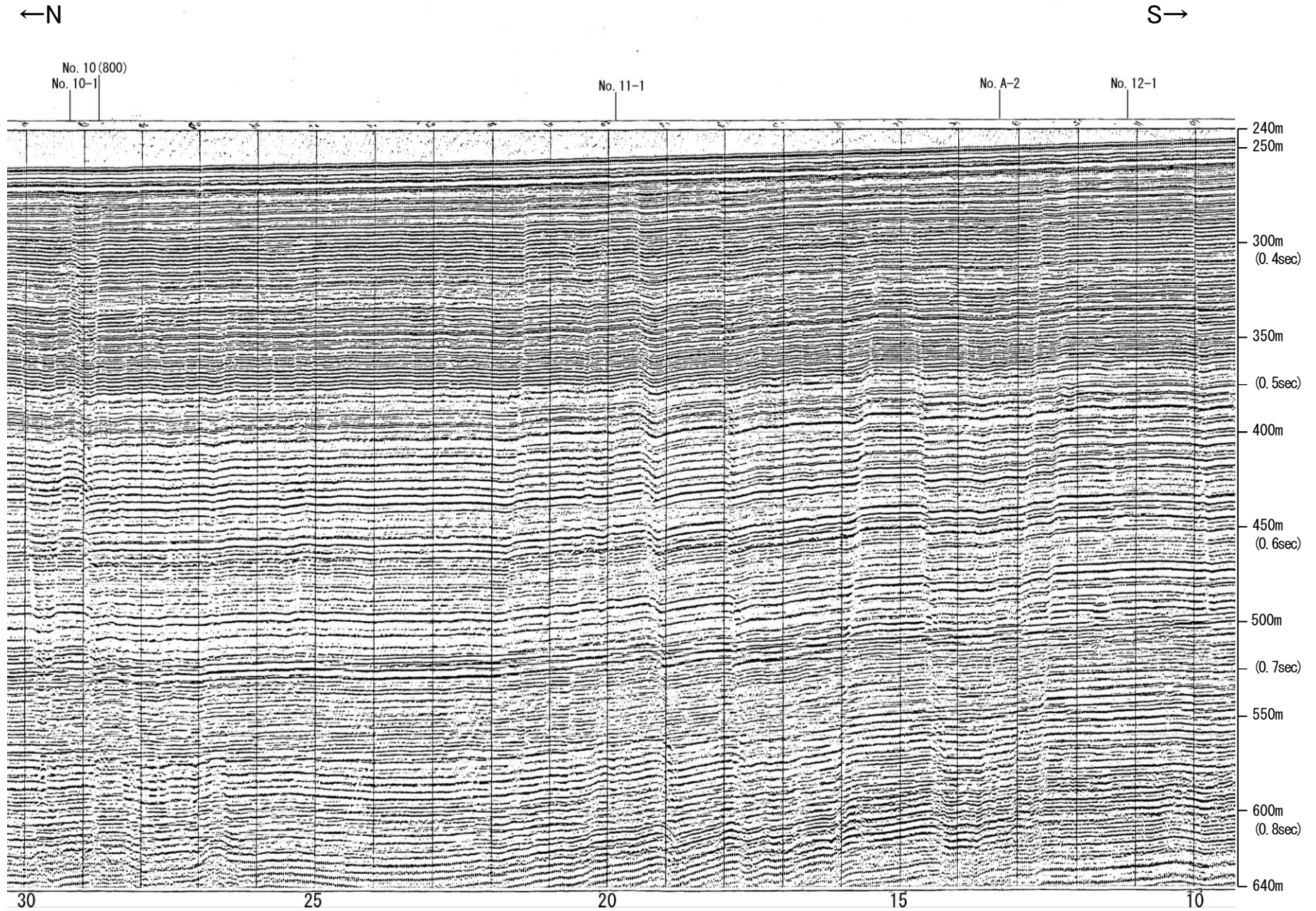


地質時代		地層名	
第四紀	完新世	A層	
	更新世	後期	B ₁ 層
		中期	B ₂ 層
		前期	B ₃ 層
	鮮新世	C ₁ 層	
第三紀	中新世	C ₂ 層	
	古第三紀	D層	
先第三紀	D層		



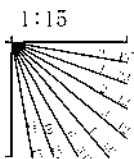
約1km

北陸電カスパーカー No.100.5

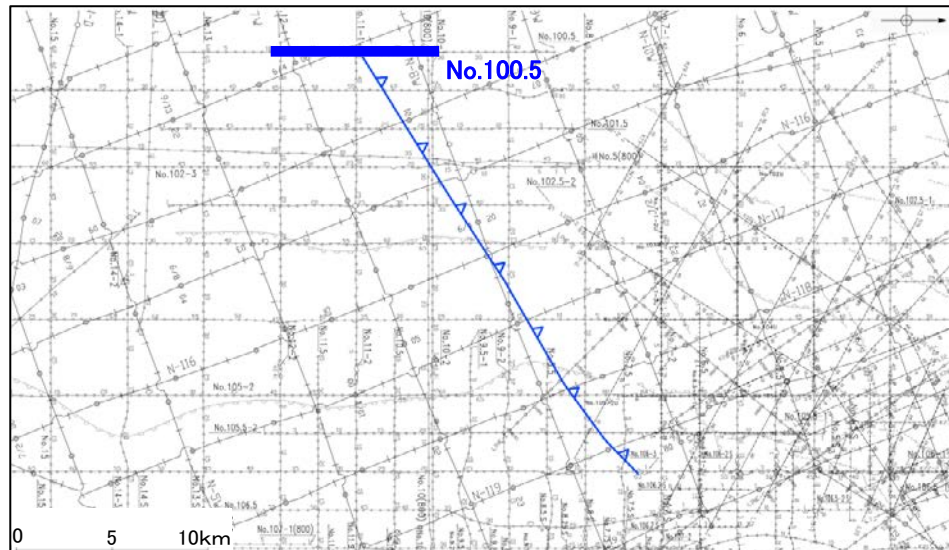
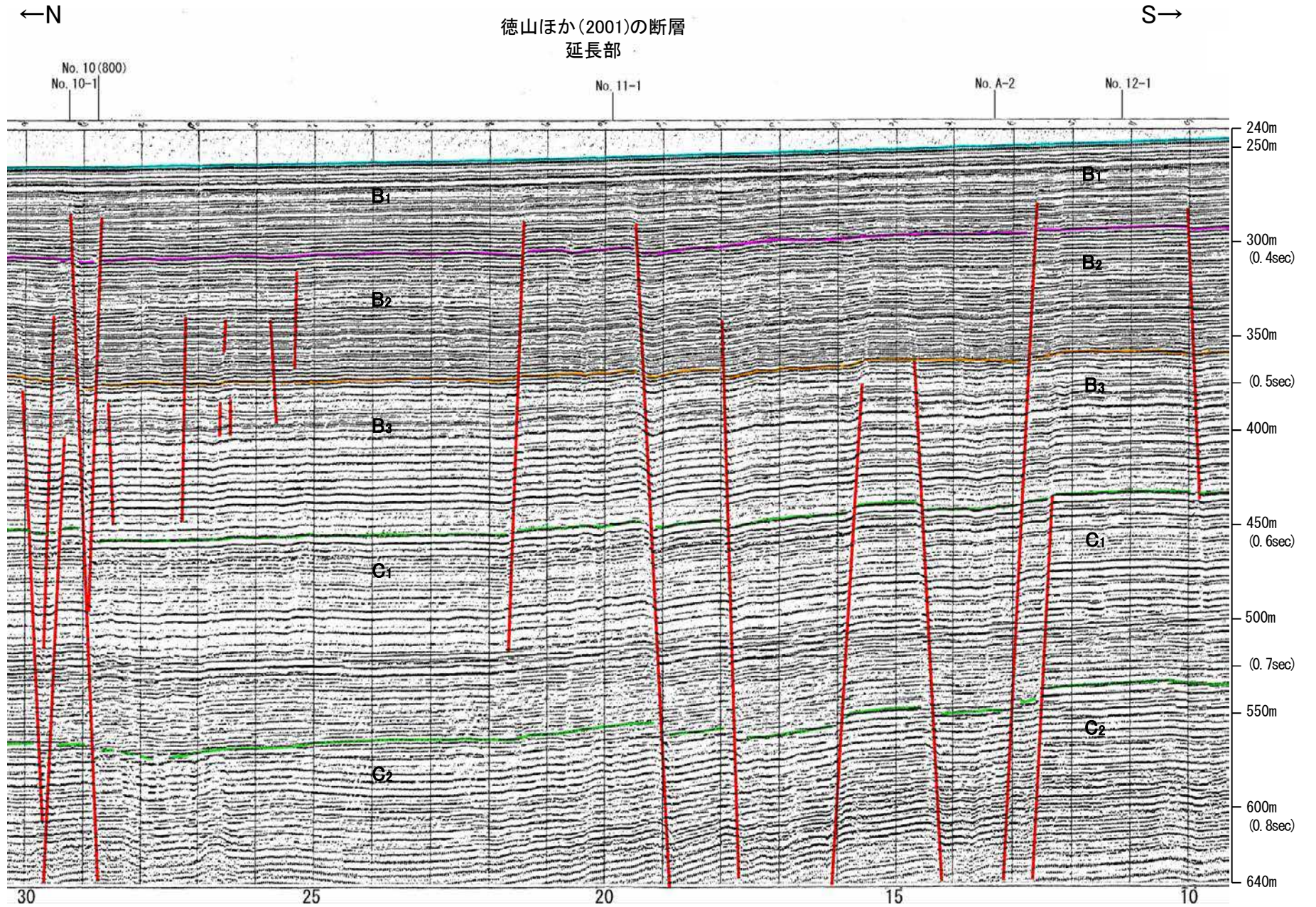


約1km

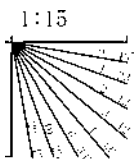
地質時代		地層名	
第四紀	完新世	A層	
	更新世	後期	B ₁ 層
		中期	B層
			B ₂ 層
	前期	C層	
第三紀	鮮新世	C層	
	中新世	D層	
	古第三紀	D層	
先第三紀		D層	



北陸電カスパーカー No.100.5

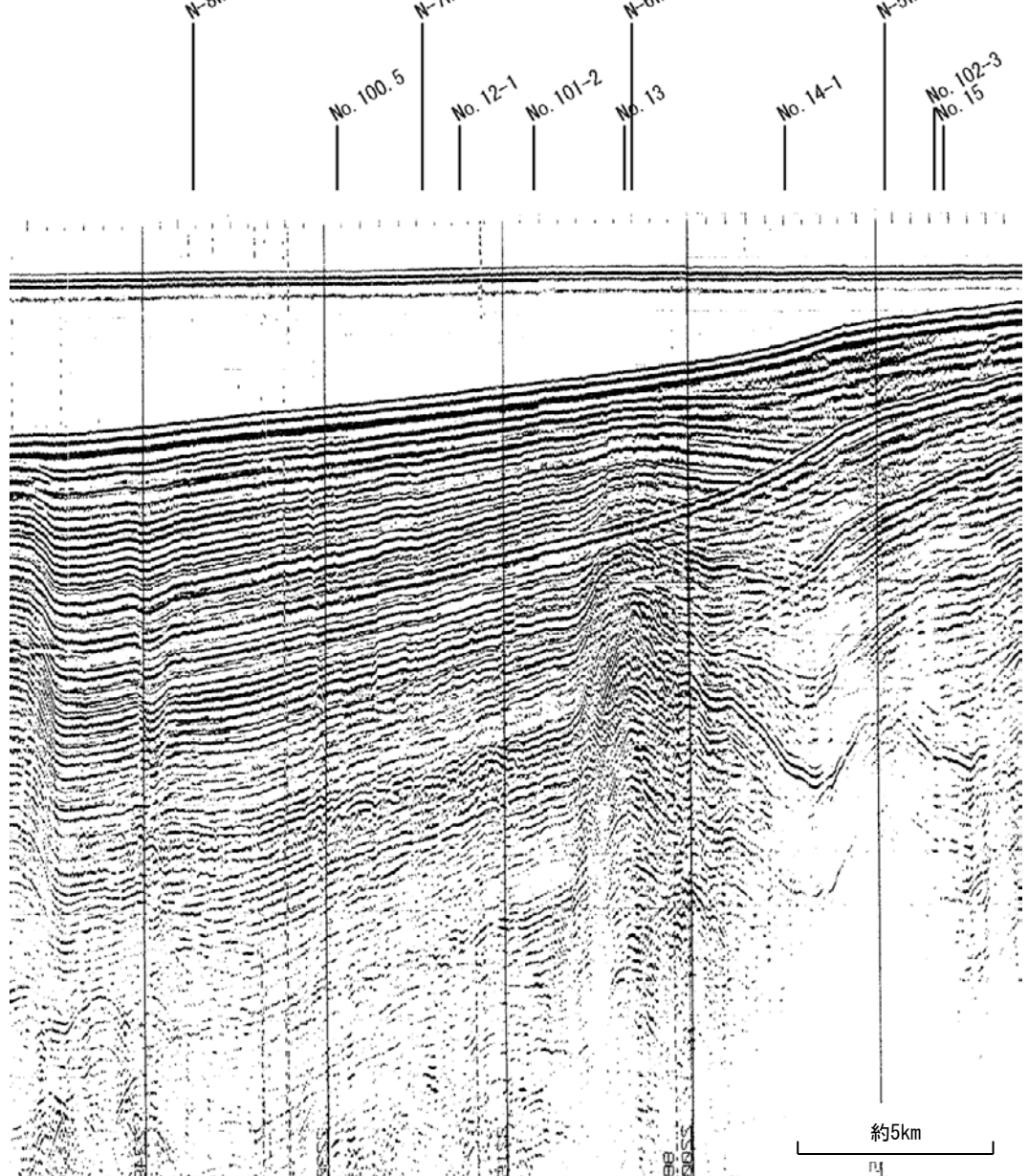


地質時代		地層名	
第四紀	完新世	A層	
	更新世	後期	B ₁ 層
		中期	B ₂ 層
		前期	B ₃ 層
	鮮新世	C ₁ 層	
第三紀	中新世	C ₂ 層	
	古第三紀	D層	
先第三紀		D層	

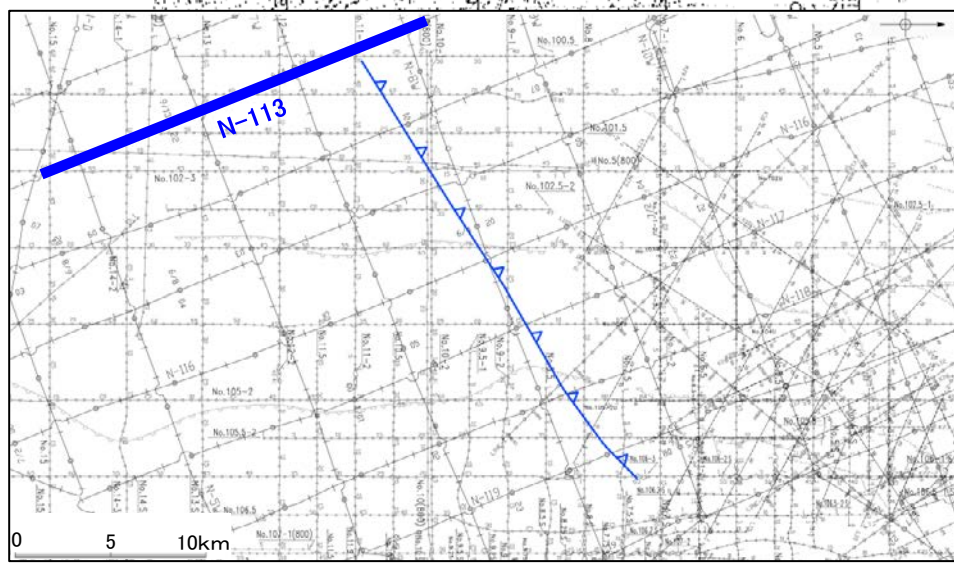
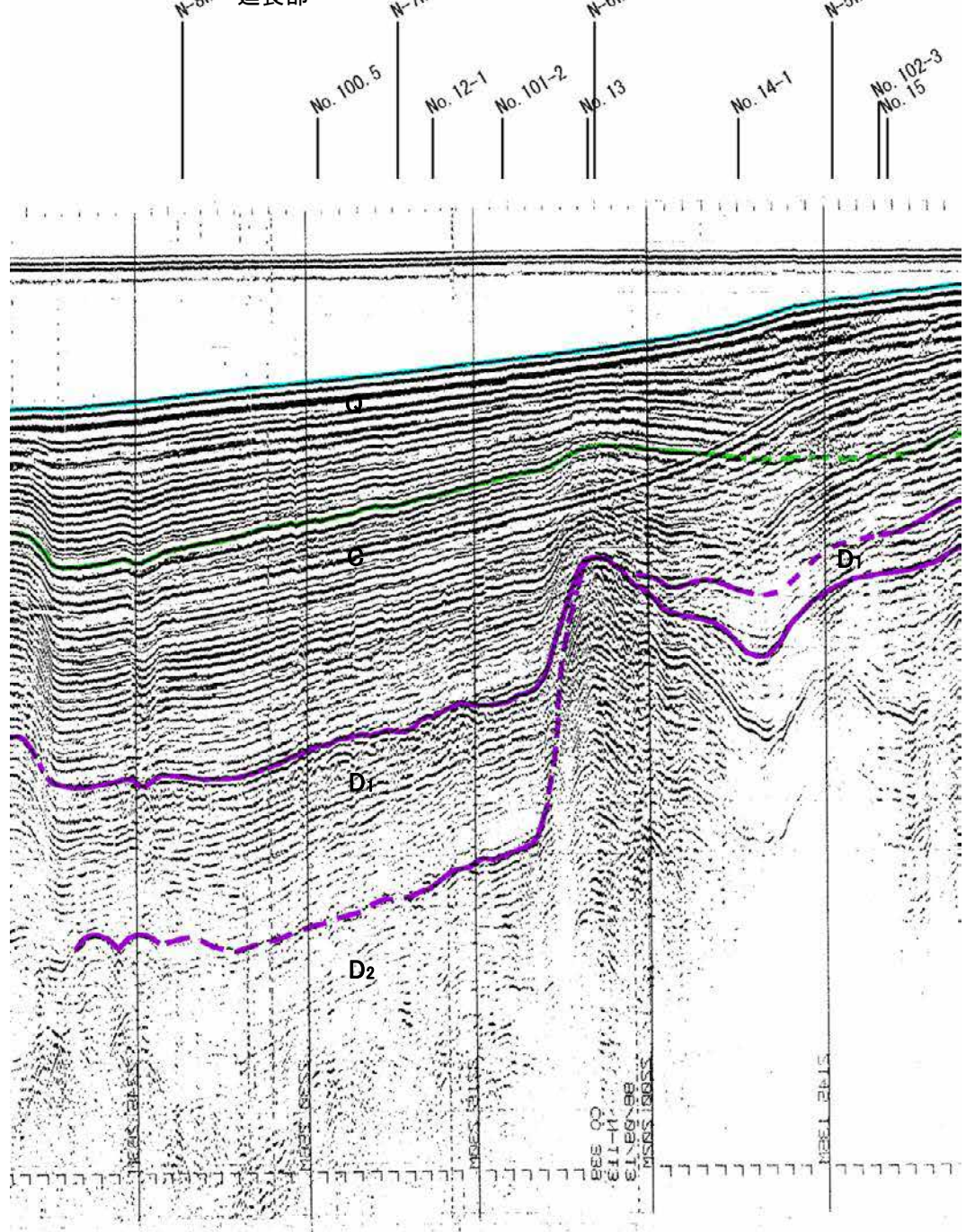


地質調査所エアガン N-113

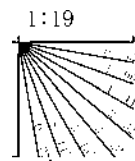
←NW SE→



←NW SE→ 徳山ほか(2001)の断層延長部



地質時代		地層名	
第四紀	全新世	A層	
	更新世	後期	B層
		中期	B層
		前期	B層
	第三紀	前期	C層
新第三紀	鮮新世	C層	
	中新世	D層	
	古第三紀	D層	
先第三紀		D層	

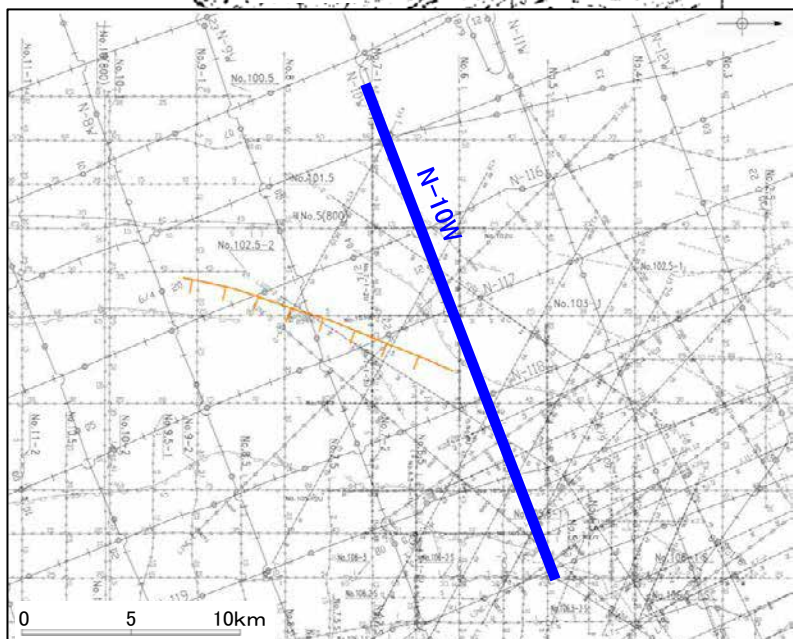
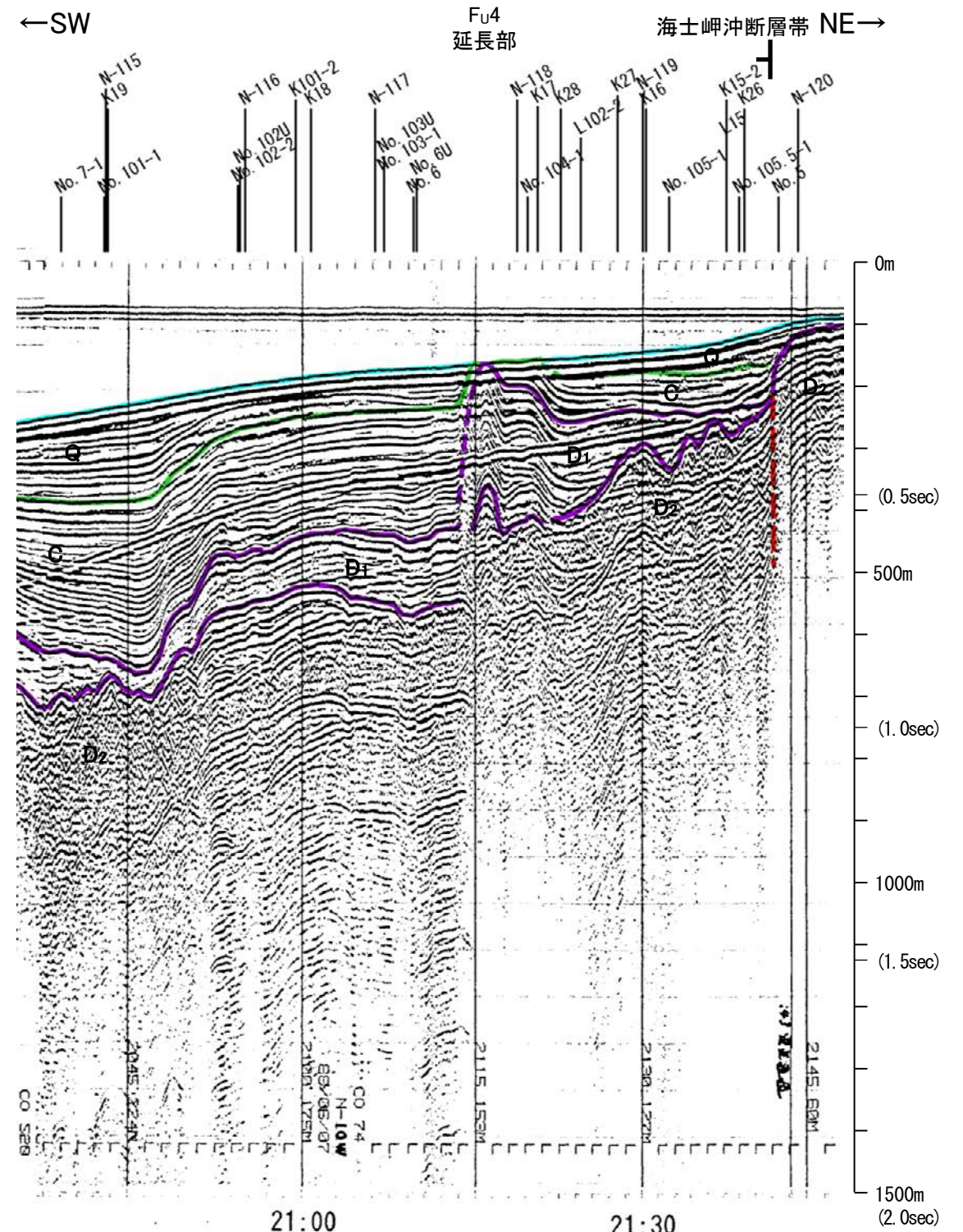
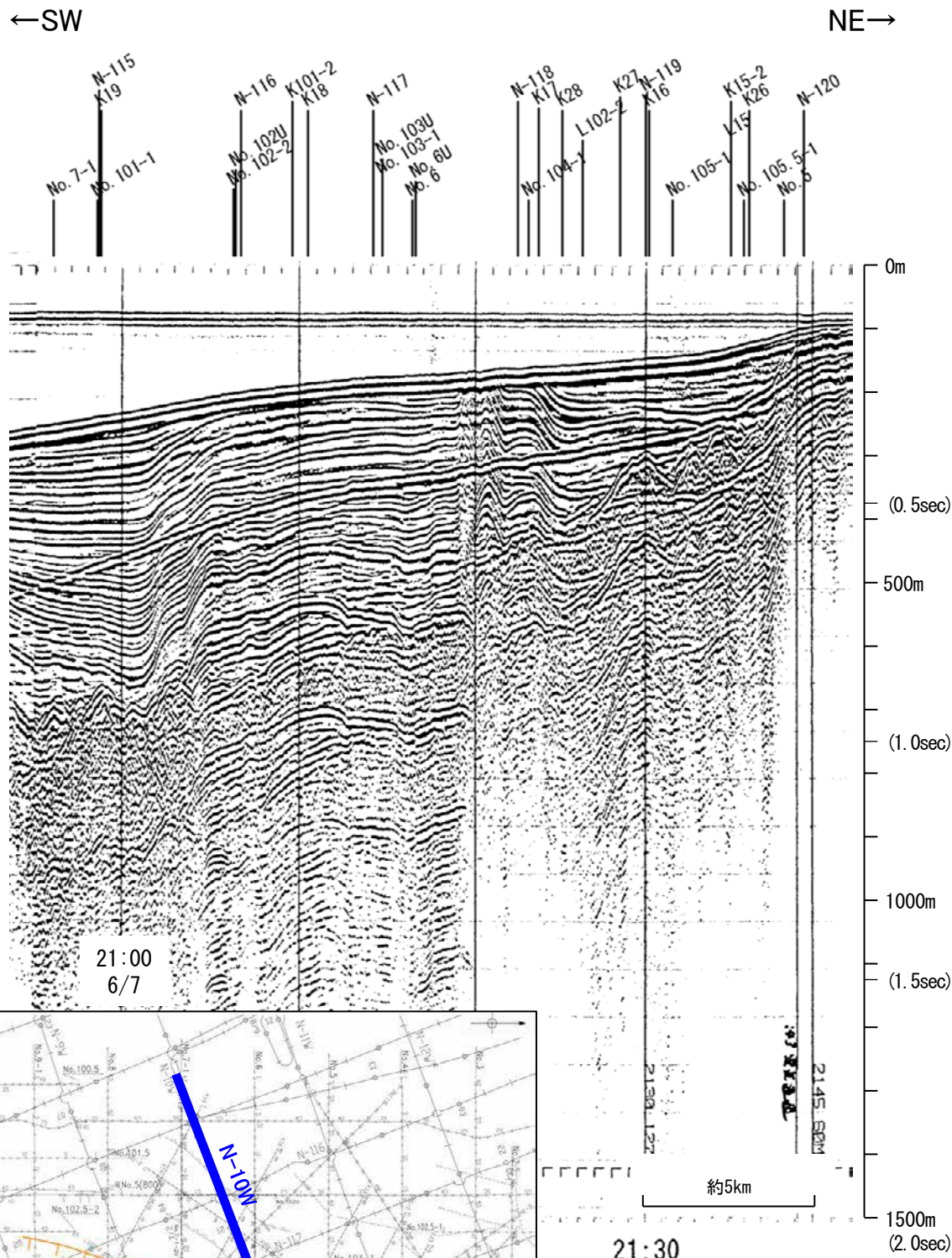


この図面は、地質調査所(現 産業技術総合研究所)の海上音波探査の記録を北陸電力が独自に解析・作成したものである

余白

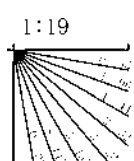
鈴木(1979)の断層

地質調査所エアガン N-10W

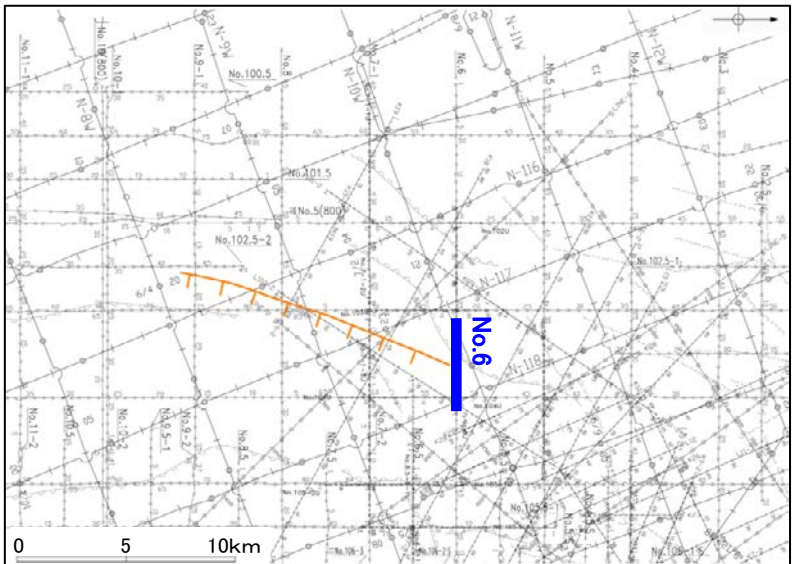
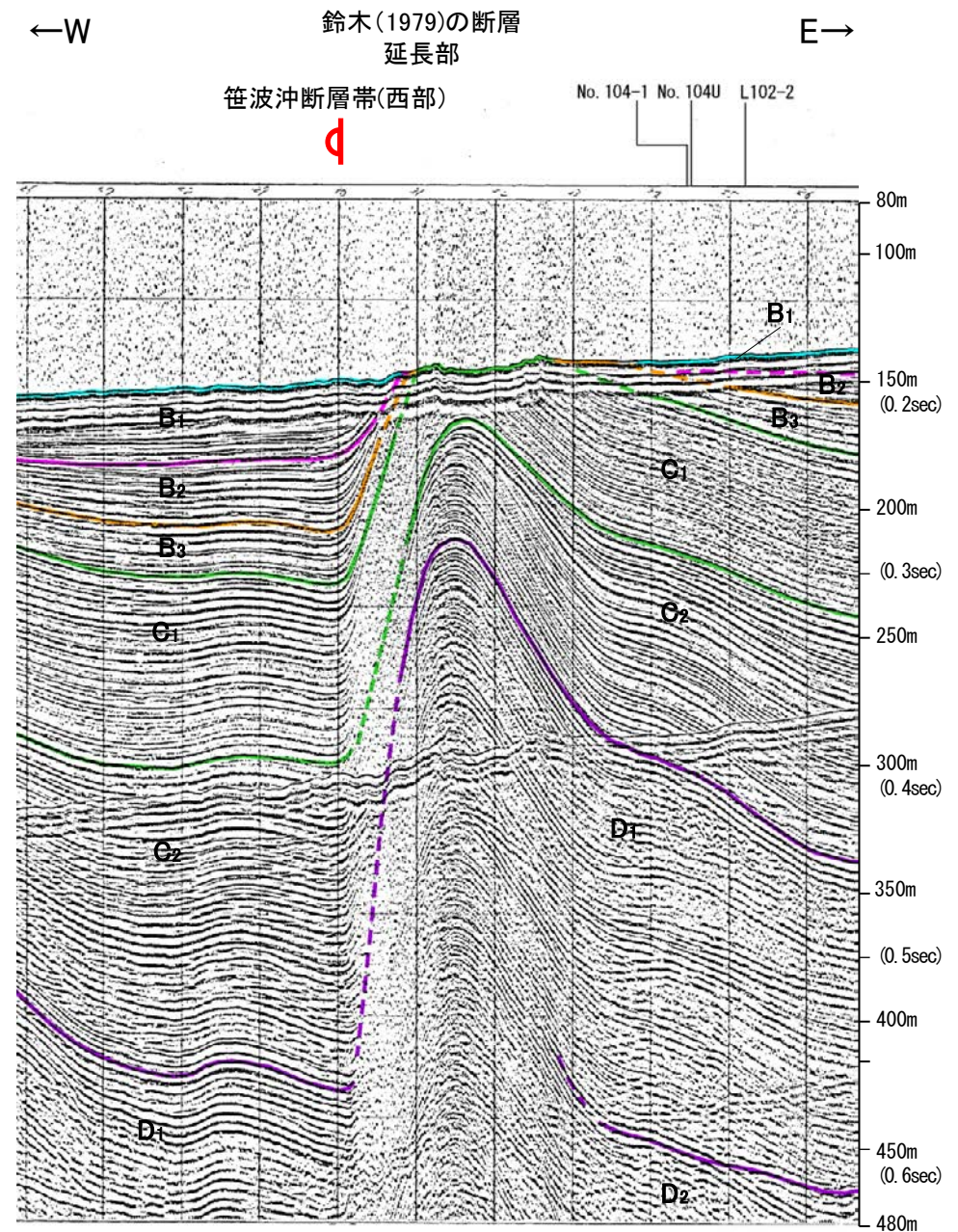
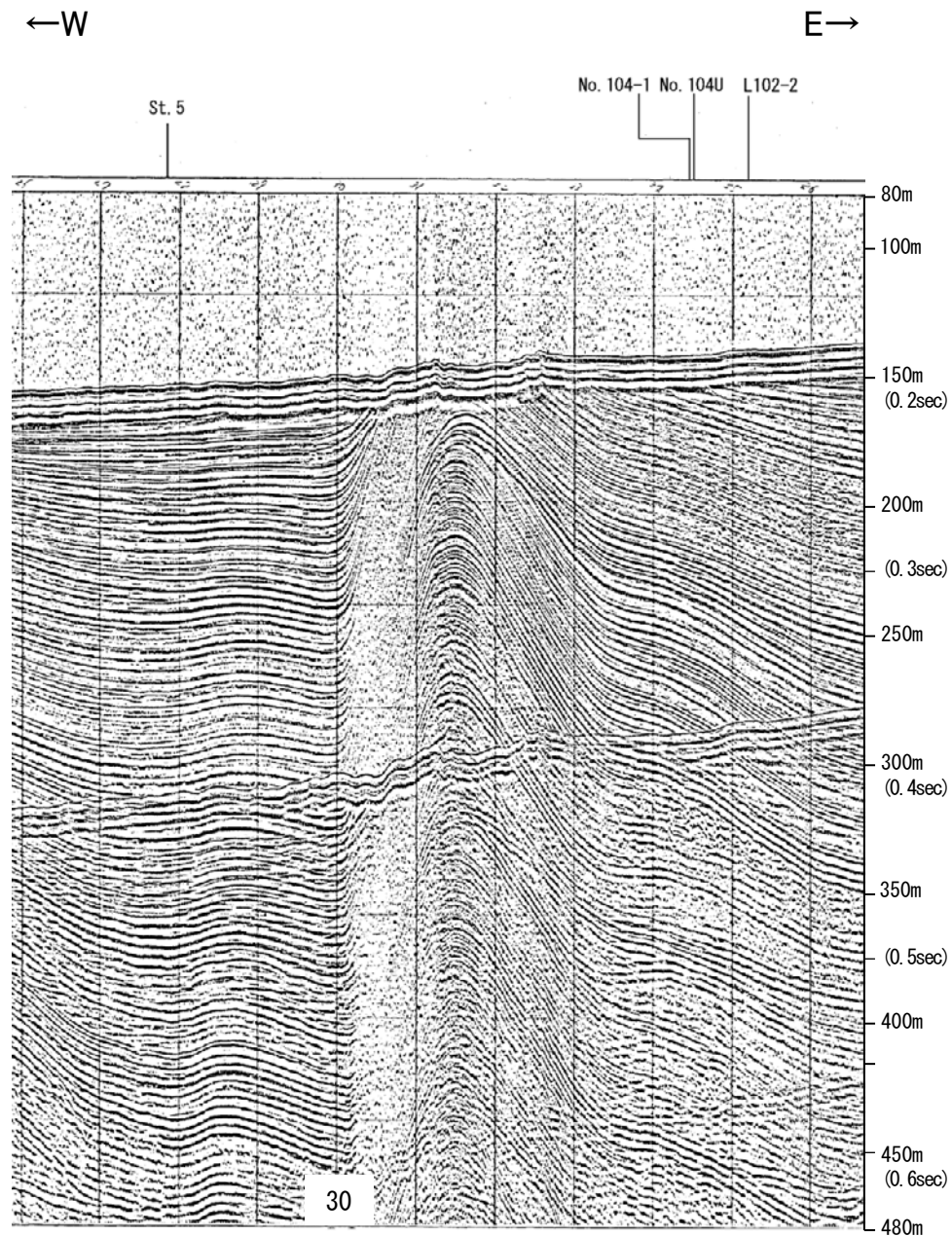


21:30 (2.0sec)

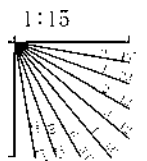
地質時代		地層名
第四紀	完新世	A層
	後期	B層
		B層
	中期	B層
前期	C層	
	C層	
鮮新世	D層	
	D層	
中新世	D層	
古第三紀	D層	
先第三紀	D層	



北陸電カスパーカー No.6



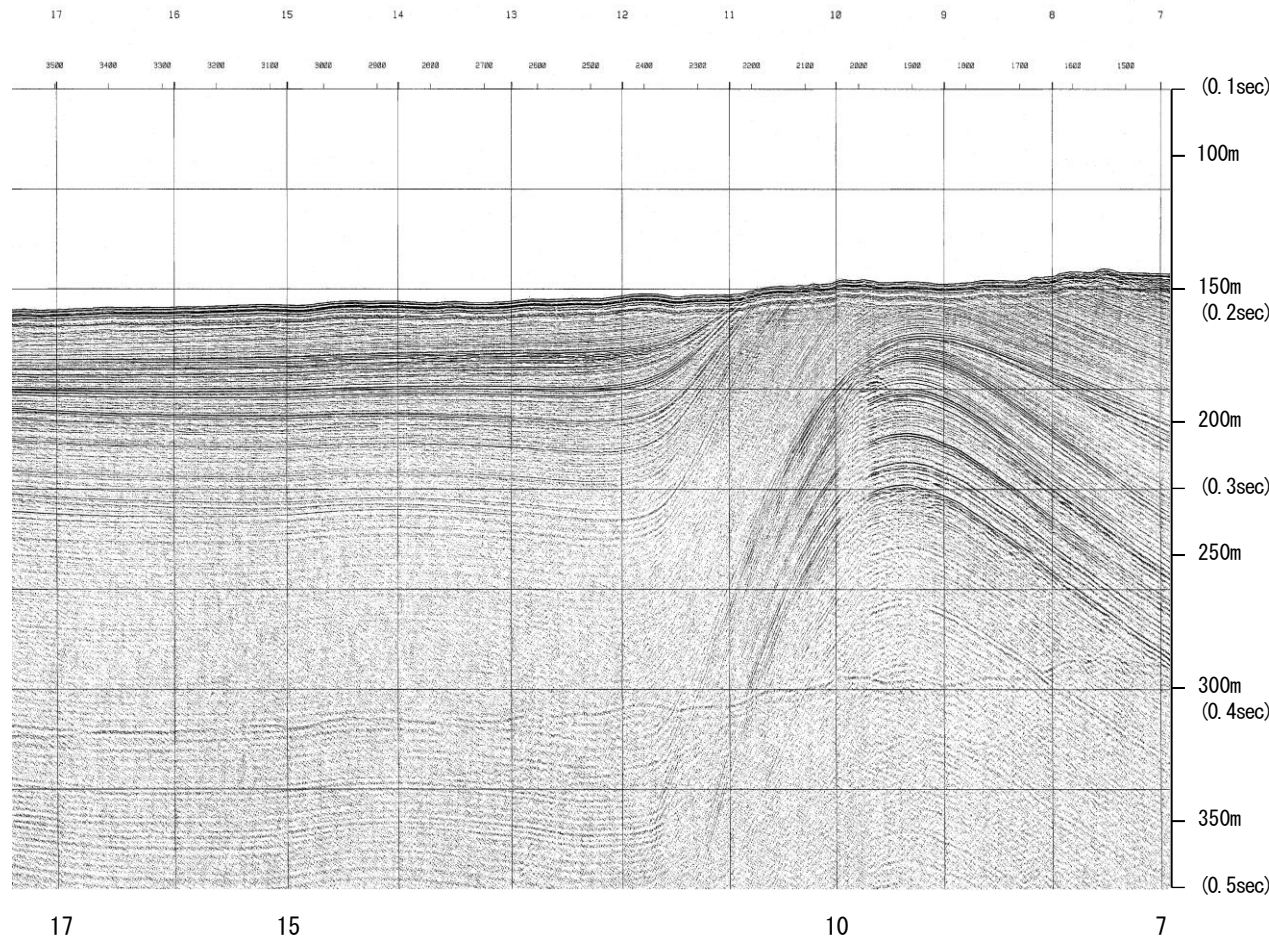
地質時代		地層名	
第四紀	完新世	A層	
	更新世	後期	B ₁ 層
		中期	B ₂ 層
		前期	B ₃ 層
	鮮新世	C層	
第三紀	中新世	D ₁ 層	
	古第三紀	D ₂ 層	
先第三紀		D層	



北陸電カブーマ— No.6U

←W

E→



17 15 10 7

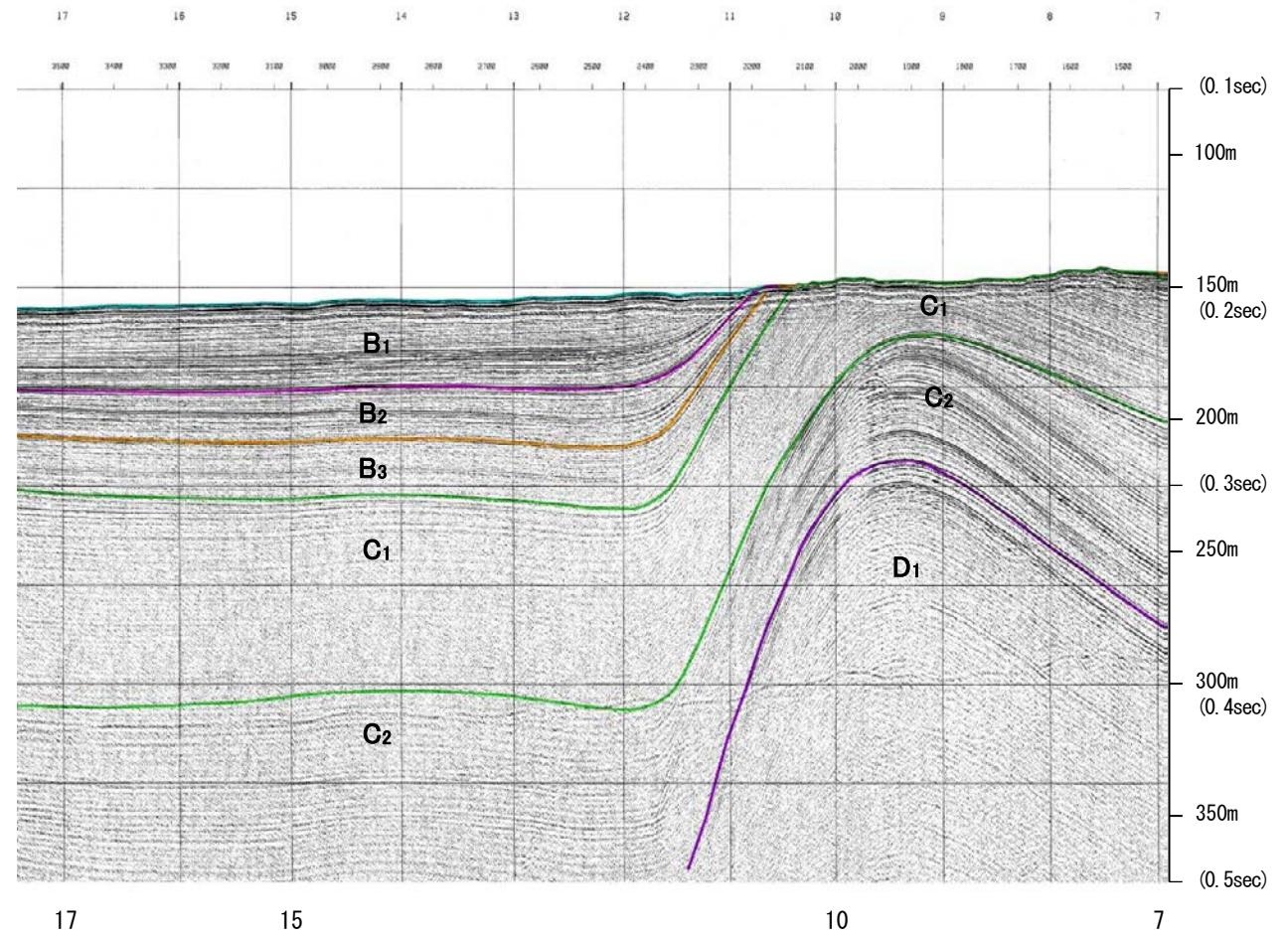
約500m

←W

E→

笹波沖断層帯(西部) 鈴木(1979)の断層
延長部

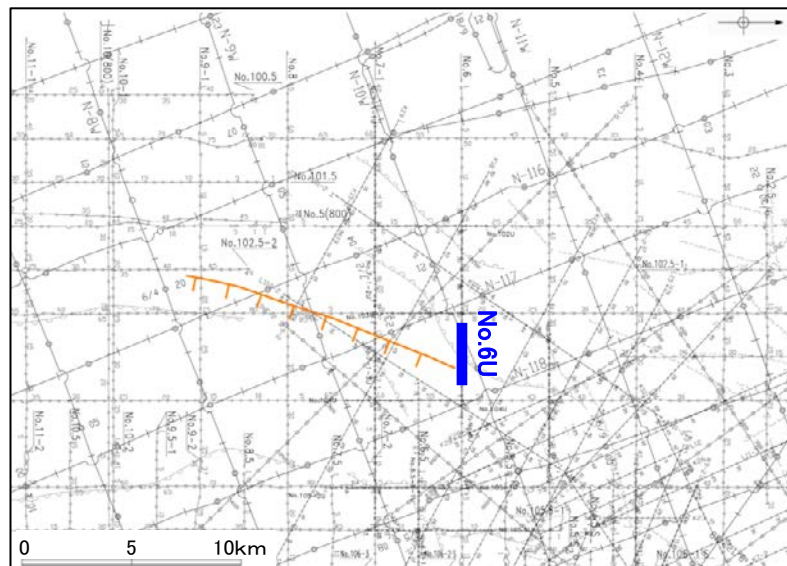
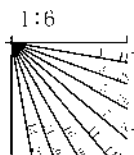
d



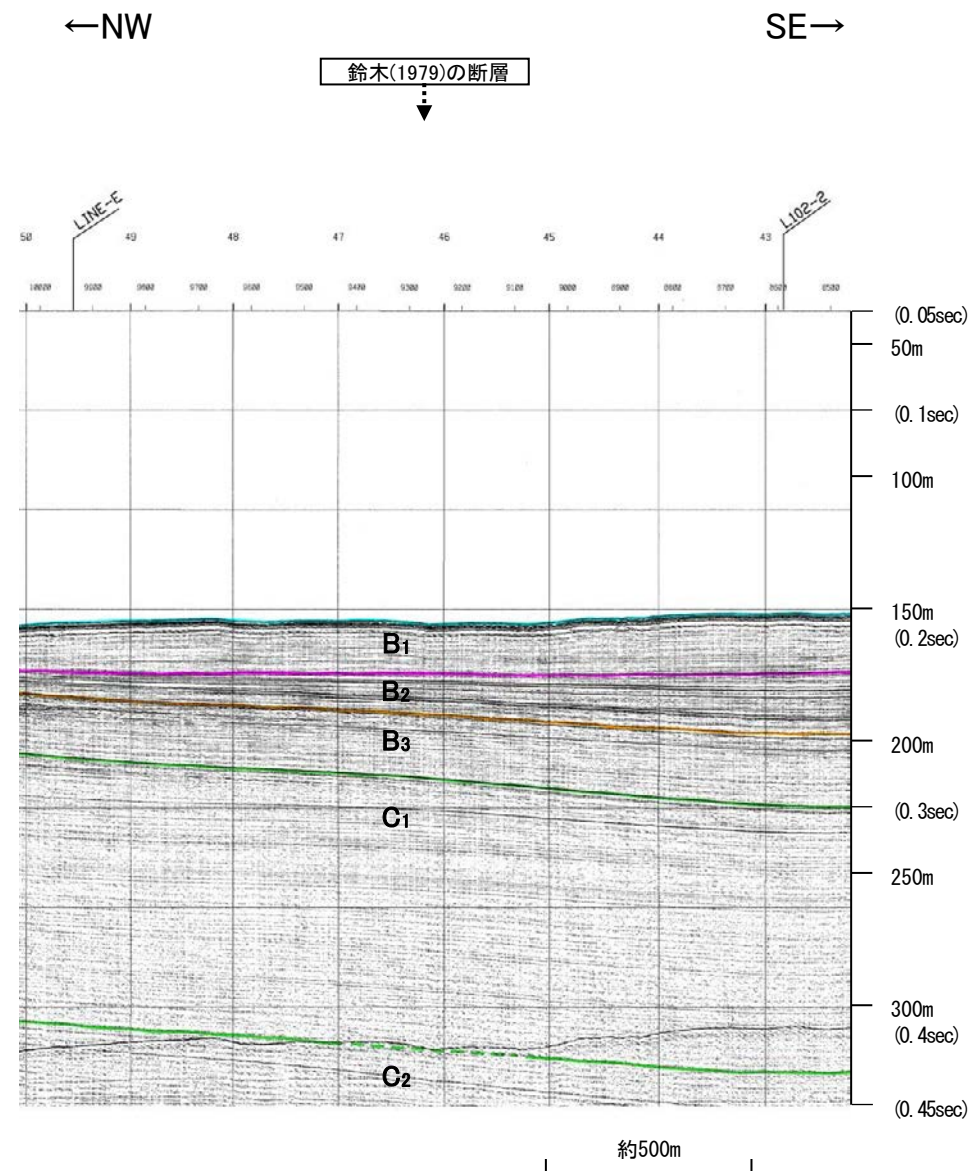
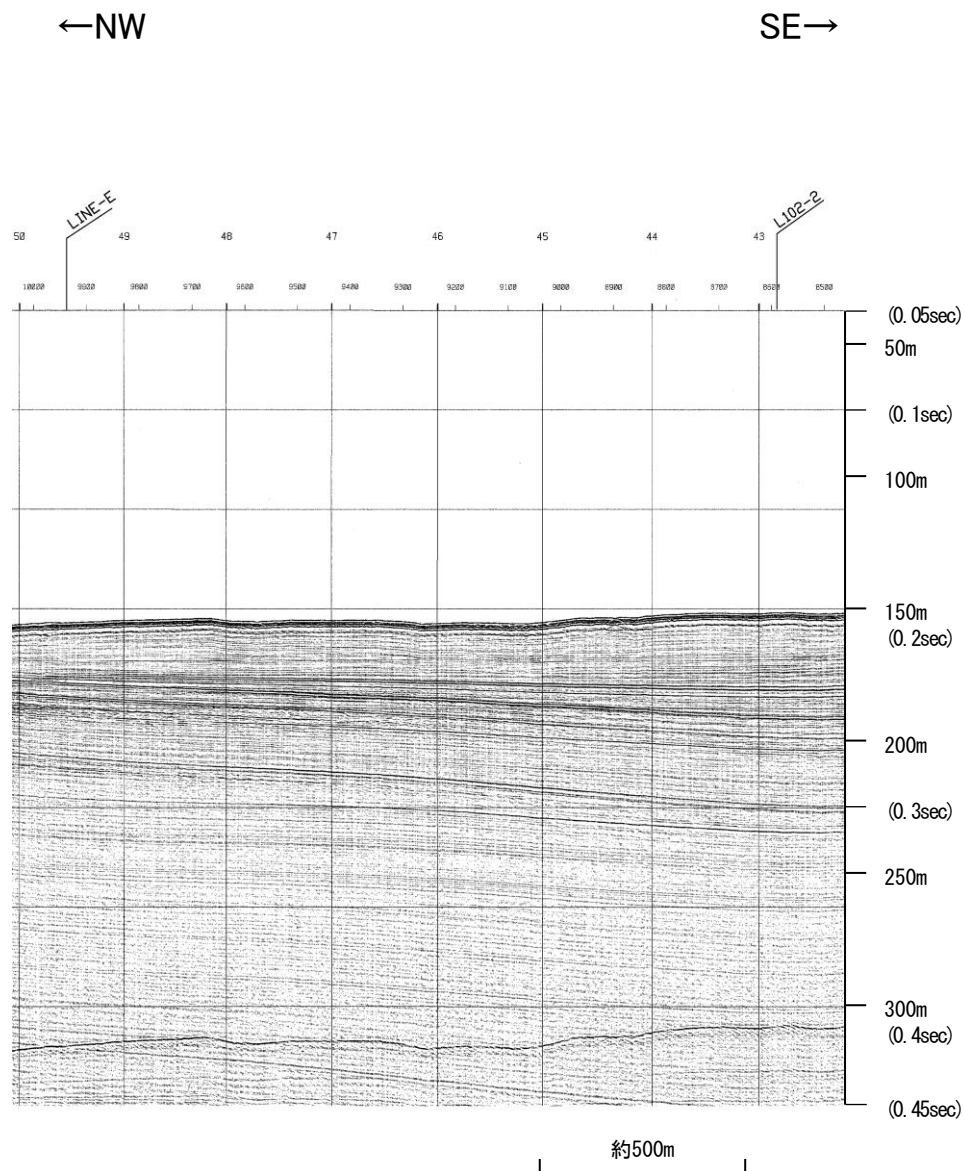
17 15 10 7

約500m

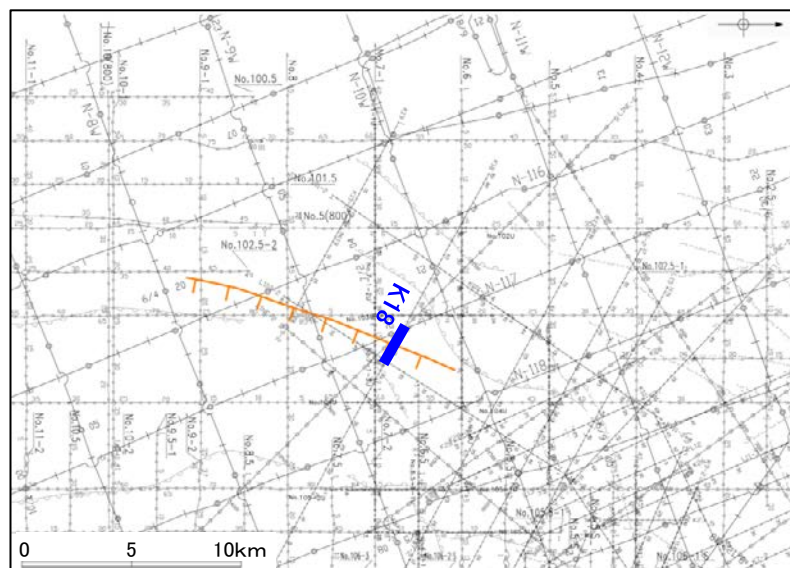
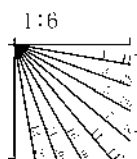
地質時代		地層名	
第四紀	完新世	A層	
	更新世	後期	B ₁ 層
		中期	B ₂ 層
		前期	B ₃ 層
	第三紀	鮮新世	C ₁ 層
中新世		C ₂ 層	
古第三紀		D ₁ 層	
先第三紀	D ₂ 層		



地震研ブーマー K18

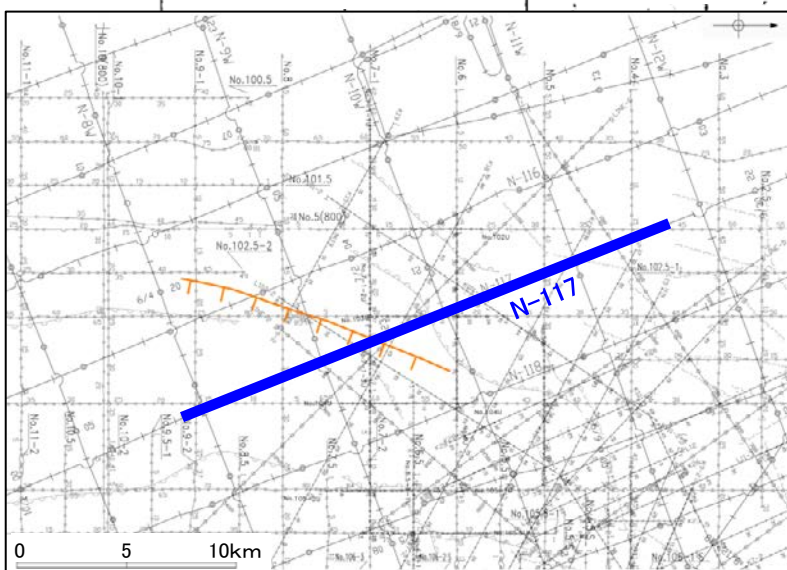
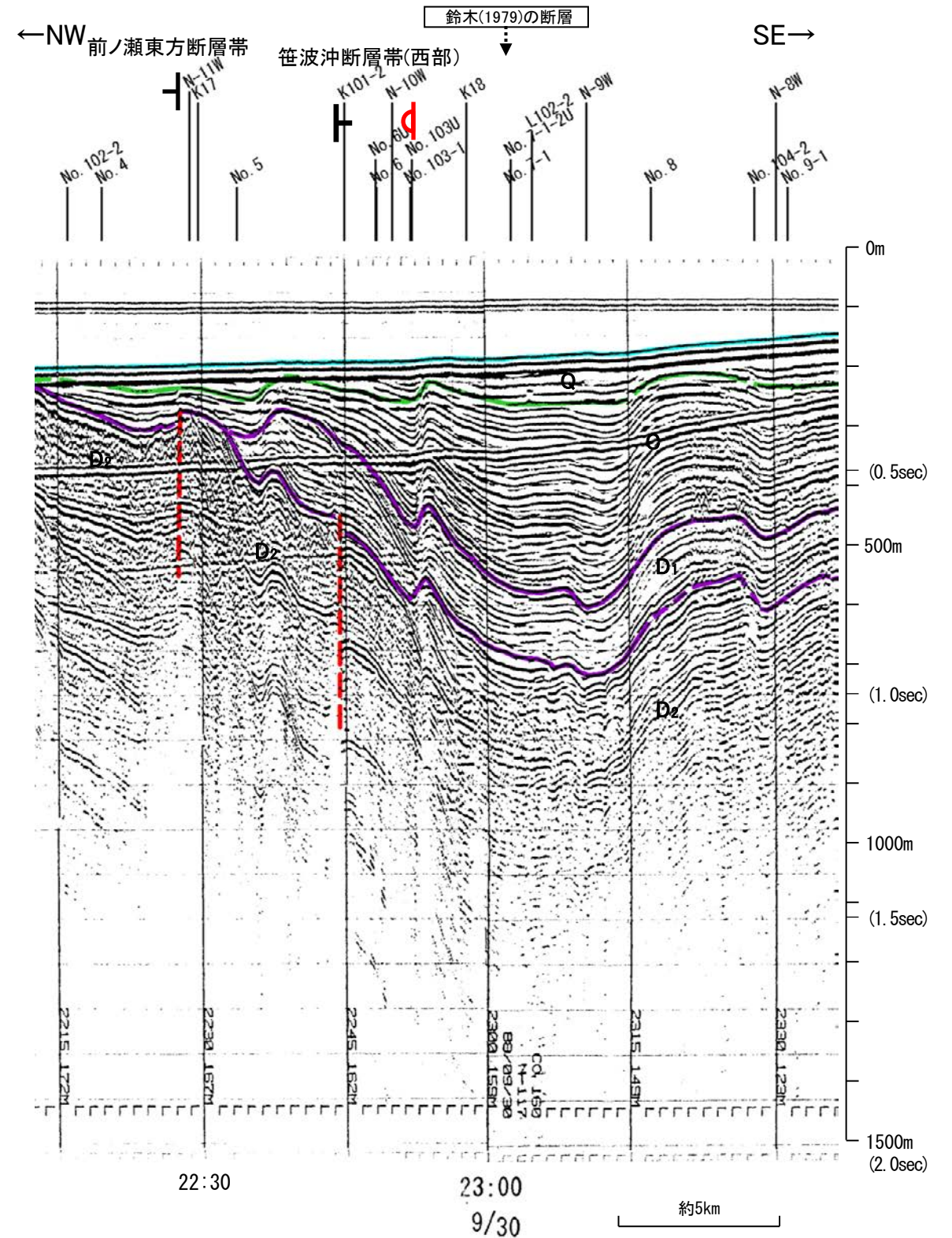
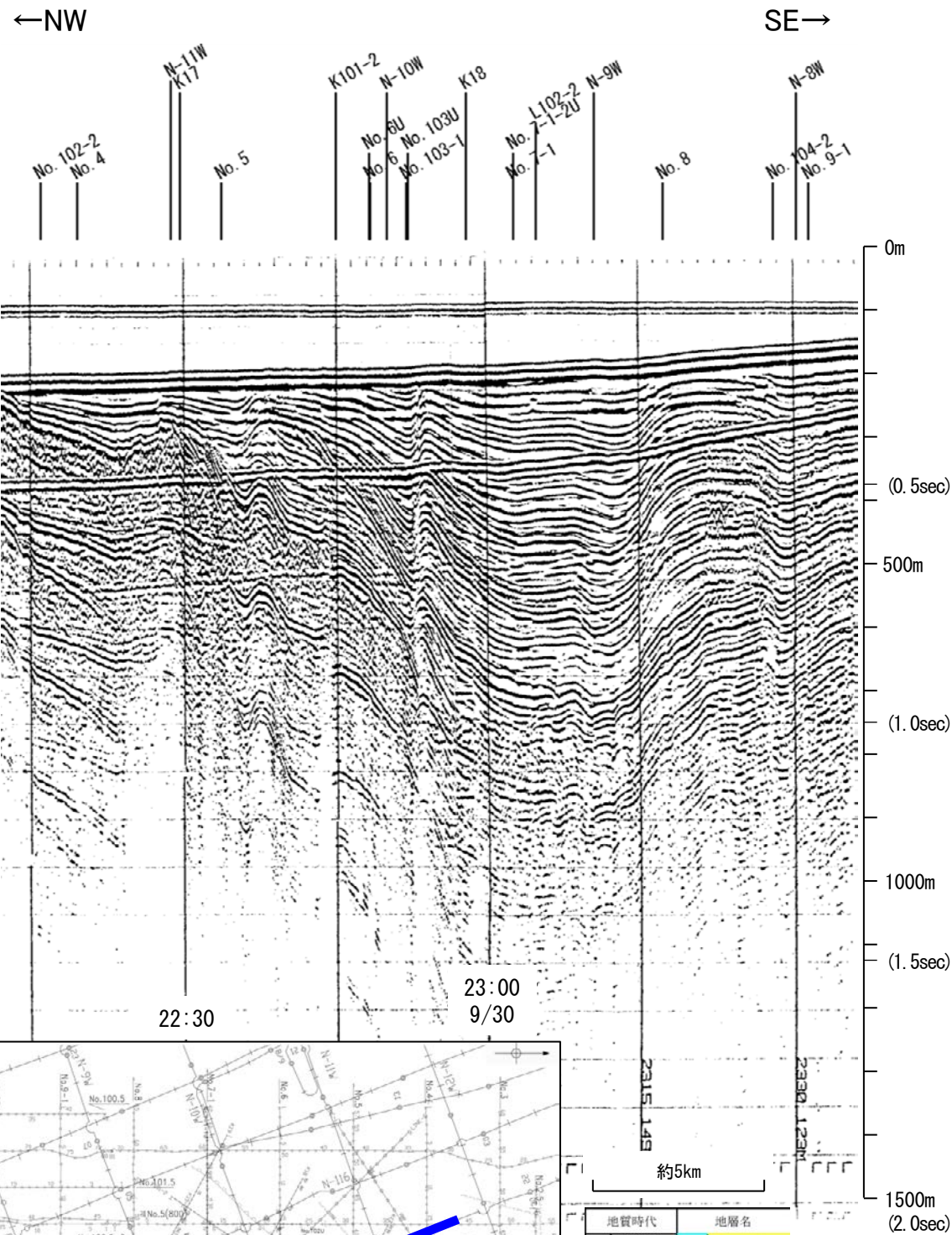


地質時代		地層名	
第四紀	完新世	A層	
	更新世	後期	B ₁ 層
		中期	B ₂ 層
		前期	B ₃ 層
	鮮新世	C層	
第三紀	中新世	D ₁ 層	
	古第三紀	D ₂ 層	
先第三紀			

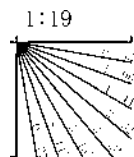


※この図面は東京大学地震研究所の海上音波探査の記録を北陸電力が独自に解析・作成したものである

地質調査所エアガン N-117



地質時代		地層名	
第四紀	全新世	A層	A層
	後期	Q層	B層
		B層	B層
	中期	B層	B層
前期	C層	C層	
第三紀	鮮新世	C層	C層
	中新世	D層	D層
	古第三紀	D層	D層
先第三紀		D層	D層

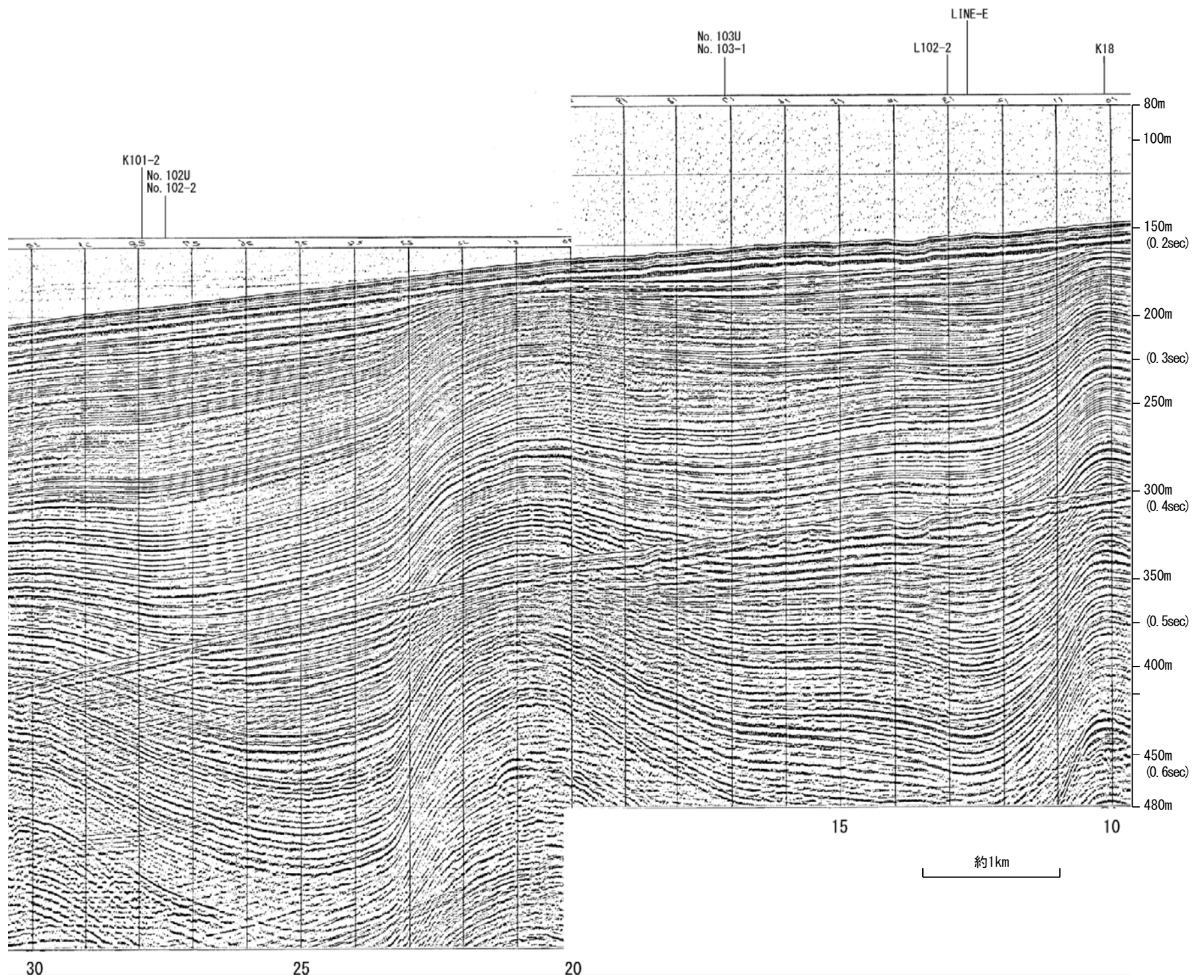


この図面は、地質調査所(現 産業技術総合研究所)の海上音波探査の記録を北陸電力が独自に解析・作成したものである

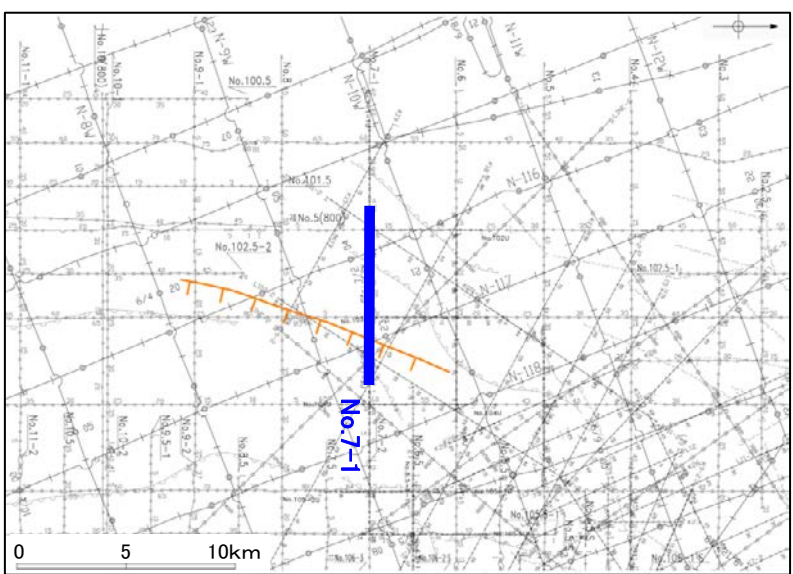
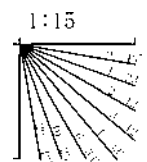
北陸電カスパーカー No.7-1

←W

E→



地質時代		地層名
第四紀	更新世	A層
	中世	B層
		B ₁ 層
		B ₂ 層
	前期	C層
第三紀	鮮新世	C ₁ 層
	中新世	D層
	古第三紀	D ₁ 層
先第三紀		



北陸電カスパーカー No.7-1

←W

E→

笹波沖断層帯(西部)

笹波沖断層帯(西部)

鈴木(1979)の断層

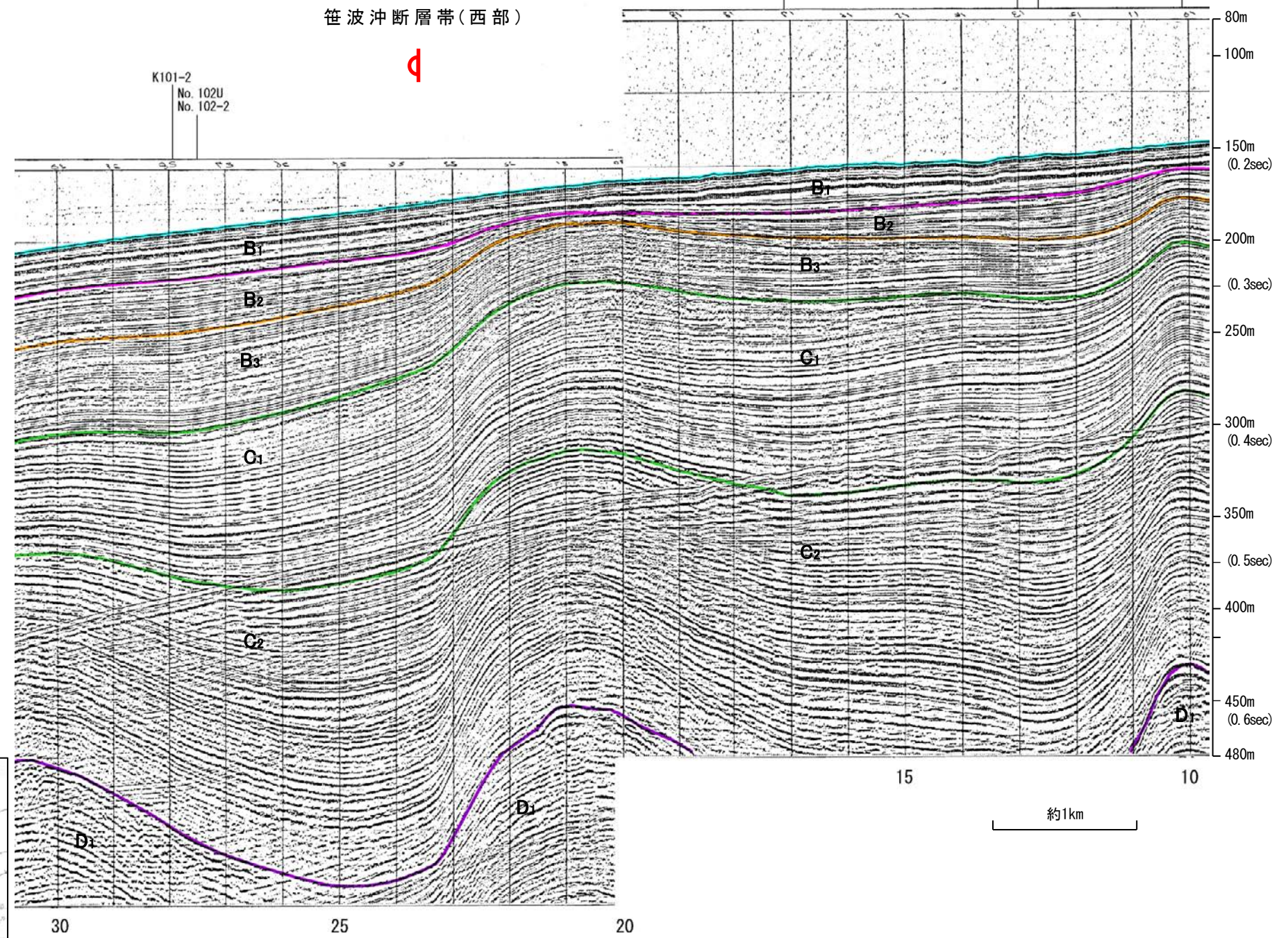
LINE-E

No. 103U
No. 103-1

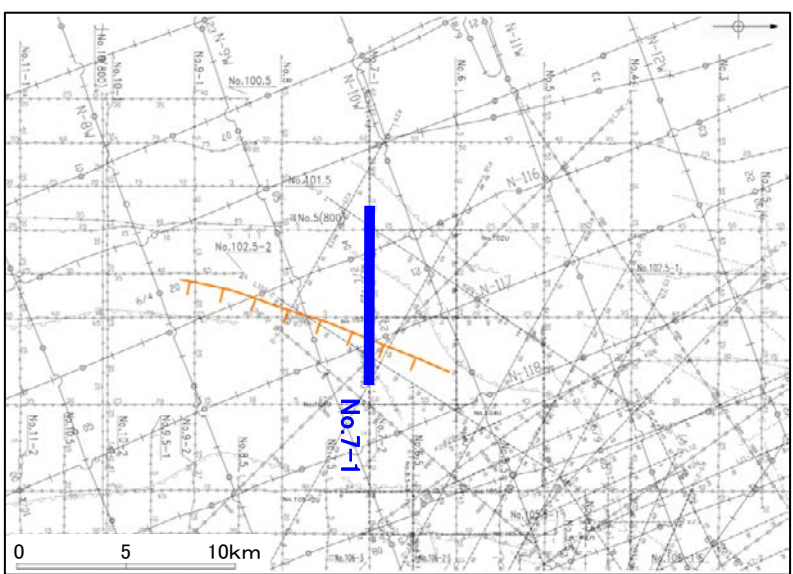
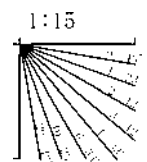
L102-2

K18

K101-2
No. 102U
No. 102-2



地質時代		地層名
第四紀	更新世	A層
	中世	B ₁ 層
		B ₂ 層
		B ₃ 層
	前期	C層
第三紀	鮮新世	C ₁ 層
	中新世	D層
	古第三紀	D ₂ 層
先第三紀		



北陸電カブーマ— No.7-1-2U

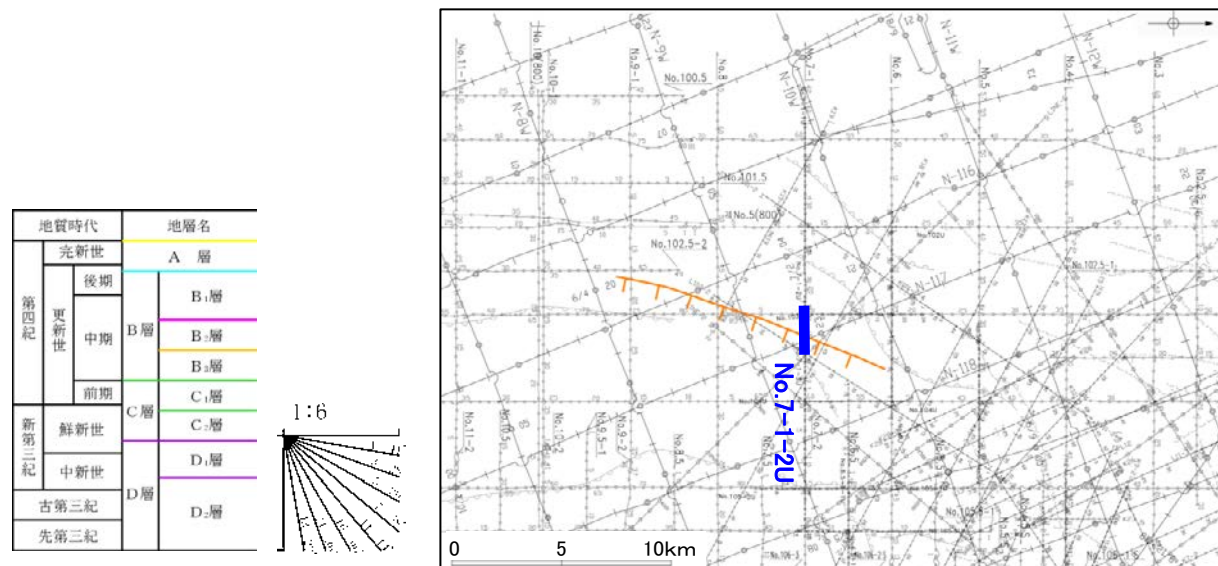
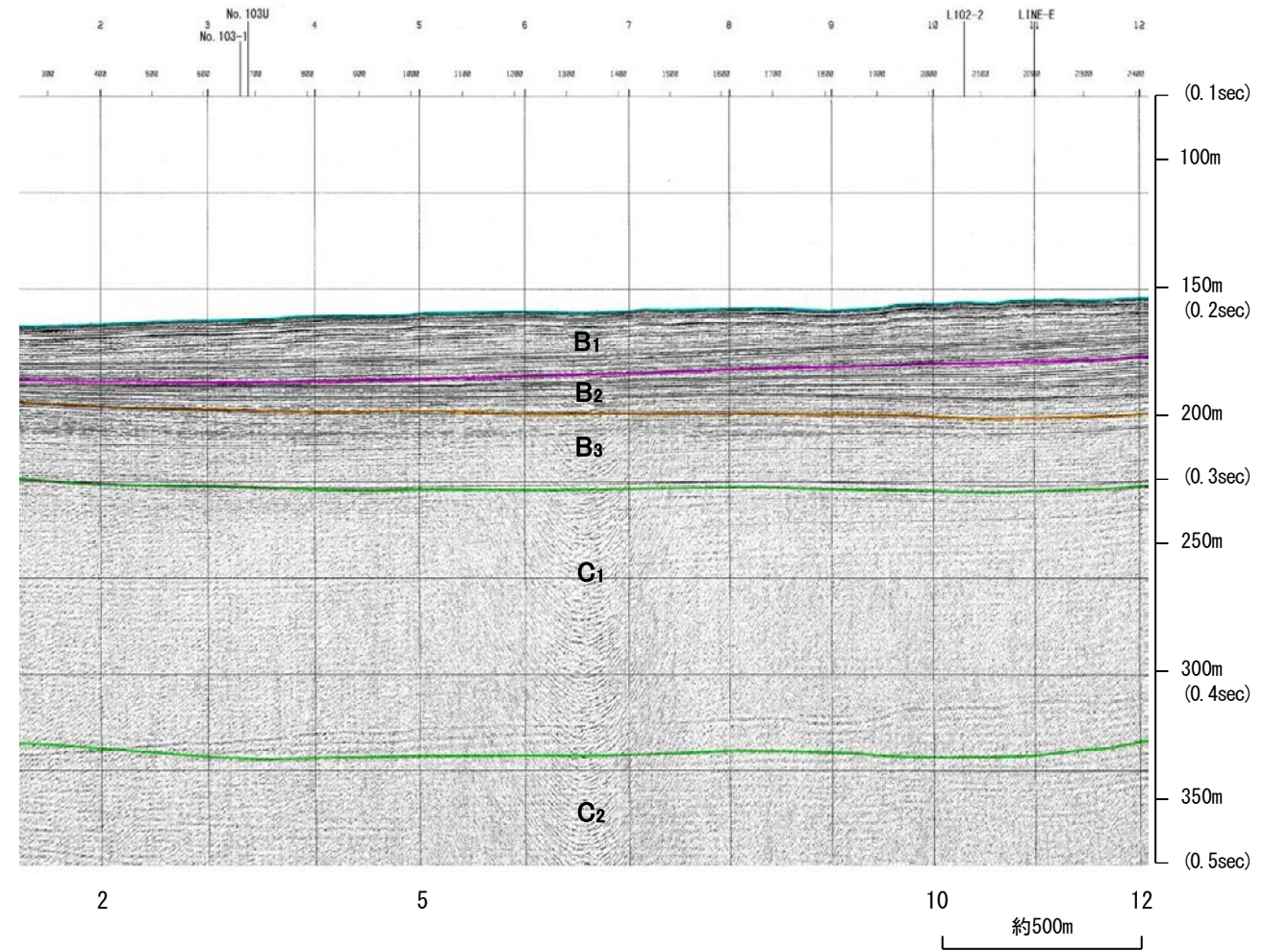
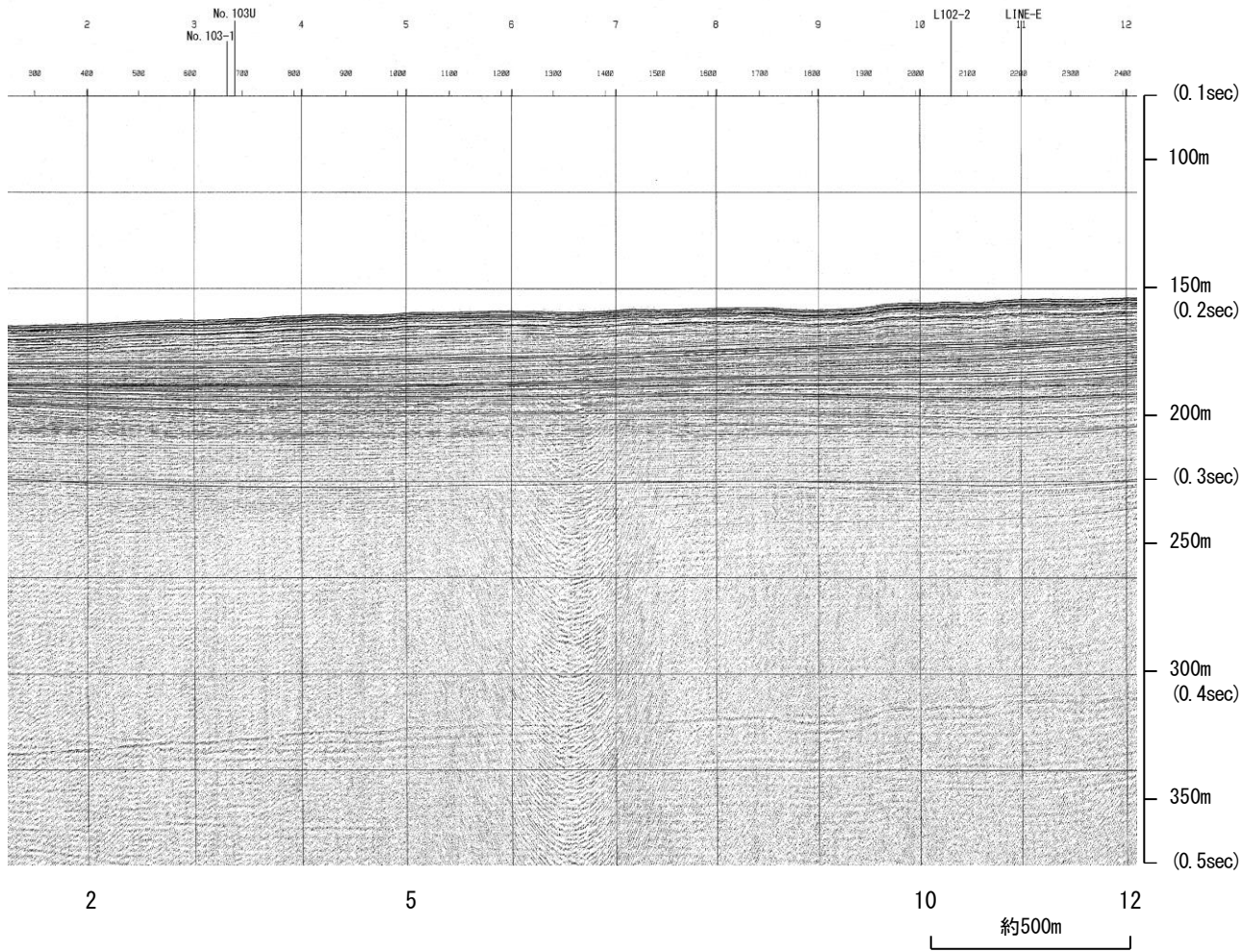
←W

E→

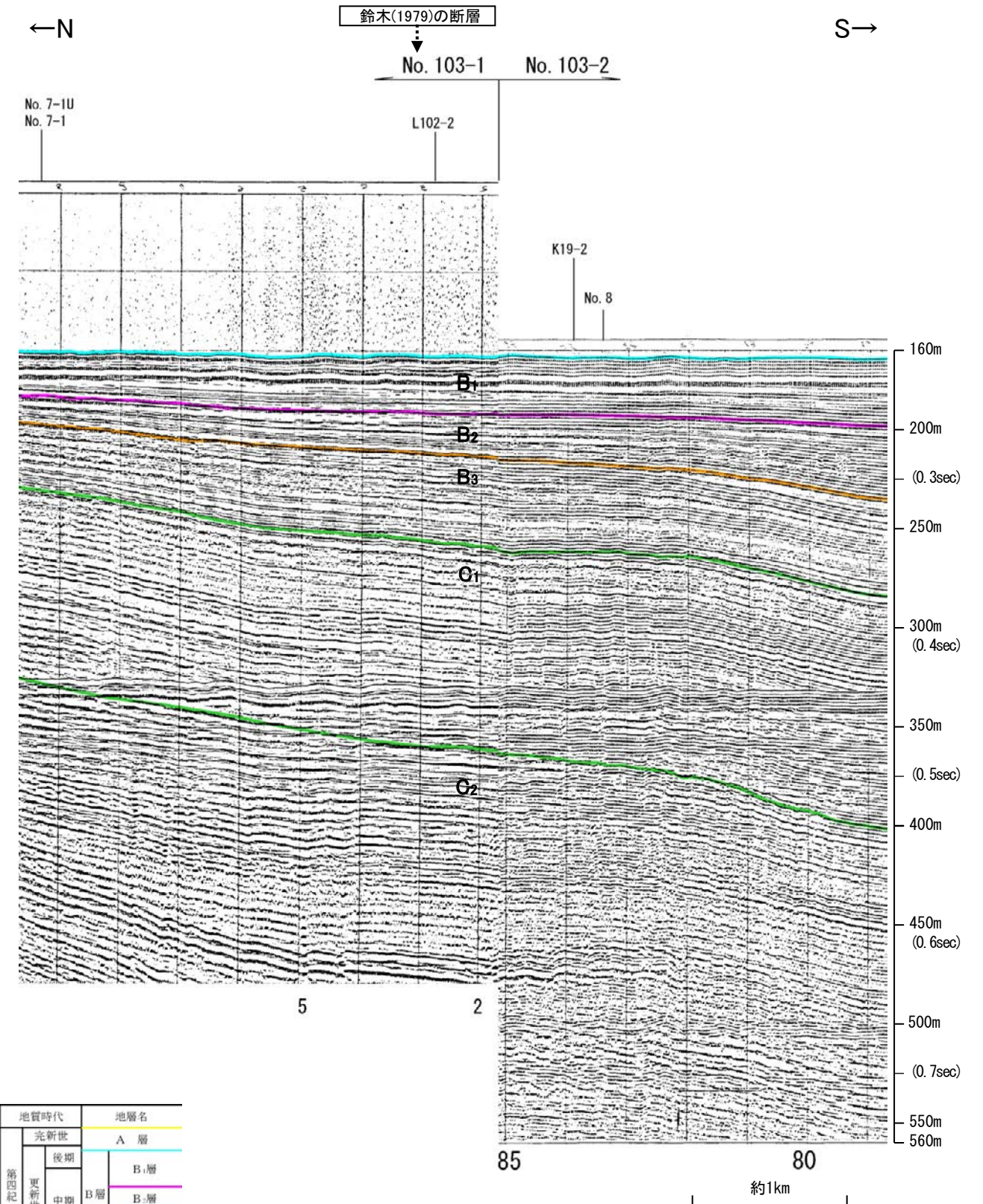
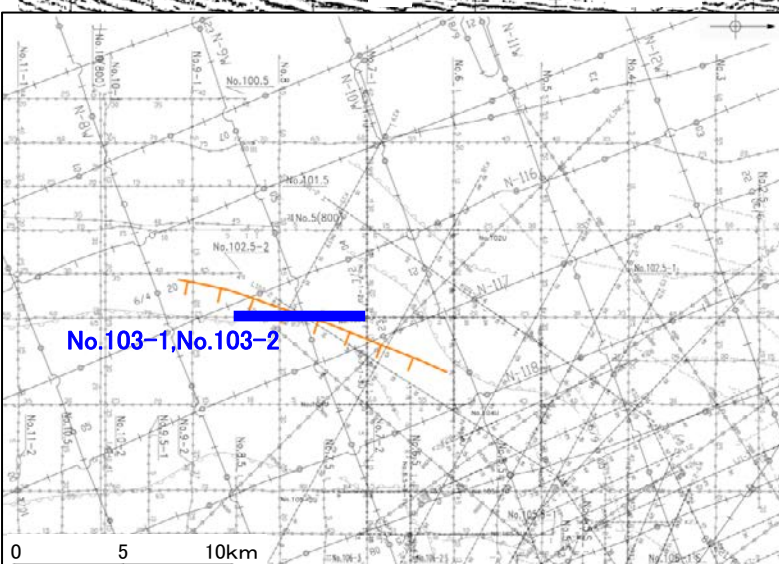
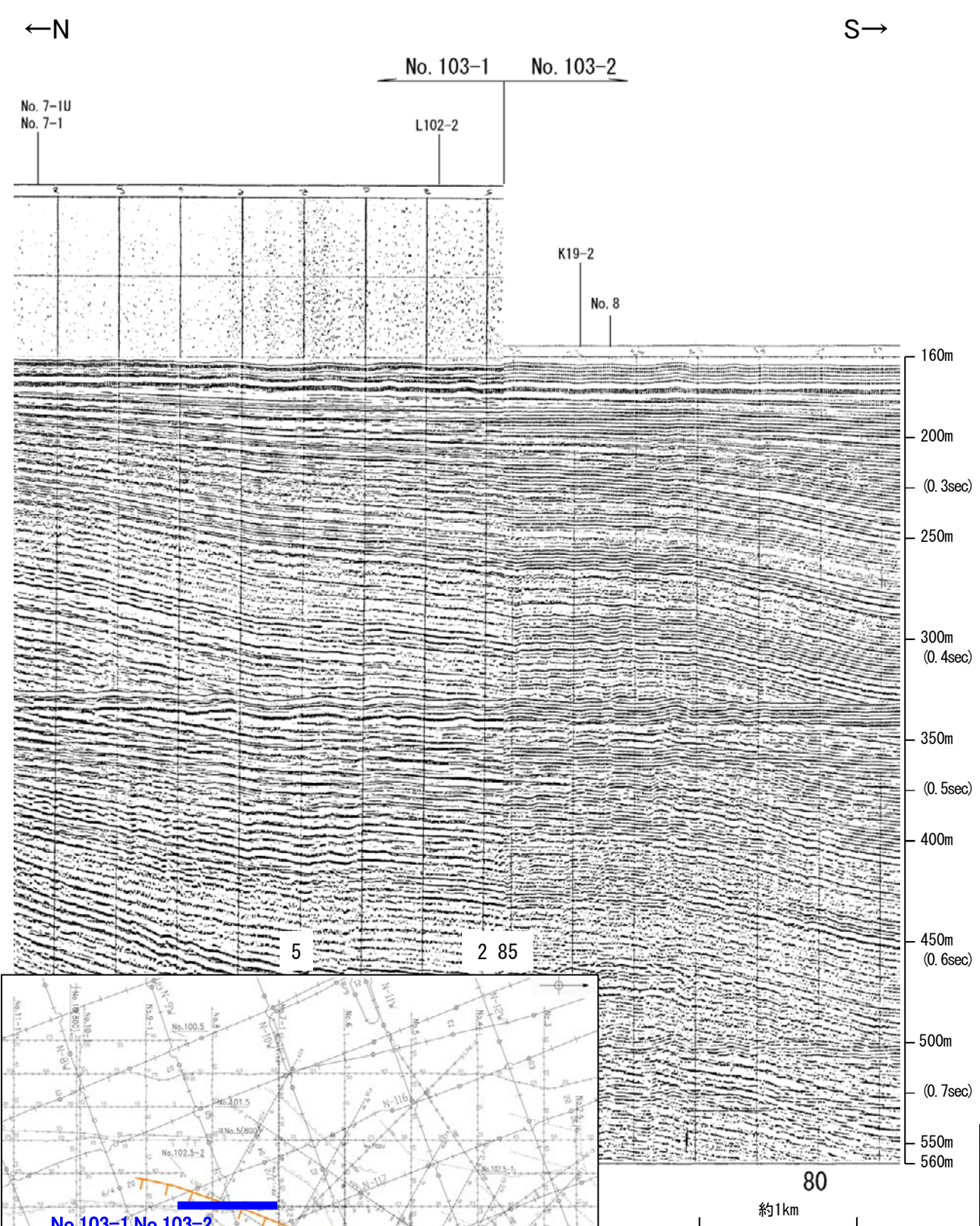
←W

E→

鈴木(1979)の断層



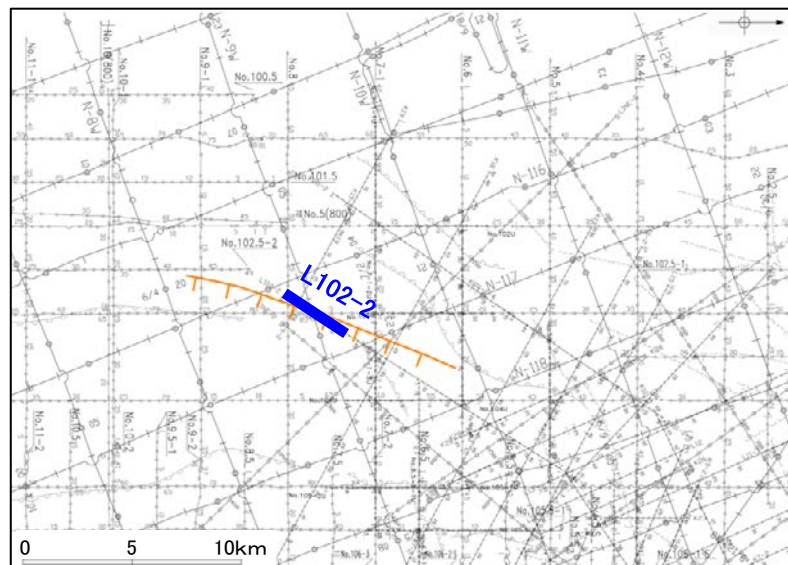
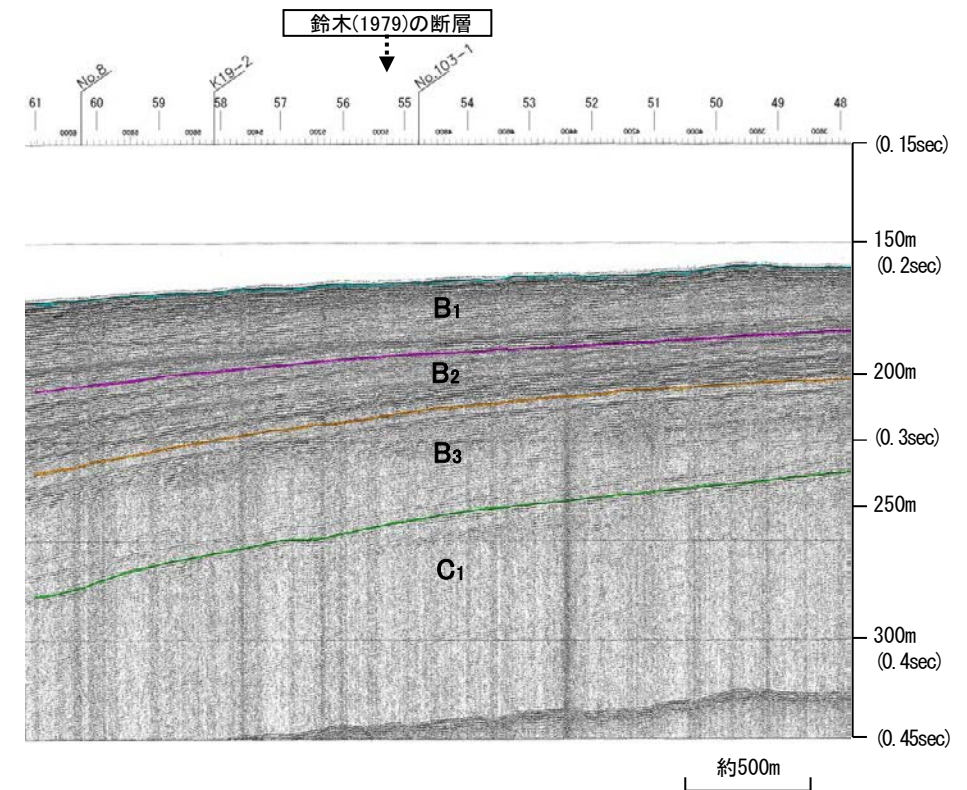
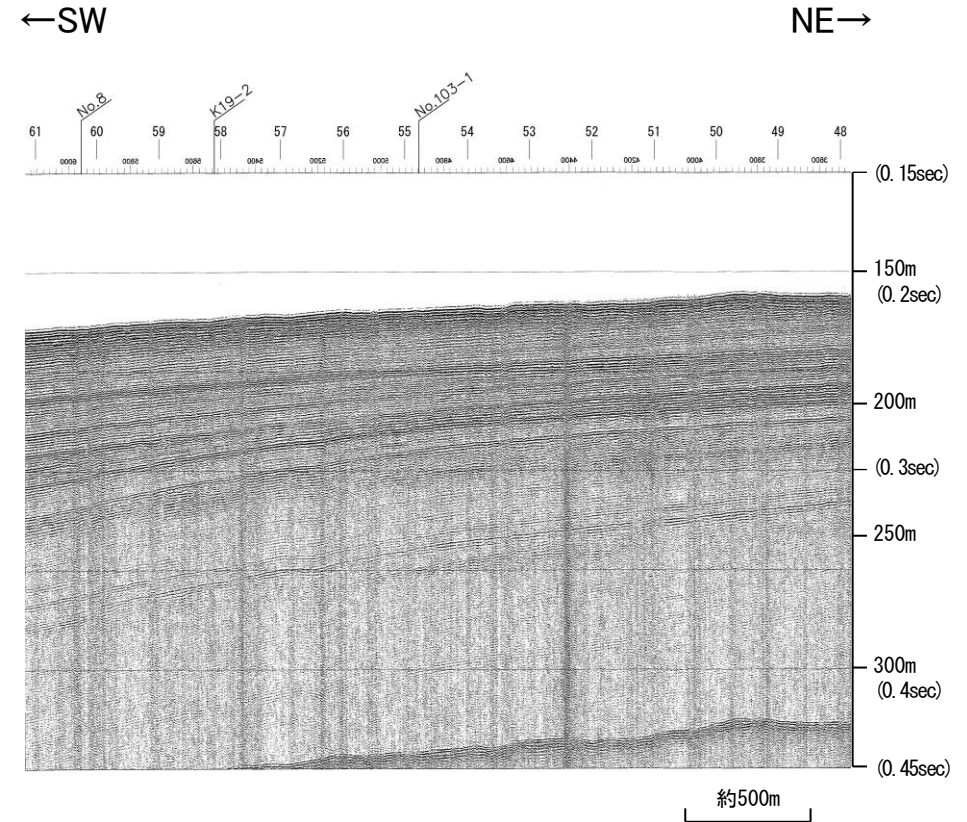
北陸電カスパーカー No.103-1, No.103-2



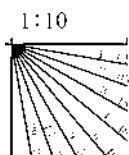
地質時代		地層名	
第四紀	完新世	A層	
	更新世	後期	B ₁ 層
		中期	B ₂ 層
		前期	B ₃ 層
第三紀	鮮新世	C層	
	中新世	D層	
	古第三紀	D層	
先第三紀		D層	

1:15

産総研ブーマー L102-2

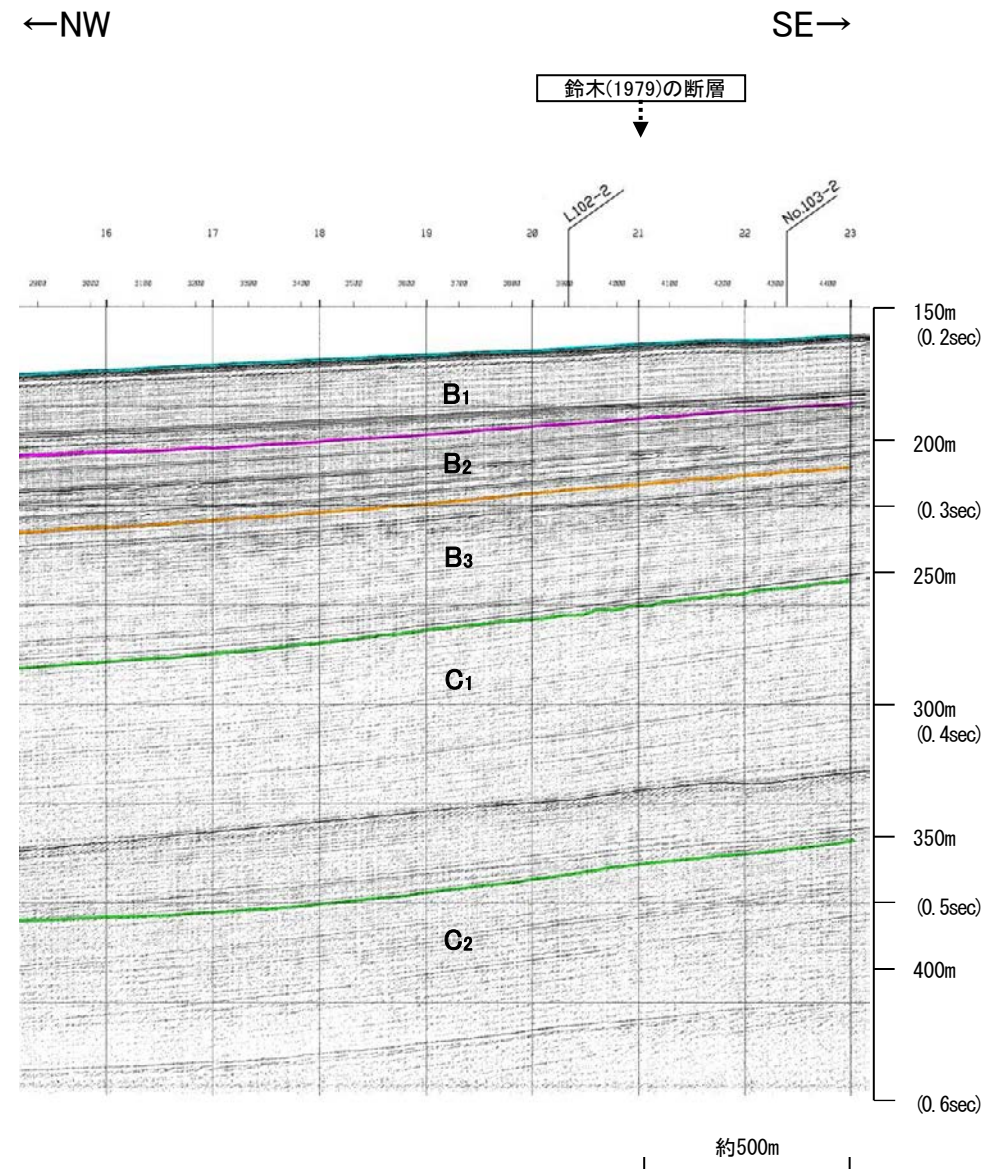
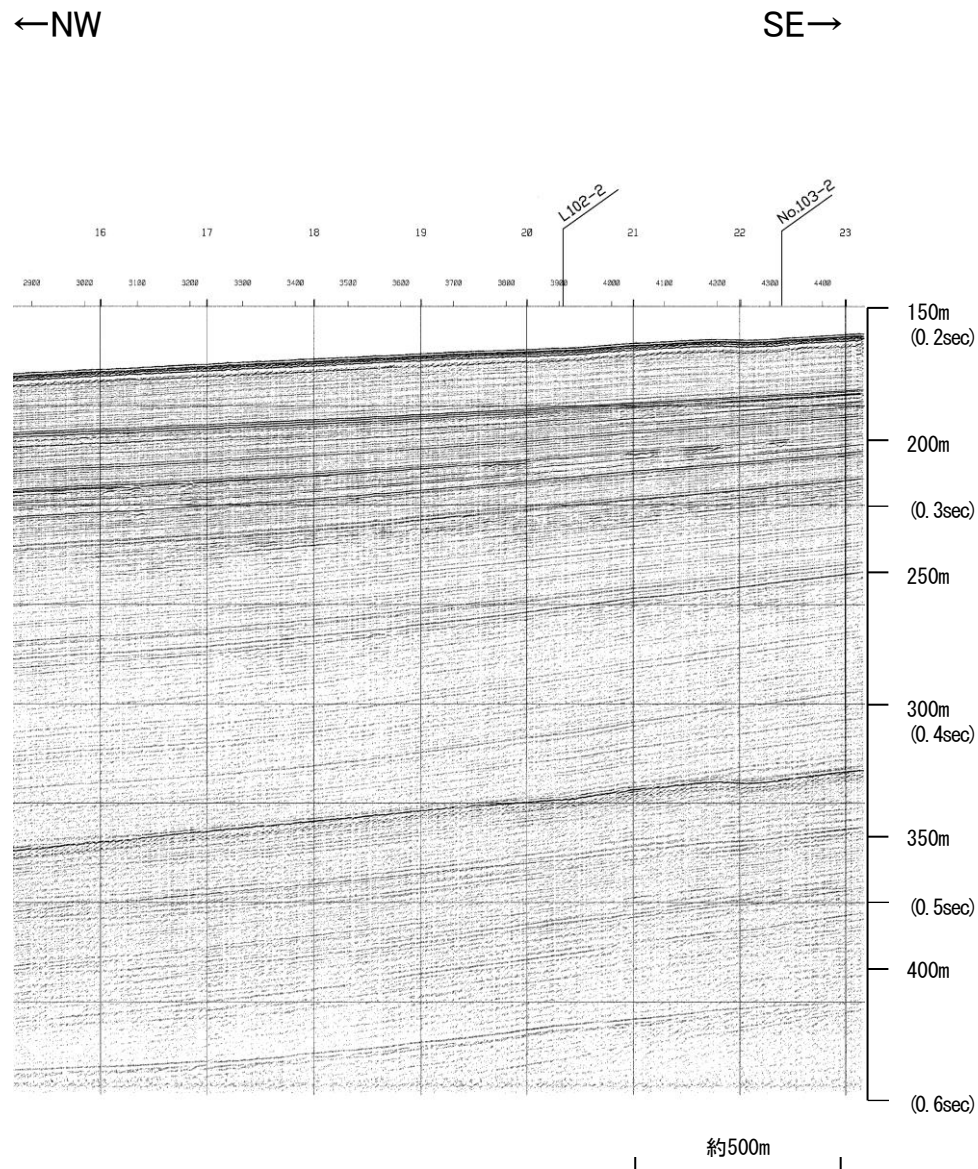


地質時代		地層名	
第四紀	完新世	A層	
	更新世	後期	B ₁ 層
		中期	B ₂ 層
		前期	B ₃ 層
	鮮新世	C層	
第三紀	中新世	D ₁ 層	
	古第三紀	D層	
	先第三紀		

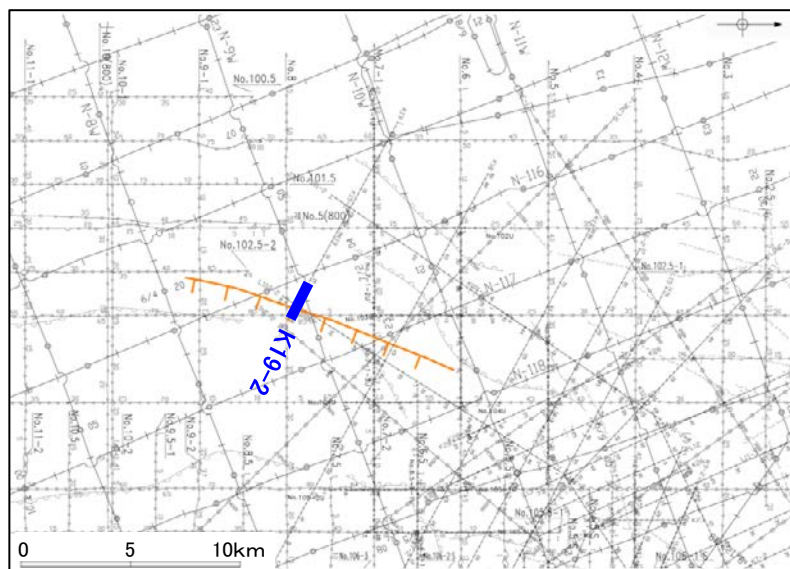
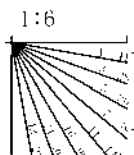


※この図面は、産業技術総合研究所の海上音波探査の記録を北陸電力が独自に解析・作成したものである

地震研ブーマー K19-2

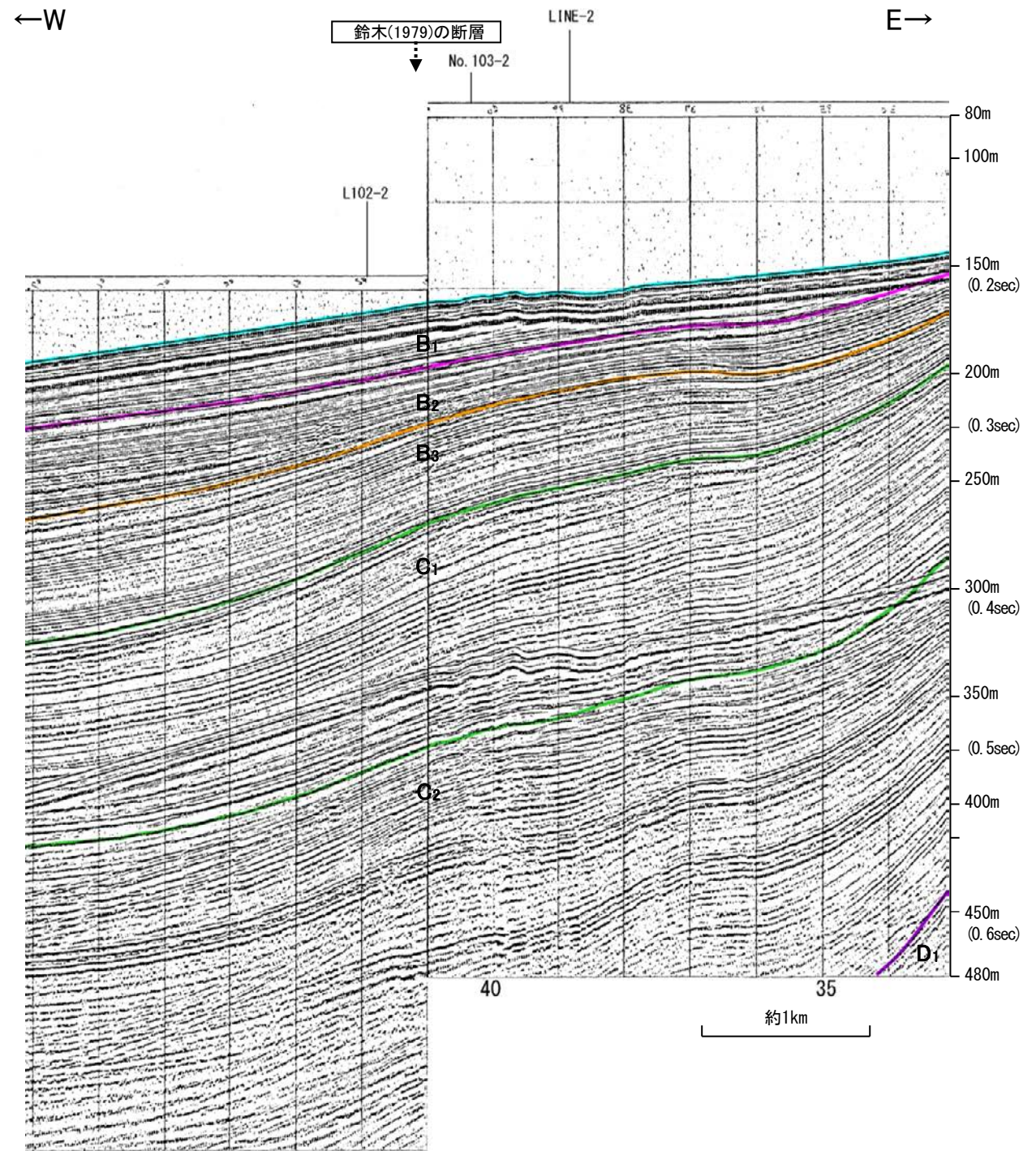
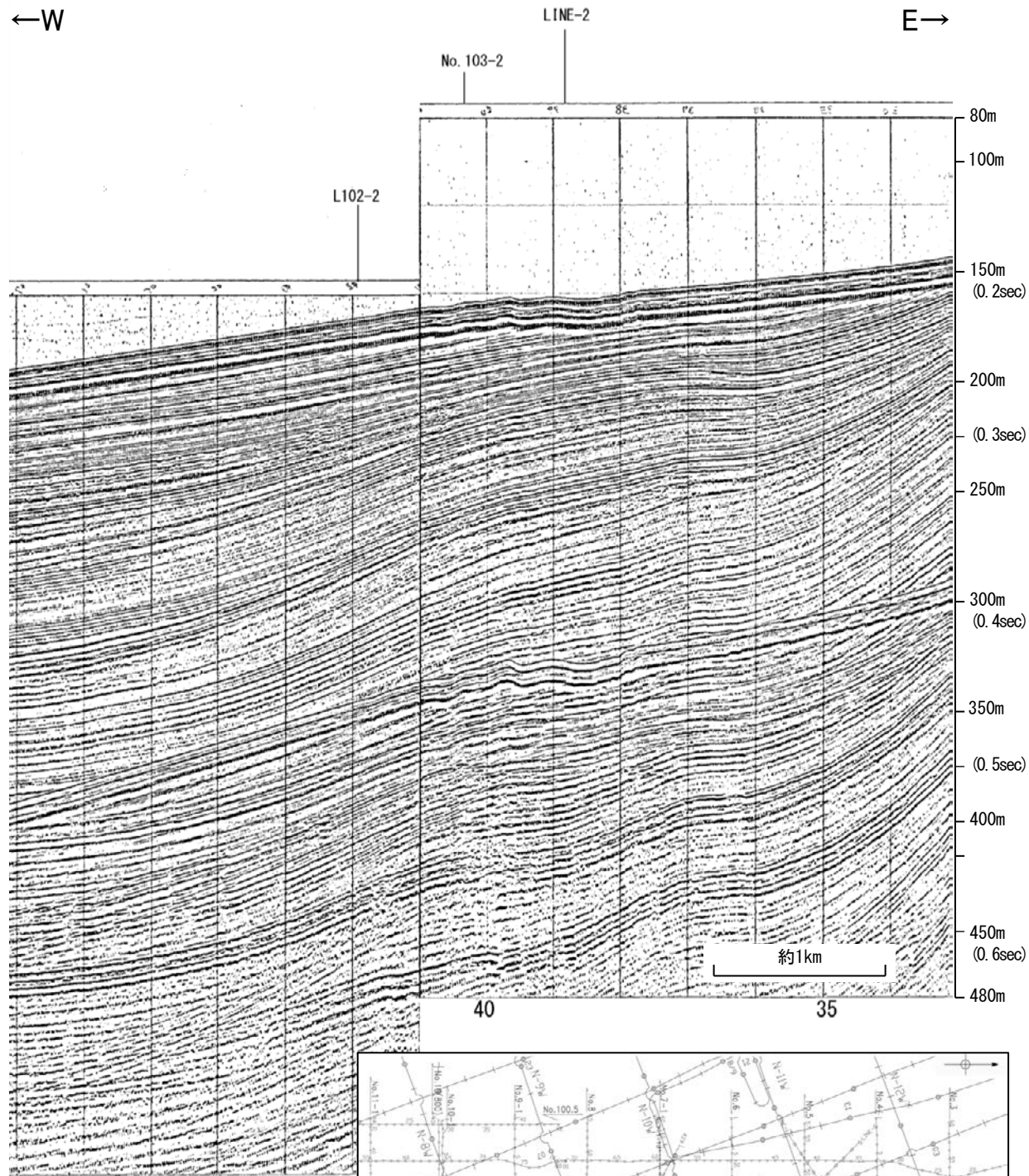


地質時代		地層名	
第四紀	完新世	A層	
	更新世	後期	B ₁ 層
		中期	B ₂ 層
		前期	B ₃ 層
	鮮新世	C層	
新第三紀	中新世	C ₁ 層	
		D層	
古第三紀		D層	
先第三紀		D層	



※この図面は東京大学地震研究所の海上音波探査の記録を北陸電力が独自に解析・作成したものである

北陸電カスパーカー No.8



45

地質時代		地層名	
第四紀	完新世	A層	
	更新世	後期	B ₁ 層
		中期	B ₂ 層
		前期	B ₃ 層
	第三紀	鮮新世	C ₁ 層
		中新世	C ₂ 層
古第三紀		D層	
先第三紀		D層	

